Canon

BUBBLE JET PRINTER

BJ F890PD

スタートガイド

設置のときに
お読みください

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J QA7-1813-V01

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《BJ F890PD》をお買い上げ
いただきまして、まことにありがとうございます。
本製品の機能を十分に発揮させて効果的に
ご利用いただくために、
ご使用の前に使用説明書を一通りお読みください。
また、お読みになった後は、必ず保管してください。
操作中に使いかたが分からなくなったり、
機能についてもっと詳しく知りたいときに
お役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

商標について

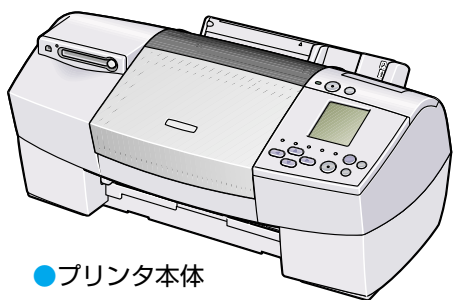
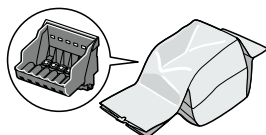
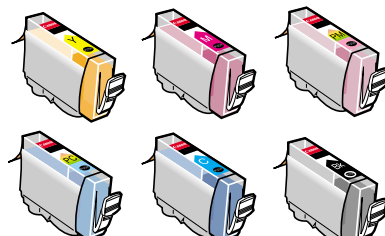
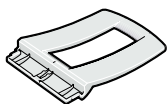
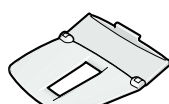
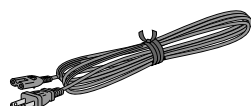
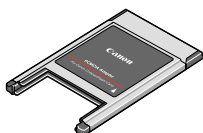
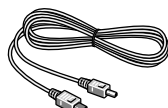
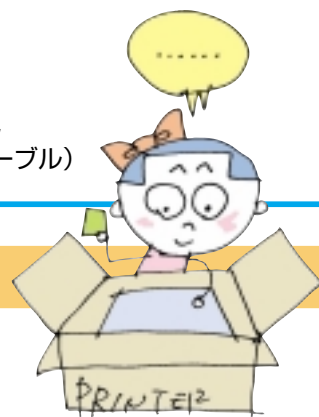
- Canonは、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® Millennium Edition、 Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® 98を、それぞれWindows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98、またはWindowsと略して記載しています。
- MacintoshおよびMacは、米国アップルコンピュータ社の登録商標、または商標です。
- Netscape®、Netscape Navigator®は、Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
  Netscape® Communicatorは、Netscape Communications Corporationの商標です。
- CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、SanDisk Corporationの商標です。
- MEMORY STICK（メモリースティック）は、ソニー株式会社の商標です。
- SmartMedia™は、株式会社 東芝の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

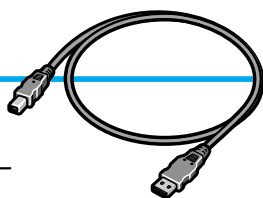
お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄のお客様ご相談窓口までご連絡ください。連絡先は、別紙の『ご相談窓口のご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

[箱の中を確認しましょう]

足りないものや壊れているものがある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

箱に入っているもの

- プリンタ本体
- プリントヘッド
- インクタンク（6個）
- 用紙サポート
- 排紙トレイ
- 電源コード
- スタートガイド（本書）
- プリンタソフトウェアCD-ROM
- 保証書
- ご相談窓口のご案内
- コンパクトフラッシュ用PCカードアダプタ
- デジタルカメラ接続用ケーブル（ダイレクトインターフェースケーブル）

用意するケーブル

コンピュータとプリンタをつなぐケーブルは、次のUSBケーブルをご購入ください。

キヤノン製またはコンピュータメーカー純正で2m以内のものをお勧めします。

●Windowsをご使用の場合の条件
- Windows XP／Windows Me／Windows 2000／Windows 98がプレインストールされているコンピュータ。
- または、Windows 98以降がプレインストールされているコンピュータからWindows XP／Windows Me／Windows 2000にアップグレードしたコンピュータ。

●Macintoshをご使用の場合の条件
- Mac OS 8.6～9.X（日本語）がプレインストールされているコンピュータ。
- USBインタフェースを標準搭載したMacintoshシリーズ。

本書のもくじ

もくじ

『プリンタ活用ガイド』(プリンタソフトウェア CD-ROM)のもくじ

プリンタ活用ガイドの見かたと操作方法については「プリンタ活用ガイドとヘルプについて」(→p.89)をご覧ください。

4 用紙について

5 お役立ち情報

6 困ったときには（プリンタ編）

[使用説明書の見かた]

使用説明書について

プリンタについて知りたいとき

『スタートガイド』（本書）

BJ F890PDをご購入後、初めてご使用になるときは必ずお読みください。
次のことが書かれています。

- 使用するまでに必要な準備
- 印刷のしかた
  ※アプリケーションから印刷する方法、写真データを印刷する方法
- インクの交換や日常のお手入れ
- トラブルの対処方法

『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）

BJ F890PDをご使用になり、ドライバの各機能の詳細や応用的な使い方など、もっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。
「プリンタ活用ガイド」の見かたについてはp.89をご覧ください。
詳しい内容を知りたい場合は「プリンタ活用ガイドのもくじ」をご覧ください。

アプリケーションソフトについて知りたいとき

フォトプリントガイド

次のアプリケーションについて説明しています。

- ZoomBrowserEX/PhotoRecord（Windows用）
- ImageBrowser（Macintosh用）
- PhotoStitch

デジタルカメラの写真の加工やアルバムの作成、印刷が簡単にできます。
「フォトプリントガイド」の見かたについてはp.89をご覧ください。

その他の説明書について

- 3D-PhotoPrint
  3Dフォトフレームに付属の使用説明書で、機能概要と操作の流れを確認し、機能の詳細については、ヘルプをご覧ください。

本書で使用しているマークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には次のようなマークを使用しています。
これらの記載事項は必ずお守りください。

警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

禁止

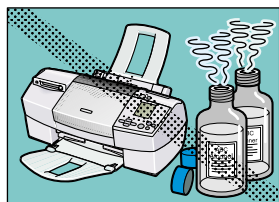
操作上、必ず守っていただきたい禁止事項が書かれています。
製品の故障・損害や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

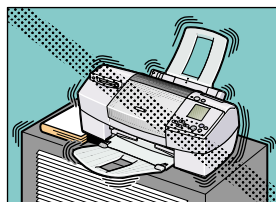
操作の参考になることや補足説明が書かれています。

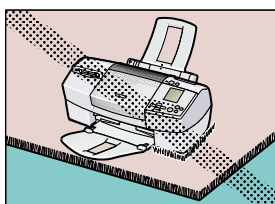
説明している機能に関連した機能や、応用的な使用方法について説明しています。

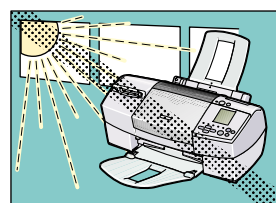
[安全にお使いいただくために]

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。
また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

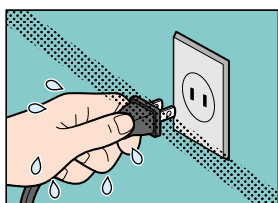
設置場所について

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。

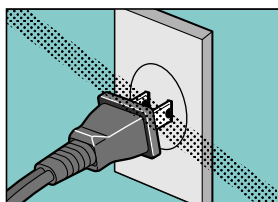
引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。

プリンタが落ちたりして、けがの原因になることがあります。

毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。

毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには置かないでください。

火災や感電の原因になることがあります。
下記使用環境でお使いください。
温度：5～35℃
湿度：10～90%RH（結露しないこと）

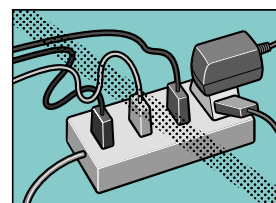
電源について

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります

電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。

差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

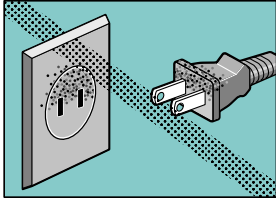
**電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。
また、電源コードに重いものをのせないでください。**

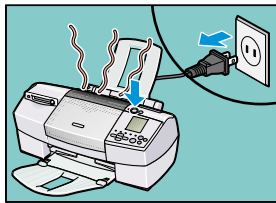
傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。

火災や感電の原因になります。

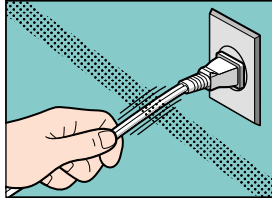
ふたまたソケット等を使ったタコ足配線をしないでください。

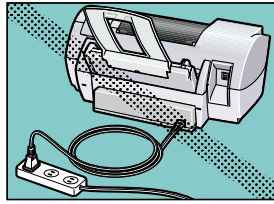
火災や感電の原因になります。

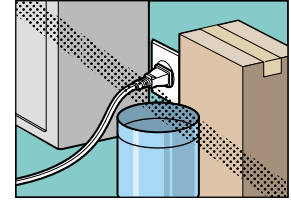
⚠警告

電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。

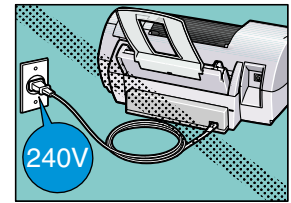
ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起った場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

⚠注意

電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

コードを引っ張ると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

延長電源コードは使用しないでください。

火災や感電の原因になることがあります。

いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

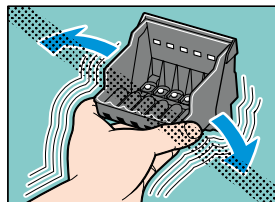
万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源プラグが抜けなくなり、火災や感電の原因になることがあります。

AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。

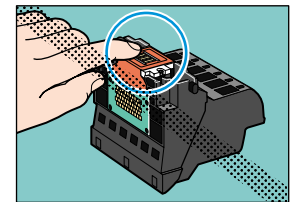
火災や感電の原因になることがあります。
なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
電源電圧　：AC100V
電源周波数：50/60Hz

- **長期間プリンタを使わないときは、安全のため必ず電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  長期間差し込んだままにすると、火災や感電の原因になることがあります。

プリントヘッド/インクタンクについて

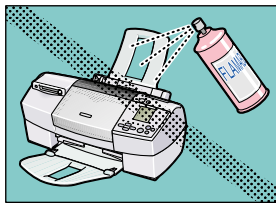
安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。

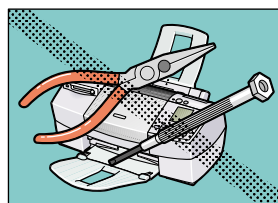
誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

プリントヘッドやインクタンクを落としたり振ったりしないでください。

インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。

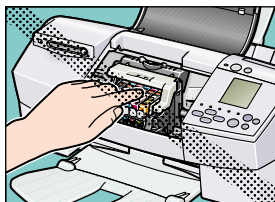
熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

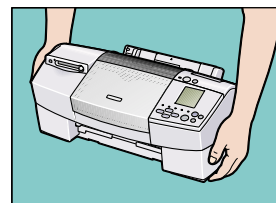
取扱いについて

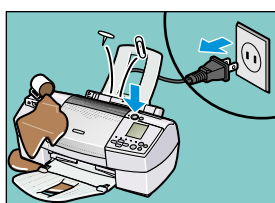
警告

プリンタの近くでは、可燃性のスプレー等は使用しないでください。

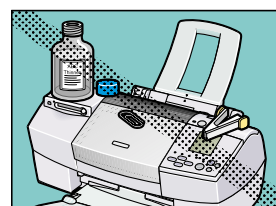
スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

プリンタを分解・改造しないでください。

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

注意

印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。

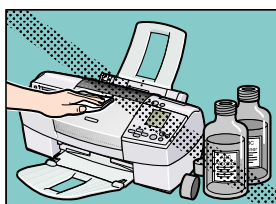
内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。

プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。

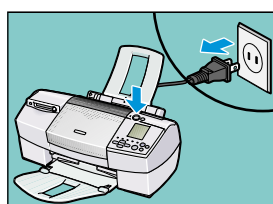
他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

万一、異物（金属片・液体等）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナー等）の入った容器を置かないでください。

プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

お手入れについて

警告

清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。

プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。

清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

誤って電源ボタンを押してしまうと、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。

● 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意

蛍光灯などの電気製品とプリンタは、約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。

● 電源を切るときのご注意

電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。

こんなことができます

BJ F890PDでは、次のような使い方ができます。

デジタルカメラとプリンタだけで印刷する

BJ F890PDは、コンピュータを使わずに、デジタルカメラとプリンタだけで写真が印刷できます。

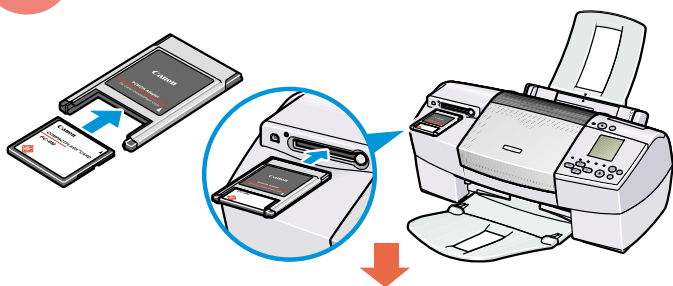
フチなし全面印刷もかんたん

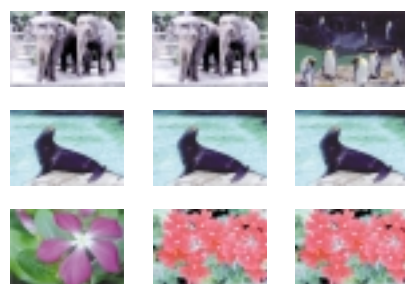
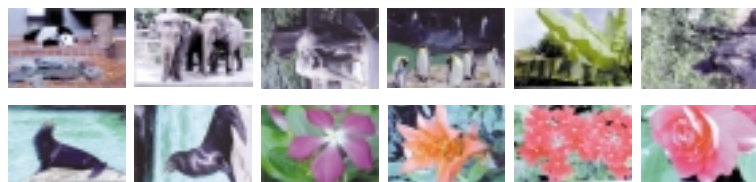
プリンタにメモリカードを挿入して印刷

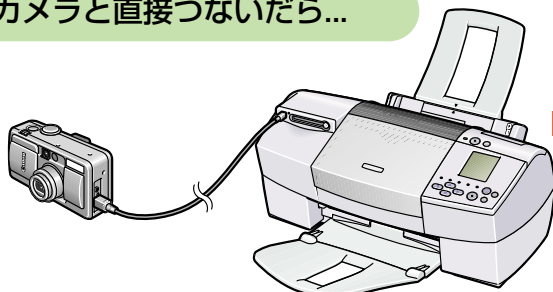
インデックス印刷→p.55

全コマ印刷→p.56

その中からお気に入りの写真を選んで..........

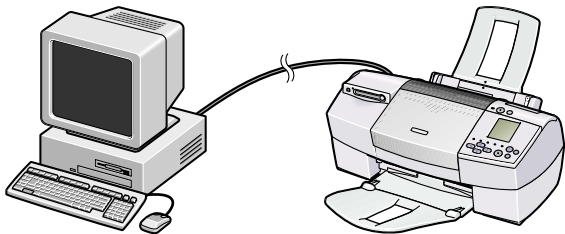
1コマ印刷→p.57

指定コマ印刷→p.57

カメラの設定通りにかんたん印刷
DPOF印刷→p.59

フチなしや写真の補正もワンタッチ！
「印刷の応用操作」→p.60

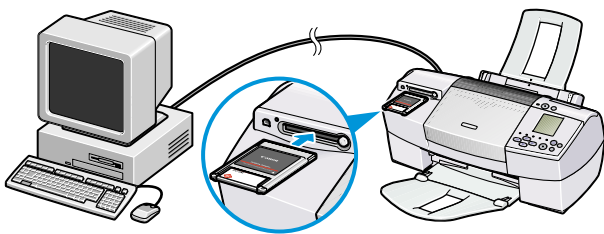
カメラと直接つないだら...

プリンタでの設定は必要なし
デジタルカメラからダイレクト印刷→p.51

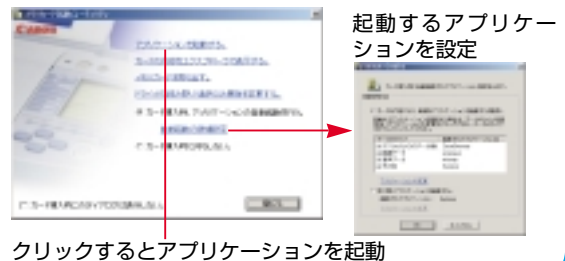
コンピュータにつないで１台2役

BJ F890PDをコンピュータと接続すれば、プリンタとしてだけではなく、
メモリカードのドライブとしても使用できます。

コンピュータからの印刷はもちろん...→p.33

いつも使っているアプリケーションで編集して..印刷することも可能です

メモリカードからの印刷だってOK!

メモリカードをプリンタにセットすると→p.45

アプリケーションを自動的に起動します。
→『プリンタ活用ガイド』
（プリンタソフトウェアCD-ROM）

起動するアプリケーションを設定

クリックするとアプリケーションを起動

ZoomBrowser／PhotoRecprd／ImageBrowserを使えば...
→『フォトプリントガイド』（プリンタソフトウェアCD-ROM）

デジタルカメラから

スキャナから

メモリカードから

Windows の場合

●ZoomBrowser EX/PhotoRecord

Macintosh の場合

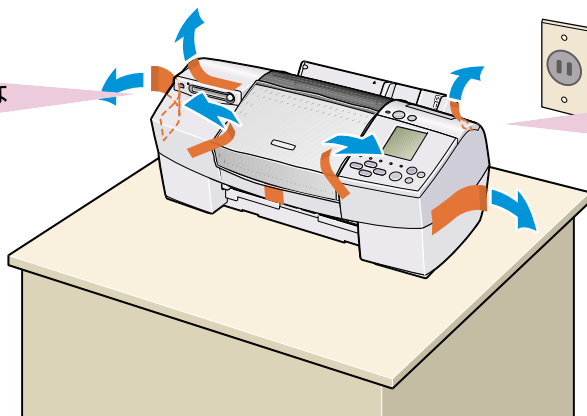
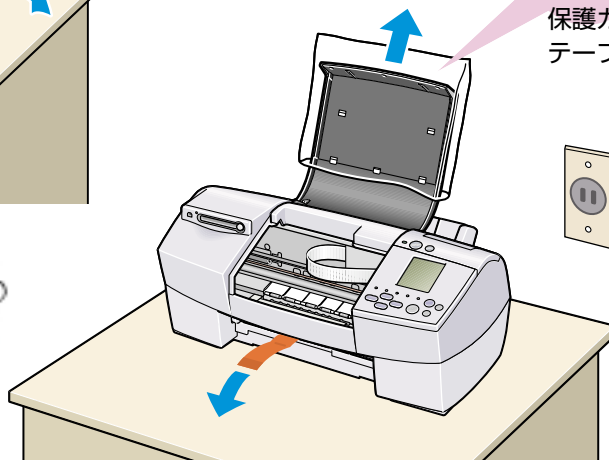
●ImageBrowser

レイアウトして
アルバム風に印刷

インデックス印刷で写真を確認

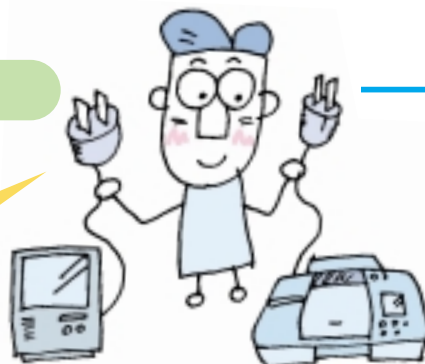
キヤノン純正ミシン目
入り用紙に印刷

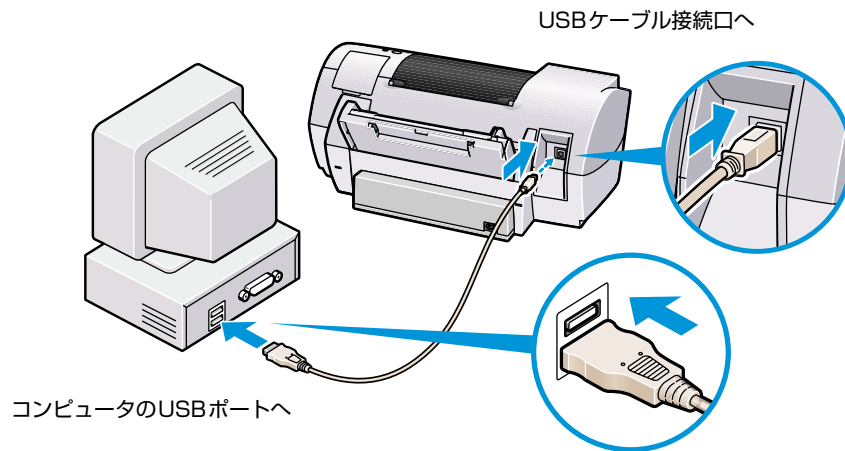
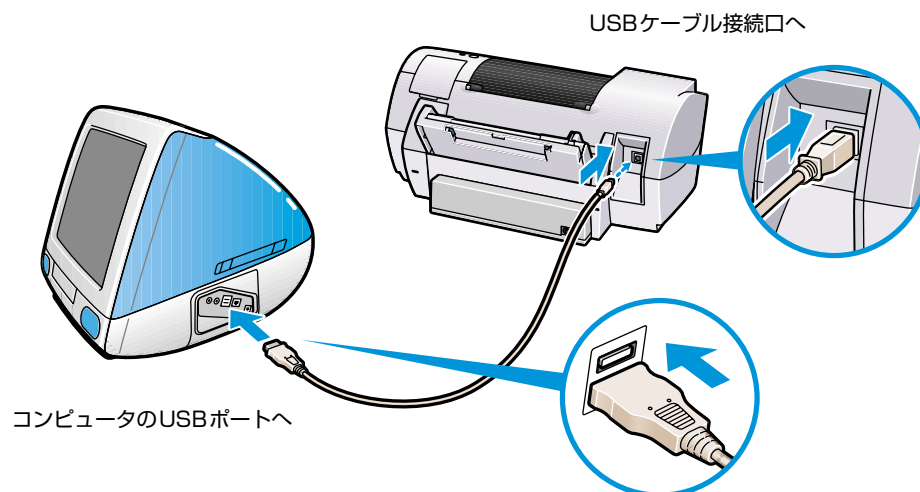
使えるように準備しましょう

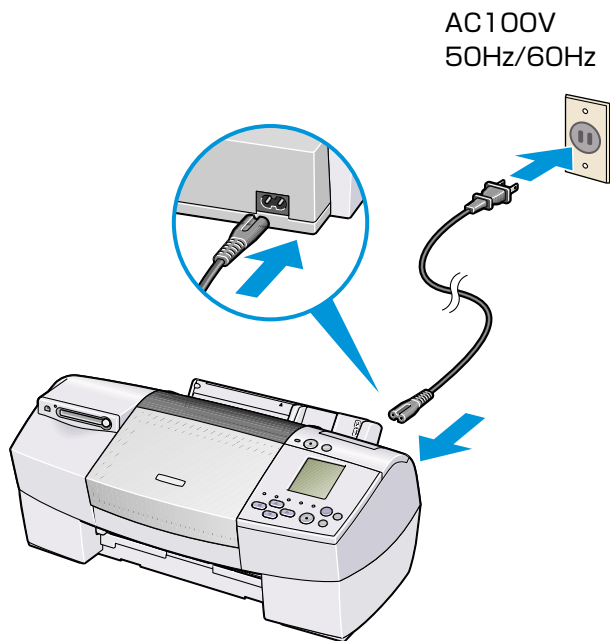
付属品を確認後（→p.1）、プリンタを使えるようにしましょう。

STEP 1 接続しましょう

コンピュータとプリンタをケーブルでつなぎましょう。
コンピュータと接続せずに使用する場合は「3電源に接続する」（→p.14）の操作へ進んでください。

1 電源が切れていることを確認する

次へ

プリンタとコンピュータを接続するには、USBケーブルが必要です。→p.1

USBケーブル

次へ

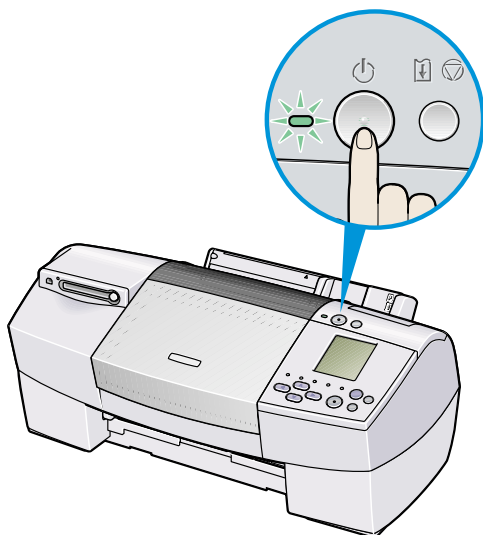
3 電源に接続する

注意

● AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

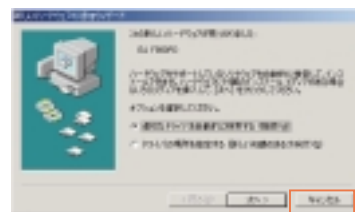
禁止

● 電源プラグを抜くときは、電源ランプが消えていることを確認してください。動作中に電源プラグを抜くと、その後印刷できなくなることがあります。
● エアコンなどとコンセントを共有しないでください。

4 プリンタの電源を入れる

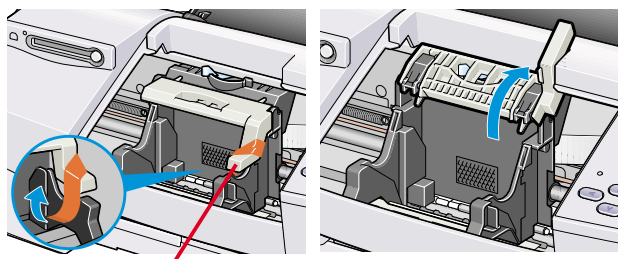
緑の電源ランプが、点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

Windows をご使用の場合のみ

禁止

● 指示があるまでコンピュータの電源をオンにしないでください。
● 万一コンピュータの電源をオンにして、次のような画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックして、コンピュータの電源を切ってください。

STEP 2 プリントヘッドを取り付けましょう

インクを紙に吐出する部分をプリントヘッドといいます。
重要部分なので、手順をよく見て正しく取りつけましょう！

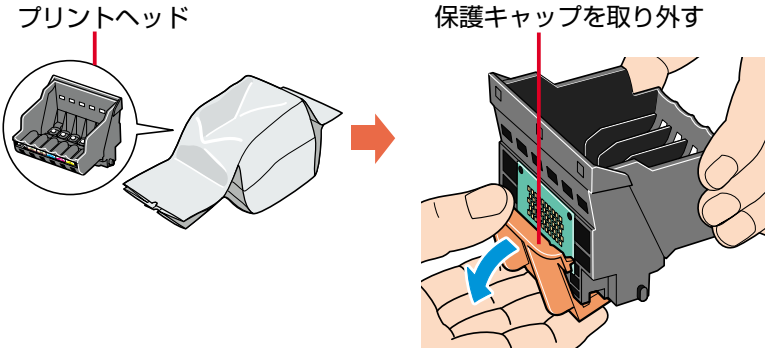
1 フロントカバーを開ける

注意

- フロントカバーを約10分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダが右側へ移動します。フロントカバーをいったん閉じてから開け直してください。

2 固定レバーを上げる

1 オレンジ色のテープを取り外す

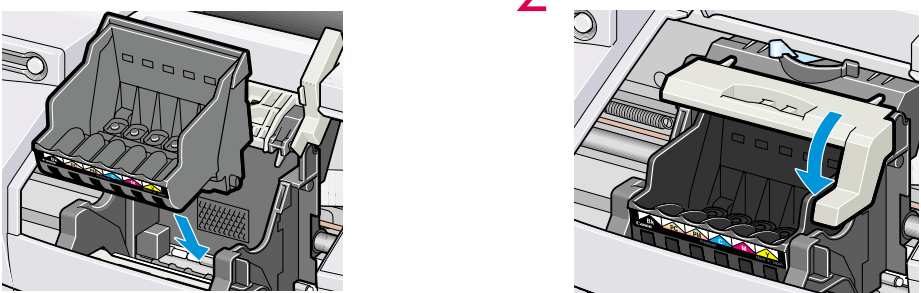
2 固定レバーを上げる

固定レバー

禁止

- 金属の棒やベルト部分、半透明のコードスリップには、手を触れないでください。故障の原因になります。

3 プリントヘッドを袋から取り出す

プリントヘッド

保護キャップを取り外す

禁止

- この部分には手を触れないでください。

- 一度外した保護キャップは再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。

4 プリントヘッドを取り付ける

1 プリントヘッドをホルダに差し込む

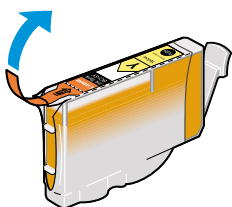
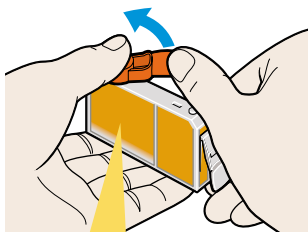
2 固定レバーを下げる

使えるように準備しましょう

STEP 1 STEP 2 STEP 3 STEP 4 STEP 5 STEP 6

インクタンクを取り付けましょう

1 イエローインクタンクを取り付ける

1 イエローのインクタンク（BCI-6Y)を取り出し、オレンジ色のテープを矢印方向に引いて、包装をはがす

2 インクタンクの低部にあるオレンジ色の保護キャップを図のようにひねって取り外す

この面を強く押さないでください。
インクが飛び出すことがあります。

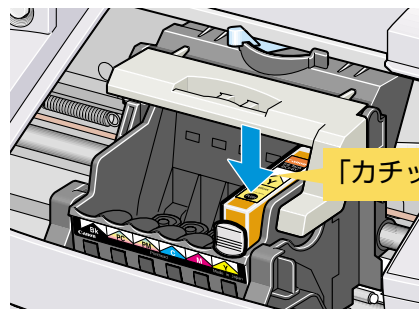
注意

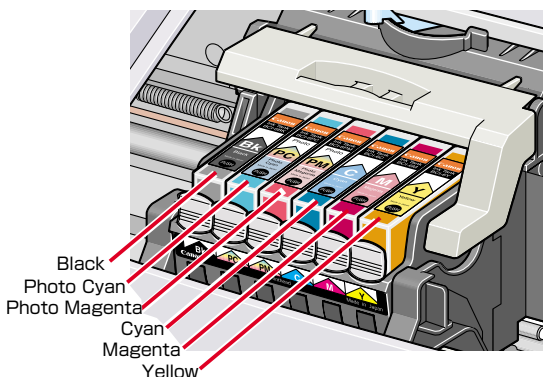
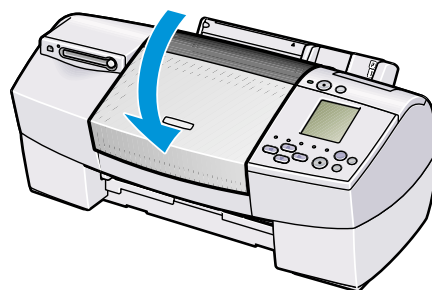
● 保護キャップは、速やかに廃棄してください。インクが付着しており、衣服や周囲を汚すことがあります。

禁止

● 一度外した保護キャップは再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。

3 イエローのインクタンクを右端の溝に入れる

4 「PUSH」を押す

「カチッ」と音がするまでしっかり押す

2 同様に他のインクタンクを取り付ける

3 フロントカバーを閉じる

用紙をセットしましょう

1 用紙サポートと排紙トレイを取り付ける

2 A4サイズの普通紙をセットする

3 用紙ガイドを用紙の側面に軽く当てる

ソフトウェアをインストールしましょう

コンピュータで作った書類を印刷するためには、プリンタに印刷の指示をするための「プリンタドライバ」というソフトウェアが必要です。プリンタドライバは付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からコンピュータにコピーします。このソフトウェアをコピーする操作を「インストール」と呼びます。
ここでは、プリンタドライバの他に、セットしたメモリカードを認識・操作するためのメモリカードユーティリティ(BJユーティリティ)、デジタルカメラで撮影した写真を簡単にフチなし全面印刷したり、専用レンズで立体的に見えるように印刷できるソフトウェア(「アプリケーション」といいます)のインストールについても説明します。

コンピュータを使わずにプリンタを使用する場合は、「プリントヘッド位置を調整しましょう」(→p.29)の操作に進んでください。

注意

● USBケーブルの使用について

次のときは、ケーブルの抜き差しをしないでください。

- プリンタドライバのインストール中
- コンピュータの電源を入れて、OS(WindowsまたはMac OS)が起動するまでの間
- 印刷中

USBケーブルは、コンピュータやプリンタの電源が入っているときでも、ケーブルの抜き差しが行えますが、上記の場合に抜き差しを行うと、コンピュータやプリンタが正しく動作しなくなる場合があります。

- コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBを抜き差しするときは、必ず抜いてから5秒以上の間隔を空けて差し込むようにしてください。抜いてからすぐにケーブルを差し込むと、正しく動作しないことがあります。
- USBケーブルを使って、1台のコンピュータに複数のプリンタを接続することができます。この場合は、1台ずつ接続し、接続するごとにプリンタドライバのインストールを行ってください。
- コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBを抜き差しするときは、コンピュータ側(USBハブ側)を抜き差ししてください。プリンタ側のコネクタでは抜き差ししないでください。

コンピュータによって
インストールの手順が違うよ

Windows をご使用の場合はこちら→P.19

Macintosh をご使用の場合はこちら→P.22

Windows インストールの操作

ここでは、Windows Meの画面で説明しています。他のWindowsも同様の手順です。

[新しいハードウェアの追加ウィザード]が表示されたら

次のような画面が自動的に表示されたら、[キャンセル]をクリックしてください。

さらに次の操作をしてください。

1. プリンタの電源を切る
2. コンピュータ側のケーブルをいったん抜いてから差し直す

禁止

- ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。
- Windows XP／Windows 2000にインストールする場合は、コンピュータの管理者としてログオンする必要があります。

1 プリンタドライバ／メモリカードユーティリティをインストールする

1 プリンタの電源を切る

2 コンピュータの電源を入れて、Windowsを開始する

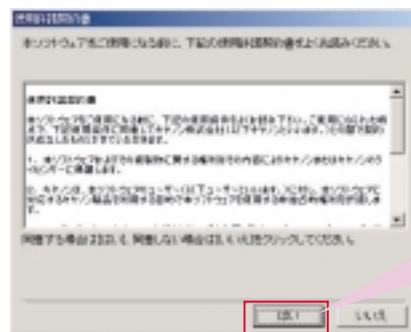
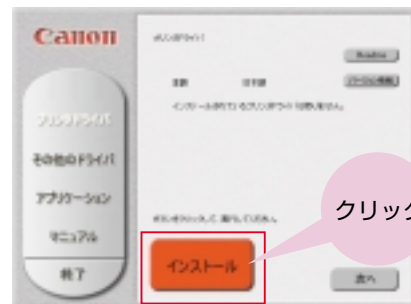
3 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットする

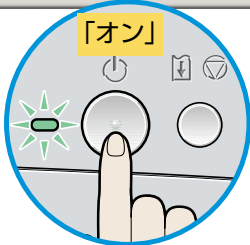
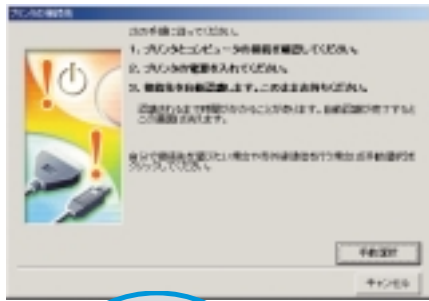
開始画面が表示されます。

開始画面が表示されない場合は

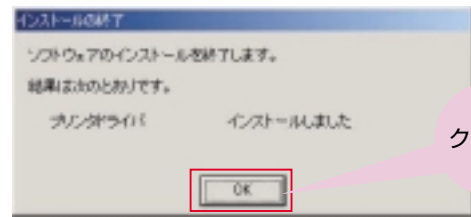
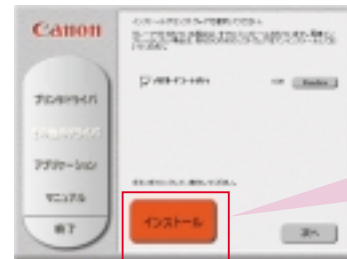
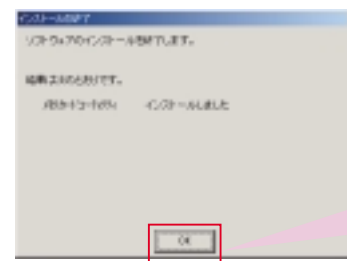
1. デスクトップ上にある マイ コンピュータ を ダブルクリックする
   ※Windows XPの場合は[スタート]メニューから[マイコンピュータ]を選ぶ
2. をダブルクリックする

再起動を要求する画面が表示されたら[OK]をクリックしてください。

4 [使用許諾契約書] の内容を読んで[はい] をクリック

5 [インストール] をクリックする

青い画面に変わり、プリンタドライバのインストールが始まります。

6 下の画面が表示されたら、プリンタの電源を入れる

電源を入れても先に進めなくなったときは

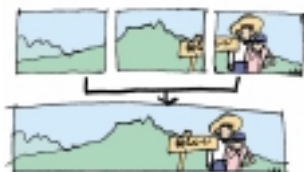
「インストールの途中で先の画面に進めなくなった」(→p.79)をご覧ください。

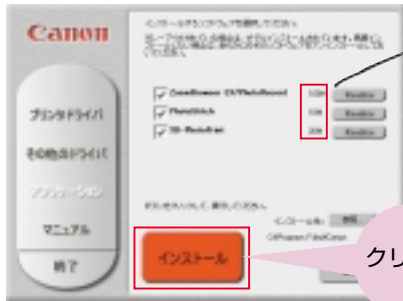
7 [OK] をクリックする

8 [インストール] をクリックし、メモリカードユーティリティをインストールする

9 インストールが終了したら、[OK] をクリックする

2 アプリケーション/マニュアルをインストールする

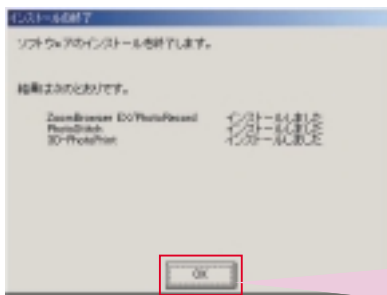
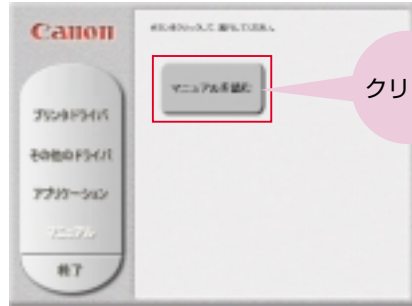
どんなアプリケーションソフトがあるの

- **ZoomBrowser EX/PhotoRecord**
  デジタルカメラで撮った写真を、コンピュータに取り込み、アルバムを作成したり、枚数や用紙を指定して専用紙にかんたんに印刷できます。
  →『フォトプリントガイド』(プリンタソフトウェアCD-ROM)

- **PhotoStitch**
  複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。

- **3D-PhotoPrint**
  このアプリケーションソフトで印刷した画像を、3Dフォトレンズを通して見ることで、立体的な写真になります。オプションの3Dフォトフレームが必要です。

ハードディスクの空き
容量はこれだけ必要！

1 ［インストール］をクリックする

表示されるメッセージにしたがって、アプリケーションソフトをインストールしてください。

2 インストールがすべて終了したら、［OK］をクリックする

3 ［マニュアルを読む］をクリックする

表示されるメッセージにしたがって、マニュアルをインストールしてください。
詳細は→p.89

4 ［終了］をクリックする

これでソフトウェアの
インストールは終了です。
次はプリントヘッド位置を
調整してね。
→p.25

Macintosh インストールの操作

禁止

- ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、オフにするかシステムフォルダから外してください。

1 プリンタドライバをインストールする

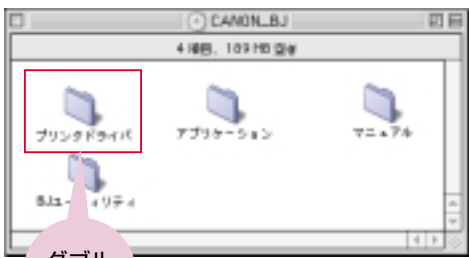
1 コンピュータの電源を入れる

プリンタの電源は
オンのままでOK！

2「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットする

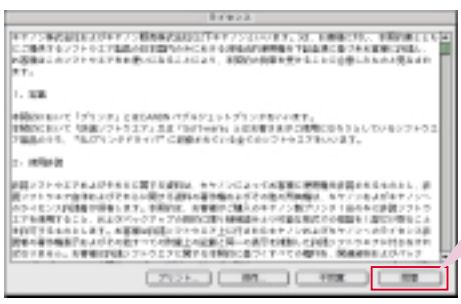
プログラムが自動的に開始されます。

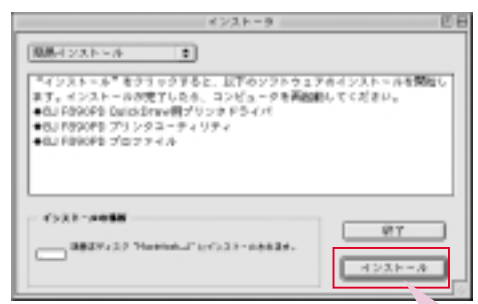
自動的に開始しない場合は
デスクトップ上にあるアイコン をダブルクリックします。

3 [プリンタドライバ] をダブルクリックする

ダブル
クリック

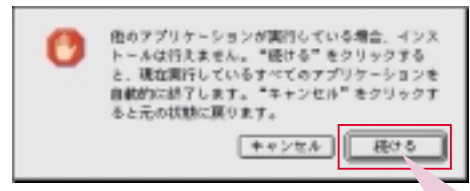
4 [インストーラ] をダブルクリックする

ダブル
クリック

5 [ライセンス] の内容を読んで、[同意] をクリックする

クリック

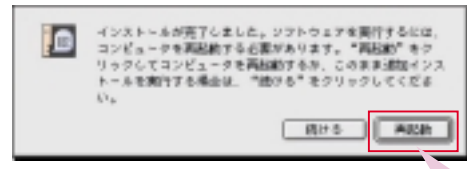
6 [インストール] をクリックする

インストールが始まります。

クリック

7 インストールを続行する場合、[続ける] をクリックする

自動的にアプリケーションを終了してインストールを続行します

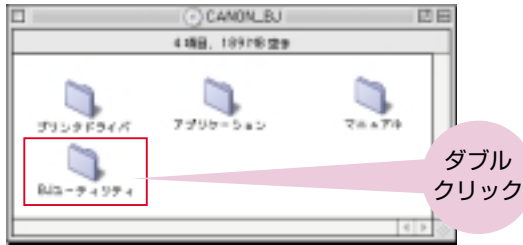
クリック

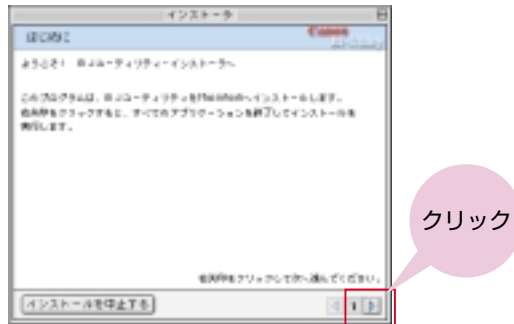
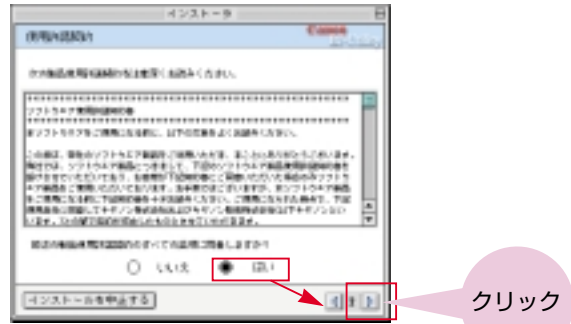
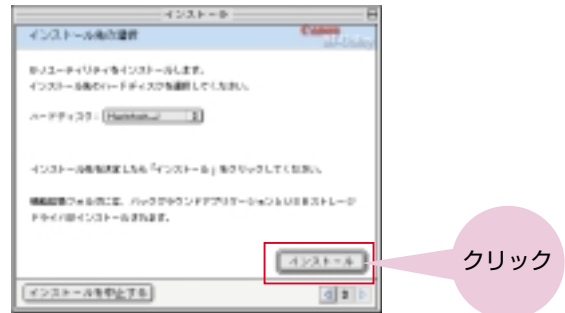
書類を保存したい場合は [キャンセル] をクリックし、書類を保存してからもう一度インストールしてください。

8 [再起動] をクリックする

コンピュータが再起動されます。

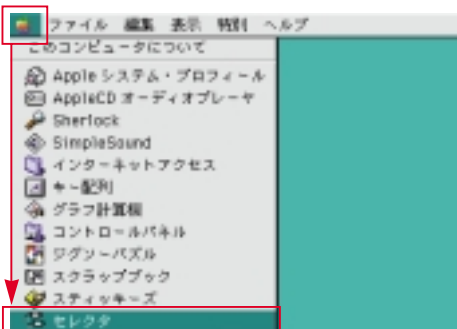
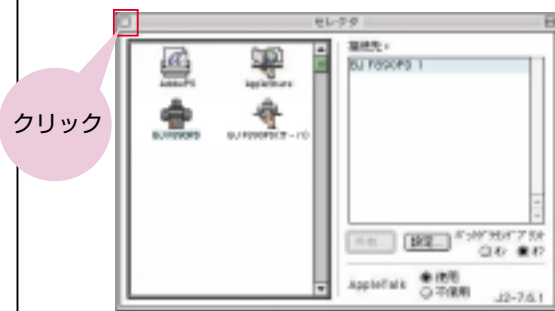
クリック

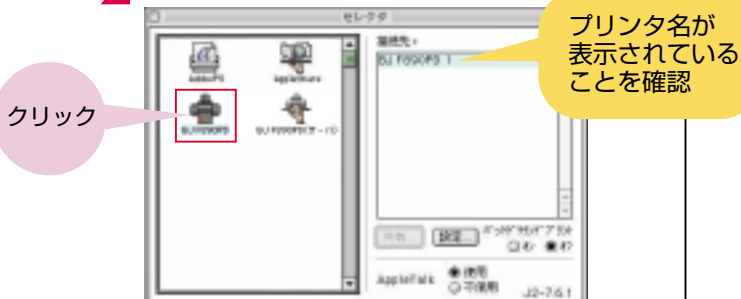
2 BJユーティリティをインストールする

1 [CANON BJ] フォルダの
[BJユーティリティ] をダブルクリックする

2 [BJインストーラ] をダブルクリックする

3 [▷] をクリックする

4 [使用許諾契約] の内容を読んで、同意する場合は
[はい] をクリックし [▷] をクリックする

5 [インストール] をクリックする

インストールが開始され、
終了すると［インストールの完了］画面
が表示されます。
［今すぐ再起動］をクリックしてください。

3 プリンタを印刷できるように設定する

1 [アップルメニュー] から [セレクタ] を選ぶ

2 [BJ F890PD] をクリックする。

3 セレクタを閉じる

**ネットワークプリンタ
として使用するには**

プリンタをネットワークプリンタとして使用するときは、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROMに入っている電子マニュアル）の「ネットワーク環境でプリンタを使用する」をご覧ください。

4 アプリケーションソフトをインストールする

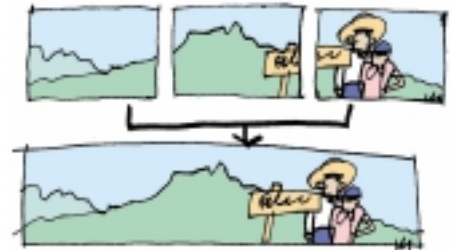
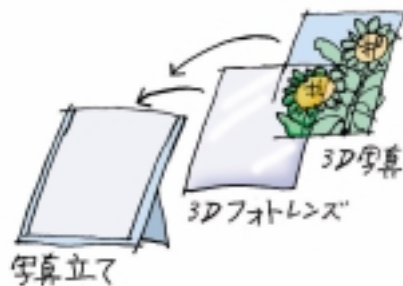
1 [CANON__BJ] フォルダの
[アプリケーション] をダブルクリックする

2 インストールしたいアプリケーション
ソフトをダブルクリックする

[インストーラ]をダブルクリックし、
メッセージにしたがって、インストールして
ください。

どんなアプリケーションソフトがあるの

●ImageBrowser
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、枚数や用紙を指定して専用紙にかんたんに印刷できます。
→『フォトプリントガイド』(プリンタソフトウェアCD-ROM)

●PhotoStitch
複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。

●3D-PhotoPrint
このアプリケーションソフトで印刷した画像を、3Dフォトレンズを通して見ることで、立体的な写真になります。
オプションの3Dフォトフレームが必要です。

残るのは、最後のステップ
「プリントヘッド位置の調整」です。

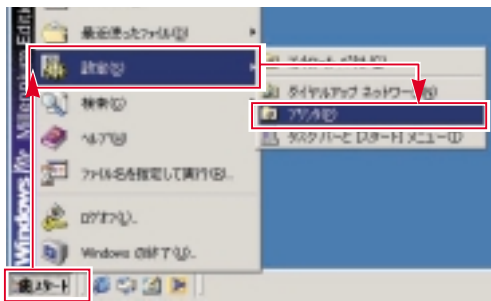
→p.27

STEP 6 プリントヘッド位置を調整しましょう

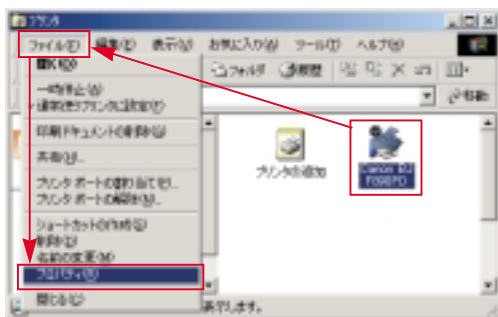
プリントヘッドを初めて取り付けたとき（→P.15）には、取り付けた状態のままでご使用になるとかすれたり、色ムラになる場合があります。かすれや色ムラが起らないように調整するのがプリントヘッド位置の調整です。本プリンタの機能を有効に利用し、よりきれいな印刷を行うためにも、プリントヘッド位置の調整を行ってください。
コンピュータを使わずに調整することもできます（→P.29）。

Windows プリントヘッド位置の調整

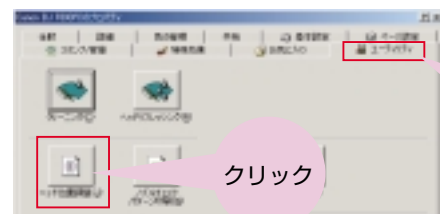
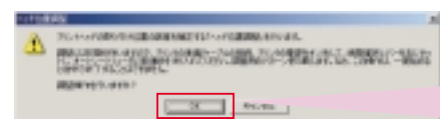
1 調整用のパターンを印刷する

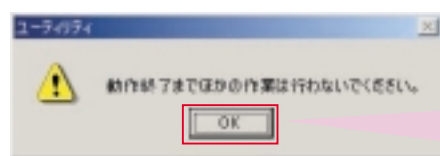
1 プリンタ画面を開く
[スタート]→[設定]→[プリンタ]の順に選ぶ

Windows XPの場合
[スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタとFAX]の順に選びます。

2 プリンタドライバの設定画面を開く

[Canon BJ F890PD]をクリックし、[ファイル]メニューから［プロパティ］を選ぶ

Windows XP/Windows 2000の場合
[ファイル]メニューから[印刷設定]を選びます。

3 [OK]をクリックする

4 [ユーティリティ]タブをクリックし、[ヘッド位置調整]を選ぶ

5 プリンタにA4サイズの普通紙がセットされていることを確認して、[OK]をクリックする

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は、電源ランプが点滅するので、ほかの操作を行わないでください。
終了するとヘッド位置調整用のパターンが印刷されます。

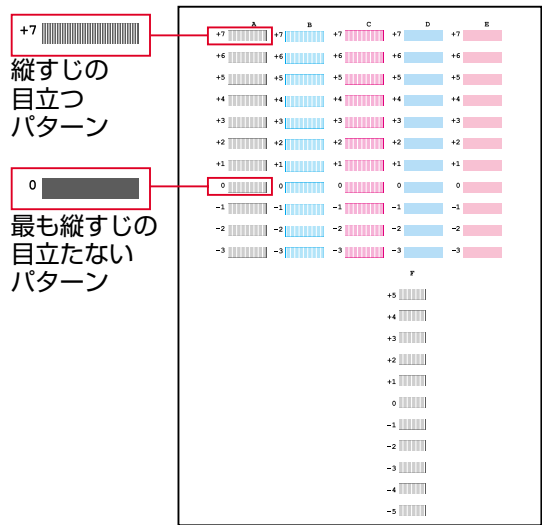
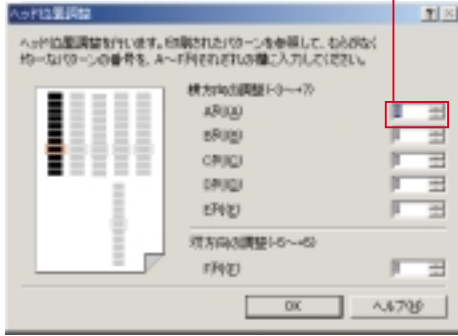
6 [OK]をクリックする

7 印刷が終了したら、[はい]をクリックする

ヘッド位置を調整する

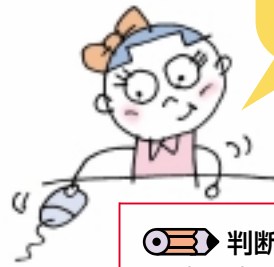
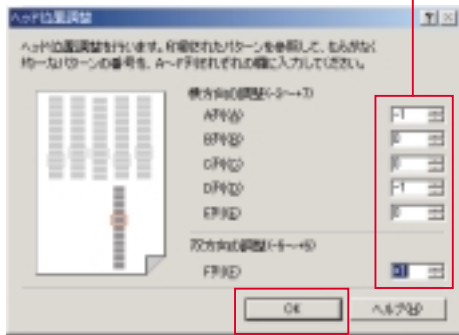
1 印刷された用紙を見て、A列のパターンの中で、最も縦すじの目立たないパターンの番号を1つ選び、その番号を入力する

この欄に、最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力する

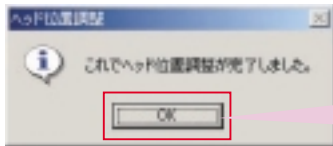
+7 縦すじの目立つパターン

0 最も縦すじの目立たないパターン

判断に迷ったときは

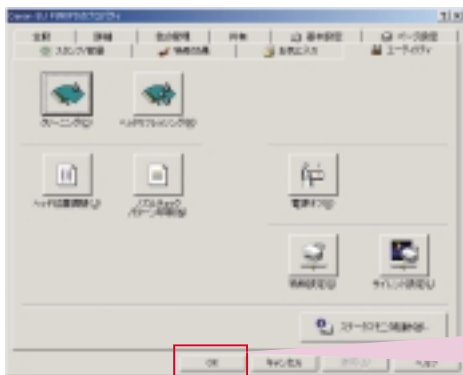
A列　：番号の大きいほうを入力

2 同様にして、B列からF列についても、縦すじの目立たないパターンを選び、その番号を入力する

クリック

判断に迷ったときは

B列/C列　：番号の大きいほうを入力
D列　：A列と同じ番号を入力
E列　：B列と同じ番号を入力
F列　：番号の小さいほうを入力

3 [OK]をクリックする

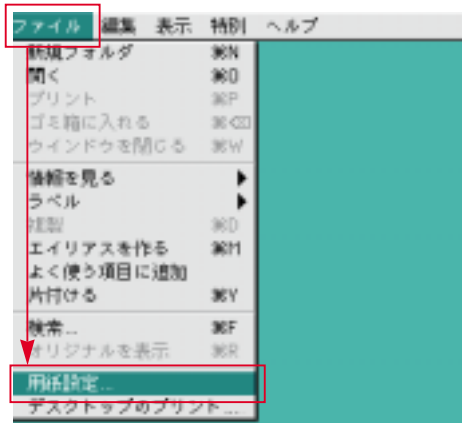
クリック

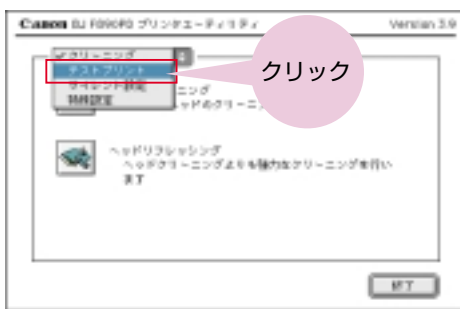
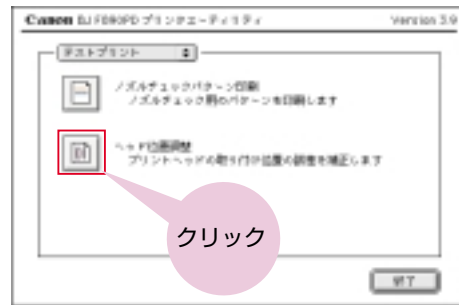
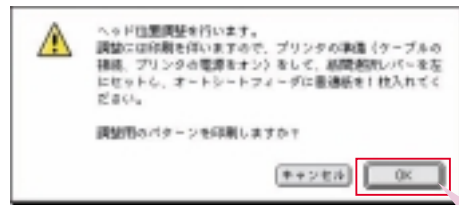
4 [ユーティリティ］シートが表示されたら[OK]をクリックする

クリック

お疲れさまでした！これでプリンタの準備は終了。基本的な印刷のしかたについては「文章を印刷するには」をご覧ください。→P.33

Macintosh プリントヘッド位置の調整

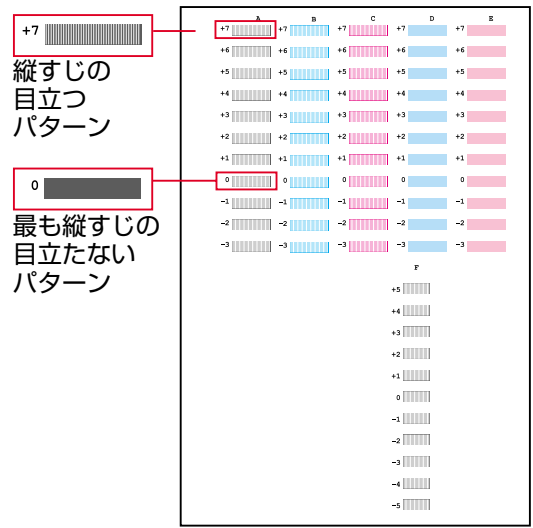
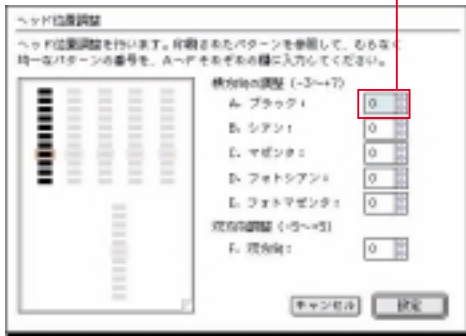
1 調整用のパターンを印刷する

1 [ファイル] メニューから [用紙設定] を選ぶ

2 [ユーティリティ] をクリックする

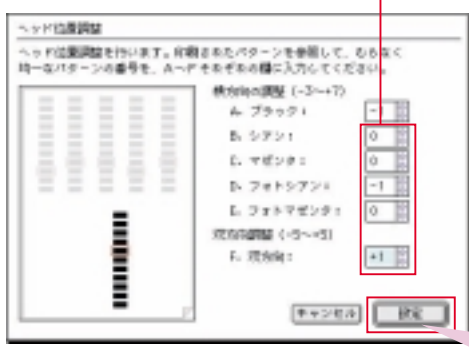
3 [テストプリント] を選ぶ

4 をクリック

5 プリンタにA4サイズの普通紙がセットされていることを確認して［OK］をクリックする

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は、電源ランプが点滅するので、ほかの操作を行わないでください。終了するとヘッド位置調整用のパターンが印刷されます。

2 ヘッド位置を調整する

1 印刷された用紙を見て、A列のパターンの中で、最も縦すじの目立たないパターンの番号を1つ選び、その番号を入力する

この欄に、最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力する

判断に迷ったときは

A列　：番号の大きいほうを入力

2 同様にして、B列からF列についても、縦すじの目立たないパターンを選び、そのパターンの番号を入力する

クリック

判断に迷ったときは

B列／C列　：番号の大きいほうを入力
D列　：A列と同じ番号を入力
E列　：B列と同じ番号を入力
F列　：番号の小さいほうを入力

3 [終了]をクリックする

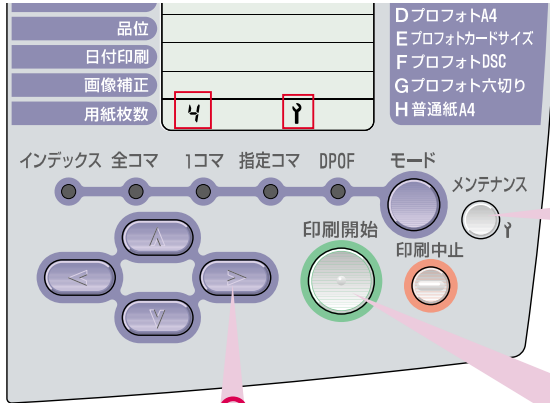
クリック

4 [OK]をクリックする

クリック

お疲れさまでした！これでプリンタの準備は終了。基本的な印刷のしかたについては「文章を印刷するには」をご覧ください。→P.33

操作パネル　プリントヘッド位置の調整

1 調整用のパターンを印刷する

1 ［メンテナンス］ボタンを押す

［用紙枚数］に 0 が表示されます。

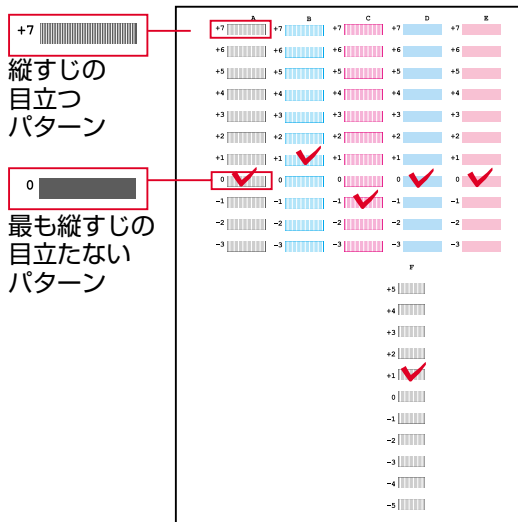
2 ＞ を4回押す

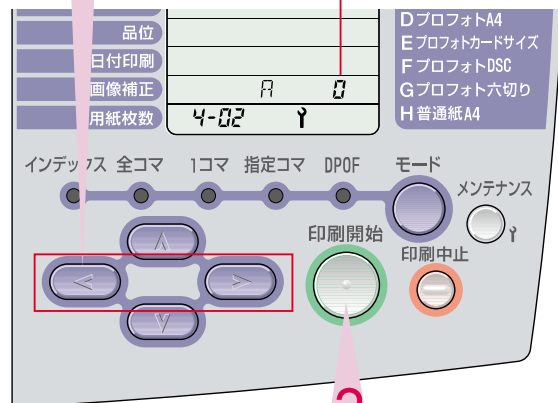
4 が表示されます。

3 プリンタにA4サイズの普通紙がセットされていることを確認し、［印刷開始］ボタンを押す

パターンが印刷されます。印刷が終わると 4-02 が表示されます。

2 ヘッド位置を調整する

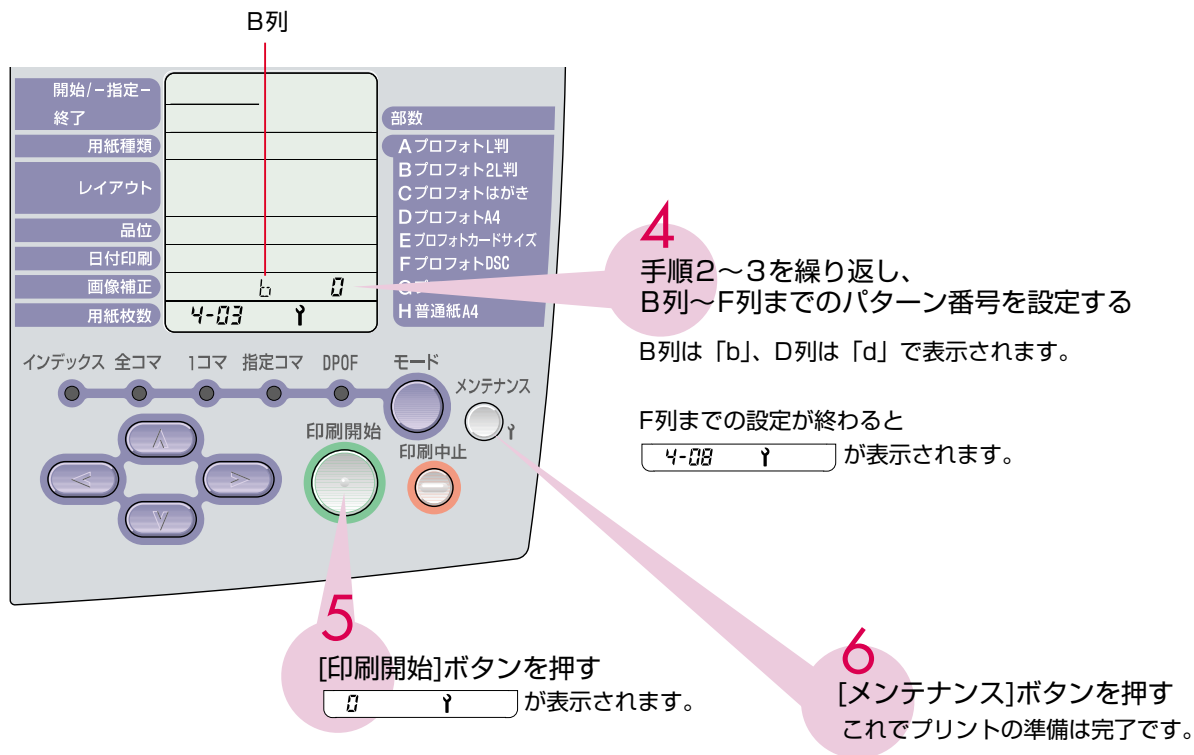
1 印刷された用紙を見て、最も縦すじの目立たないパターンにチックマークを付ける

2 ＜ ＞ を押し、チェックマークを付けたA列のパターン番号（+7〜−3）を表示させる

＞ を押すと番号が増え、＜ を押すと番号が減ります。

3 ［印刷開始］ボタンを押す

［画像補正］に b 0 が表示されます。

判断に迷ったときは

A列　：番号の大きいほうを入力
B列／C列　：番号の大きいほうを入力（+7〜−3）
D列　：A列と同じ番号を入力（+7〜−3）
E列　：B列と同じ番号を入力（+7〜−3）
F列　：番号の小さいほうを入力（+5〜−5）

操作を中止してやり直すときは［印刷中止］ボタンを押し、最初からやり直してください。

電源を切る前に

Windows XP/2000をご使用の場合、プリンタはUSBで接続されているリムーバブルディスクとして認識されています。
そのため、コンピュータを使用しているときにプリンタの電源を切る場合は、コンピュータ上でのハードウェアの取り外し操作が必要になります。コンピュータを使用中にプリンタの電源を切る場合は、Windowsに付属の使用説明書をご覧になりハードウェアの取り外しの操作を行ってください。

お疲れさまでした！
これでプリンタの準備は終了。
操作パネルを使用して印刷する方法は、
「かんたん写真印刷ガイド」（→P.43）
「コンピュータを使わずに印刷する」（→P.48）

各部の名称と役割

BJ F890PDの各部の名称と役割について説明します。

前面

リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また、印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

電源ランプ
電源のオン/オフや、エラーの状態を知らせます。

電源ボタン
電源をオン/オフするときに押します。

このボタンとかランプは、どんなときに使うの？

PCカード取り出しボタン
セットしたPCカードアダプタを取り出すときに押します。

用紙ガイド
用紙サイズに合わせて用紙ガイドをつまんで動かし、用紙の左端に合わせます。

アクセスランプ
メモリカードからの読み取りが可能なときに点灯し、読み取り中は点滅します。消灯しているときは、読み取りできません。

用紙サポート
セットした用紙を支えます。用紙をセットする前に取り付けてください。

カメラ接続部
ダイレクト印刷可能なキヤノン製デジタルカメラを接続するためのコネクタです。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙をセットできます(一部の用紙を除く)。セットした用紙は自動的に一枚ずつ給紙されます。

カードスロット
PCカードアダプタを差し込みます。

操作パネル
操作パネルの名称と役割をご覧ください（→p.48）。

フロントカバー
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。

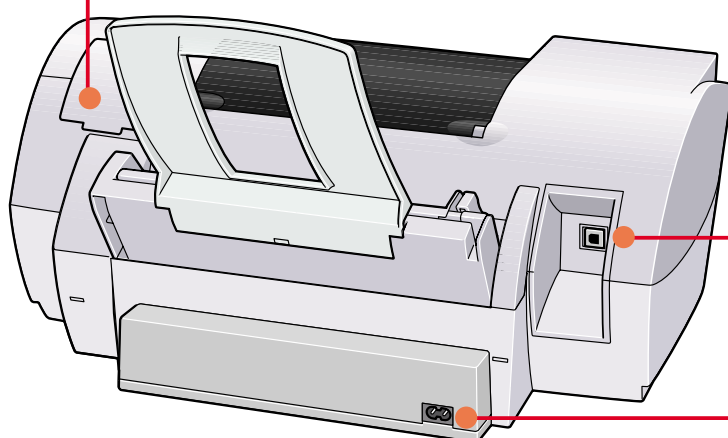
排紙トレイ
印刷された用紙が排出される場所です。
印刷する前に取り付けてください。

電源ランプの表示について

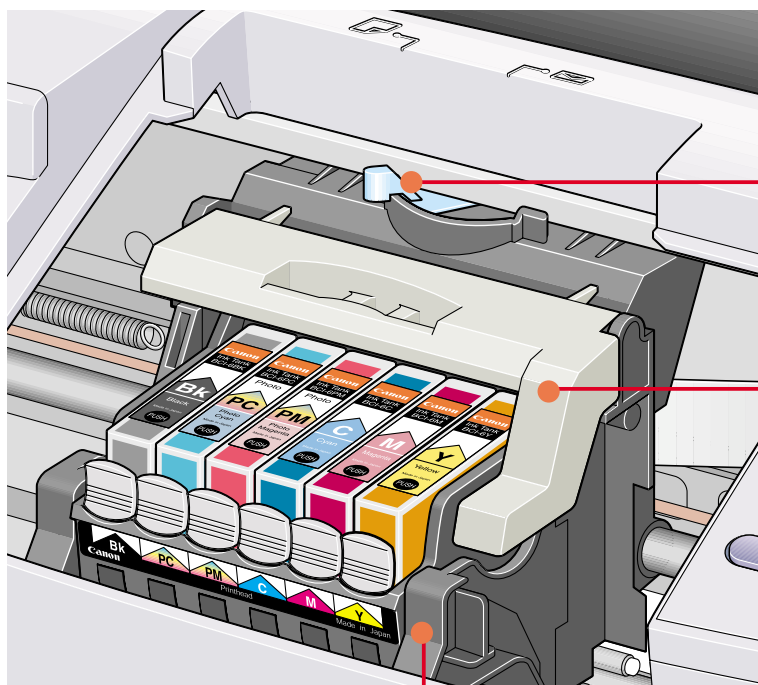
電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯……………………………電源がオフの状態です。
緑色●に点灯……………印刷可能な状態です。
緑色●に点滅……………プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色●に点灯するまでお待ちください。
緑色●に点灯後、オレンジ色●に点滅
……………………………エラーが発生し、印刷できない状態です（→p.82）。
オレンジ色●と緑色●に交互に点滅
……………………………サービスが必要なエラーが発生している可能性があります（→p.82）

背面

イメージビューワー取り付け部
オプションのTFTイメージビュワー《IV-100》を取り付けるときにカバーを取り外します。→p.52

USBケーブル接続部
USBケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

紙間選択レバー
セットする用紙の種類に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔を調整するためのレバーです。使用する用紙により切り換えが必要です。→p.34

固定レバー
プリントヘッドホルダにセットされたプリントヘッドを固定します。

●プリントヘッドをセットしたら、このレバーを上げないでください。

プリントヘッドホルダ
プリントヘッドを取り付けます。

文書を印刷するには

印刷の基本手順

ビジネス文書やホームページ、年賀状を印刷する操作を例に、印刷の基本手順、用紙のセット方法、印刷を途中で中止する方法について説明します。

 お勧めのキヤノン専用紙

ビジネス文書やホームページを印刷するには

- 高品位専用紙《HR-101S》
  きめ細かい、色鮮やかな印刷結果を得ることができるハイグレード用紙です。
- カラー普通紙《LC-301》
  一般の普通紙より耐水性に優れたBJプリンタ印刷用普通紙です。
- OHPフィルム《CF-102》
  オーバーヘッドプロジェクタ（OHP）で使用するための専用の透明フィルムです。
  プレゼンテーションなどの資料作りに効果的です。

年賀状や案内状をはがきに印刷するには

- プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》
  銀塩写真に迫る写真画質が実現できる写真印刷専用のはがきです。
- フォト光沢ハガキ《KH-201 N》
  写真印刷を目的にしたはがきサイズの光沢紙です。

もちろん一般の官製はがきやお年玉付き年賀はがき、インクジェット用官製はがきに印刷できます。
ただし、往復はがきや写真付きはがき、ステッカーを貼ったはがきには印刷できません。

印刷データを作成する

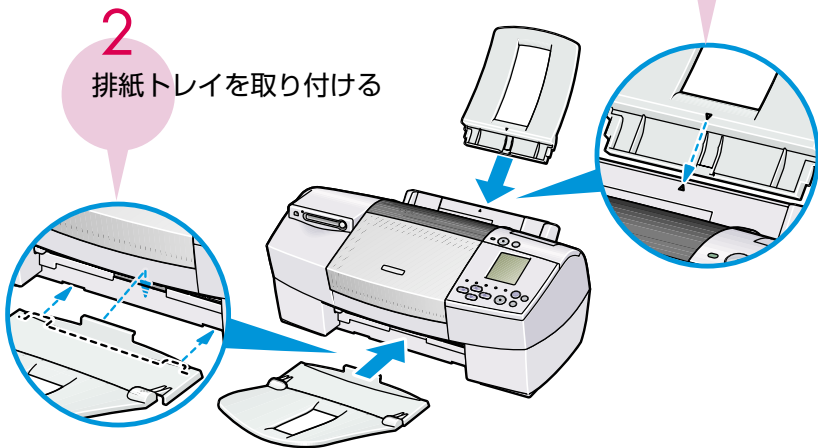
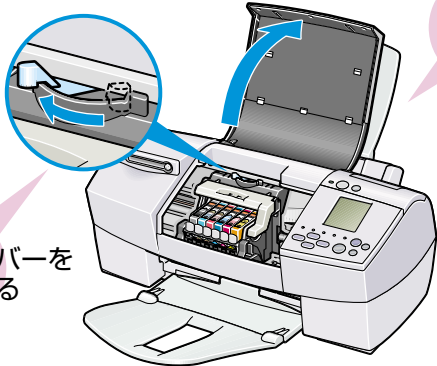
フチなし全面印刷を行うときは

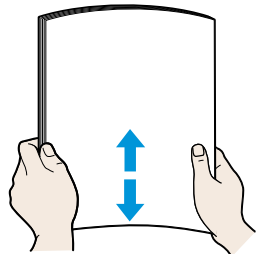
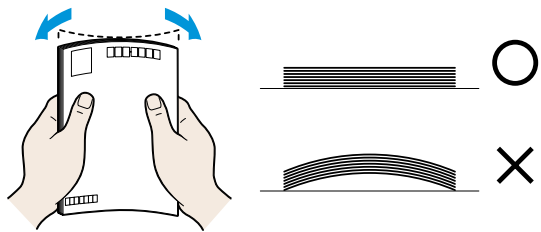
- 余白を設定できるアプリケーションを使用している場合、上下左右の余白を「0mm」に設定してください。設定方法は、各アプリケーションソフトに付属の使用説明書をご覧ください。
- フチなし全面印刷を行いたい写真やイラストのデータは、用紙サイズと同じサイズで作成し、余白を空けずに編集画面いっぱいに貼り付けてください。

余白は［0mm］に

余白を空けると
白いフチが印刷される

用紙をセットする

1 用紙サポートと排紙トレイを取り付ける

2 紙間選択レバーを設定する

紙間レバーを右側 ✉に設定するのは、封筒、バナー紙、Tシャツ転写紙です。その他の用紙は左側 □ に設定してください。

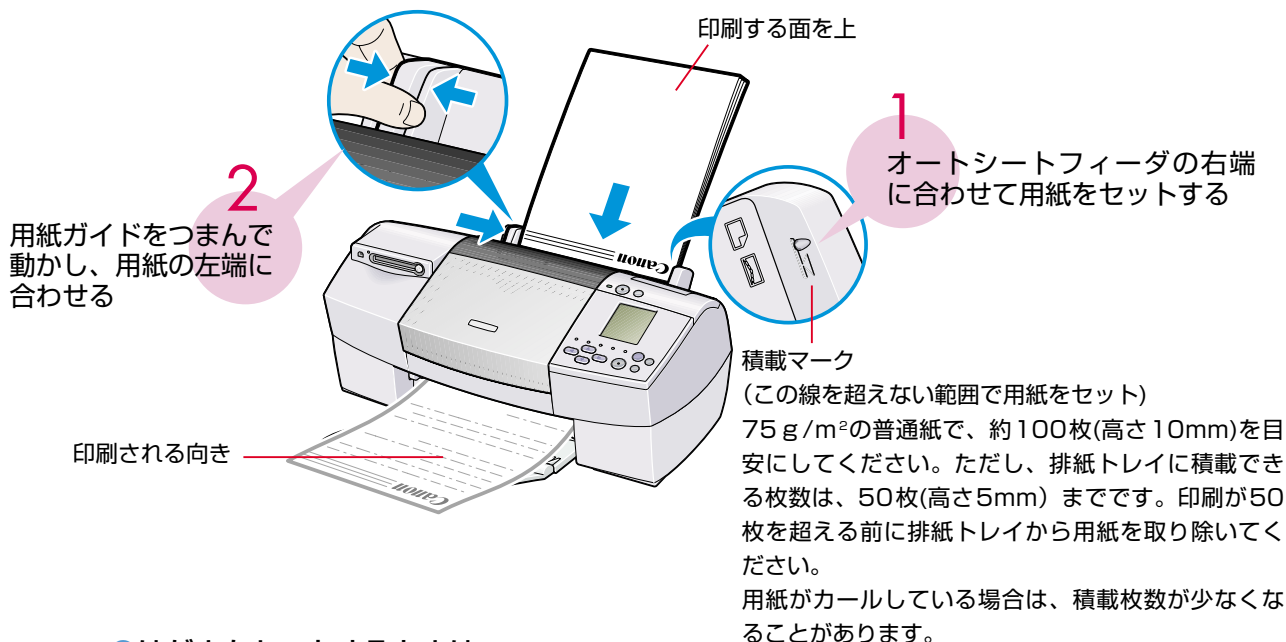
3 用紙の端を揃える

用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。
用紙の端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。

カールした用紙やはがきは使用しないでください。セットする用紙やはがきがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。
このとき、用紙やはがきの表面が波状にならないようにしてください。

4 用紙をセットする

普通紙をセットするときは

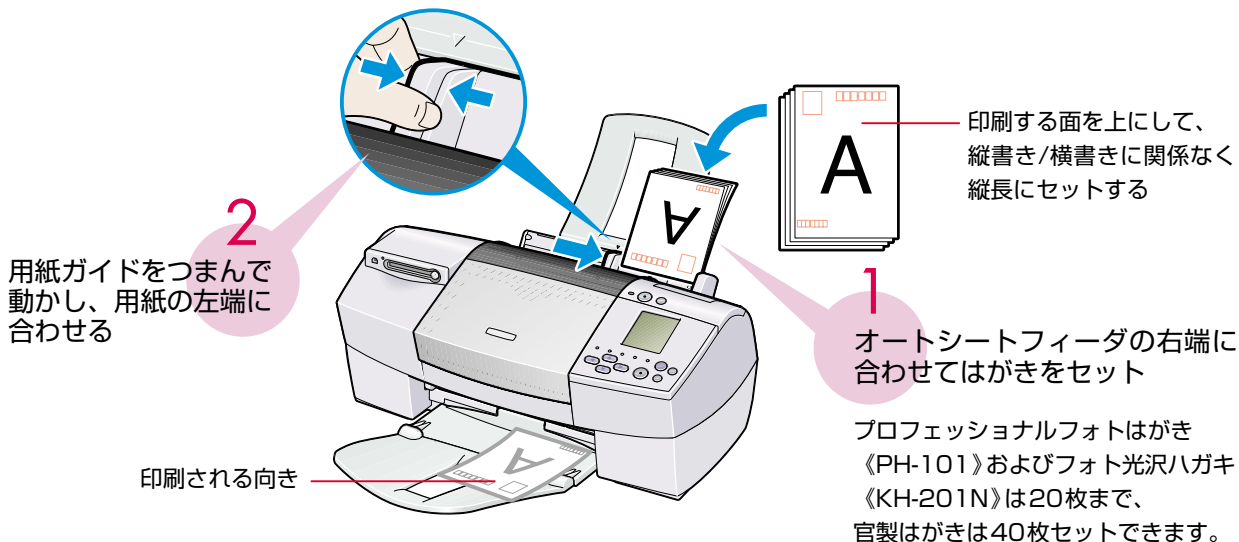
普通紙として使用できる用紙

普通紙としては、複写機などで使用される一般的なコピー用紙が使用できます。
用紙サイズ：【定型紙】A4(210.0×297.0mm)　B5(182.0×257.0mm)　A5(148.0×210.0mm)
レター(215.9×279.4mm)　リーガル(215.9×355.6mm)
【非定型紙】最小(横90.0×縦120.0mm)　最大(横215.9×縦584.2mm)
用紙の重さ：64～105 g/m²
条件　：BJインクが著しくにじまないもの

(この線を超えない範囲で用紙をセット)
75 g/m²の普通紙で、約100枚(高さ10mm)を目安にしてください。ただし、排紙トレイに積載できる枚数は、50枚(高さ5mm）までです。印刷が50枚を超える前に排紙トレイから用紙を取り除いてください。
用紙がカールしている場合は、積載枚数が少なくなることがあります。

はがきをセットするときは

使用できるはがき

- 一般の官製はがきやお年玉付き年賀はがき、インクジェット用官製はがきに印刷できます。
- 写真入りのデータを印刷するときは、キヤノン製のプロフェッショナルフォトはがき《PH-101》またはフォト光沢ハガキ《KH-201N》のご使用をお勧めします。
- 往復はがき、写真付きやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。

プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》およびフォト光沢ハガキ《KH-201N》は20枚まで、官製はがきは40枚セットできます。

はがきにきれいに印刷するには

印刷密度の高い印刷を行うと、インクが乾くまで時間がかかります。印刷が終ったはがきは、重ならないように1枚ずつ排紙トレイから取り除いてください。インクが乾くまで印刷面には触らないでください。

用紙の取り扱いについて

セットする用紙は、以下の取り扱い事項に注意してご使用ください。

封筒やキヤノン専用紙についてのセット方法や使用上の注意事項については、
『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。

使用できない用紙について

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m²未満）
- 厚すぎる用紙（重さ105g/m²を超えるもの）※キヤノン純正紙以外
- 穴のあいている用紙（例：ルーズリーフ）

用紙の取り扱いについて

- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。
  印刷面に傷がついたり汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触らないでください。
  また、印刷済みの用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 用紙によっては、インクを大量に使う印刷をすると用紙がカールして印刷面がこすれることがあります。
  この場合は、紙間選択レバーを右にセットしてみてください（→p.34）。
  また、このような用紙は写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。文字中心の原稿の印刷にご使用になることをお勧めします。
- 端が折れていたり、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。
  カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。
- 使わなかった用紙は入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所を避けて保管してください。
  曲がったり、しわがつかないよう水平に置いてください。

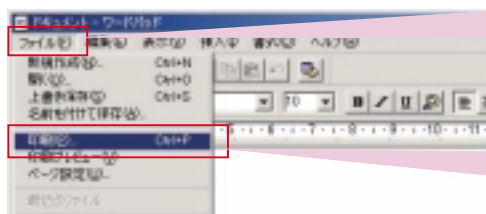
本機で使用できる専用紙について

本プリンタでは、キヤノン製の専用紙が使用できます。
なお、各用紙ごとの印刷時のポイントについては「用紙について」(→p.86)を参照してください。

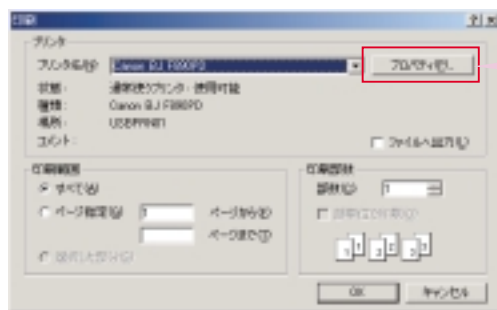
印刷を開始する

Windowsで印刷する

- ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。なお、本書ではWindows Meをご使用の場合に表示される画面をもとに説明します。
- プリンタドライバの詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』(プリンタソフトウェアCD-ROM)やヘルプ(→p.89)をご覧ください。

1 ドライバの設定画面を開く

1 [ファイル]メニューをクリック

2 [印刷] をクリック

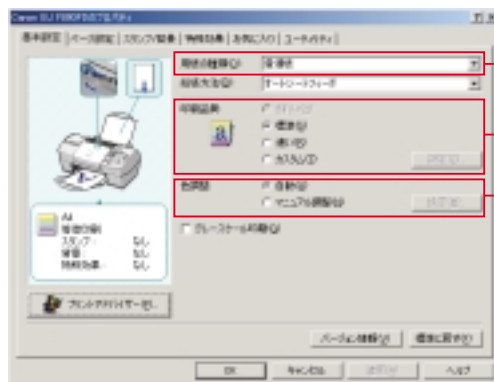
[印刷]画面が表示されます。

3 プリンタ名がご使用の機種かを確認し、[プロパティ]をクリック

- 別のプリンタ名が表示されていた場合は、▼をクリックしてご使用の機種名を選択してください。
- [印刷] 画面に [基本設定] タブが表示されているときは、[基本設定] タブをクリックします。

2 [基本設定]シートを設定する

❶ 用紙の種類

❷ 印刷品質

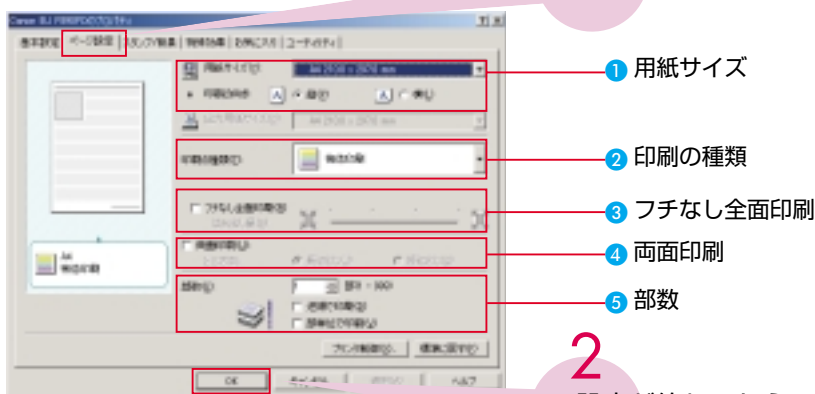
❸ 色調整

❶用紙の種類

▼をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。キヤノン専用紙の設定がわからないときは、p.86をご覧ください。

用紙サイズや印刷方向の設定は、使用しているアプリケーションソフトで行ってください。設定されている内容を確認するときは、[ページ設定]タブをクリックすると設定内容が表示されます。

②印刷品質
設定する印刷品質をクリックして選択します。設定できる印刷品質は、「用紙の種類」で指定した用紙によりことなります。
印刷品質を最高品位(最高2400×1200dpi)に指定したり、ハーフトーン表現を設定するときは「カスタム」を選択してから「設定」ボタンをクリックし、表示されるカスタム設定画面で設定してください。
また、普通紙に試し印刷をするときは「速い」を選択してください。

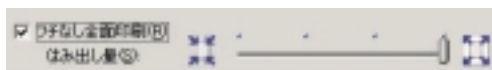
③ 色調整
「自動」に設定されていれば、通常のカラー印刷に適応します。
各色（シアン/マゼンタ/イエロー/ブラック）のカラーバランスを調整したり、濃度やマッチング方法（色補正）、明るさを調整するときは、「マニュアル調整」を選択してから［設定］ボタンをクリックし、表示される色調整画面で設定してください。

3 [ページ設定]シートを設定する

① 用紙サイズ
アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと印刷の向きを選択します。

② 印刷の種類
フィットページ印刷、拡大/縮小印刷、割り付け印刷、冊子印刷、ポスター印刷、バナー印刷を行うときに、印刷の種類から選択します。

③ フチなし全面印刷
余白のない印刷をするときは [フチなし全面印刷] をクリックします。

フチなし全面印刷時の注意

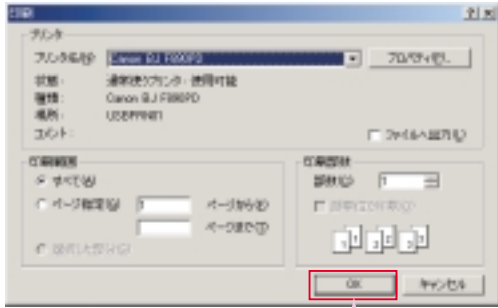
- フチなし全面印刷は、データを用紙サイズよりも拡大して印刷するため、用紙からはみ出したデータは印刷されません。はみ出し量を調整することもできますが、はみ出し量を小さくし過ぎると、白いフチが出て印刷される場合があります。通常は右端に設定してください。

左に設定するほど、はみ出し量は小さくなります。

- フチなし全面印刷には、プロフェッショナルフォトペーパー、プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢紙(A4のみ)、フォト光沢ハガキ、インクジェット官製葉書、官製はがきをご使用ください。普通紙を使用すると、印刷品位が低下する場合があります。
- フチなし全面印刷を設定した場合、以下の設定はできません。
  [ページ設定] シート　：[出力用紙サイズ] [印刷の種類] [両面印刷]
  [スタンプ/背景] シート　：全ての項目
- フチなし全面印刷を設定すると、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生する場合があります。

④ 両面印刷
用紙の裏表（両面）に印刷するときに選択します。

⑤ 部数
印刷する部数を指定したり、最終ページから印刷したり（逆順で印刷）、複数部数印刷するときにページ単位にまとめて印刷する（部単位で印刷）ことができます。

4 印刷を開始する

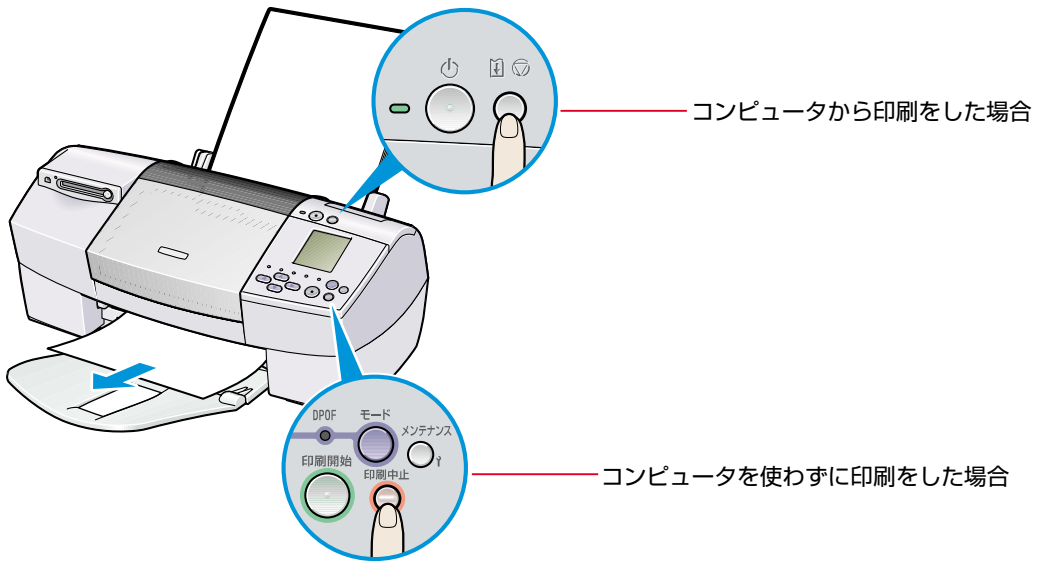
1 用紙がセットされていることを確認

2 [OK]をクリック

印刷が開始されます。

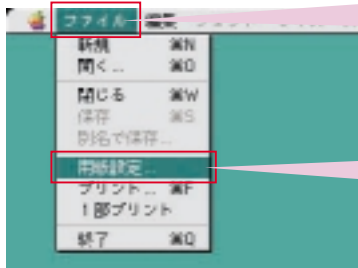
印刷を中止する

コンピュータを使用して印刷を開始した場合、印刷中にリセットボタンを押すと、印刷を中止できます。
コンピュータを使用しないで印刷を開始した場合、印刷中に操作パネルの［印刷中止］ボタンを押すと、印刷を中止できます。

コンピュータから印刷をした場合

コンピュータを使わずに印刷をした場合

Macintoshで印刷する

プリンタドライバの詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェアCD-ROM）をご覧ください。

1 用紙サイズを設定する

1 [ファイル]メニューをクリック

2 [用紙設定]をクリック

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

3 使用する用紙サイズを設定

4 [OK]ボタンをクリック

必要に応じて以下の設定をします。

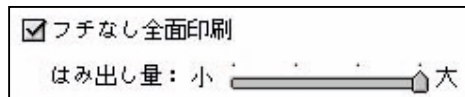
❶ バナー印刷

たれ幕のように長い用紙に印刷します。詳しくは『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。

❷ フチなし全面印刷

余白のない印刷をするときは、［フチなし全面印刷］をクリックします。

フチなし全面印刷時の注意

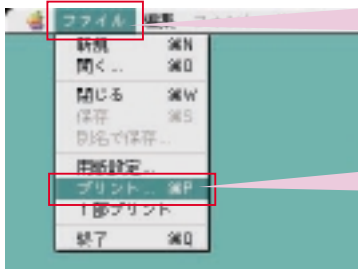
- フチなし全面印刷は、データを用紙サイズよりも拡大して印刷するため、用紙からはみ出したデータは印刷されません。はみ出し量を調整することもできますが、はみ出し量を小さくし過ぎると、白いフチが出て印刷される場合があります。通常は右端（大）に設定してください。

- フチなし全面印刷には、プロフェッショナルフォトペーパー、プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢紙（A4のみ）、フォト光沢ハガキ、インクジェット官製葉書、官製ハガキをご使用ください。普通紙を使用すると、印刷品位が低下する場合があります。
- フチなし全面印刷を設定した場合、オプション設定ダイアログの［レイアウト］での［1ページ/枚］印刷、［部単位で印刷］、［出力先］を除いた設定はできません。
- フチなし全面印刷を設定すると、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生する場合があります。

❸ 拡大/縮小

原稿を拡大/縮小して印刷するときに、その倍率を指定します。

❹ 印刷方向

用紙の紙送りに対する印刷方向を指定します。

2 [プリント]ダイアログを設定する

1
[ファイル]メニューを
クリック

2
[プリント]をクリック

[プリント]ダイアログが表示されます。

3
をクリックし、
実際にセットする用紙の種類を選択

4
原稿の種類に近い
アイコンをクリック

❶ 用紙の種類

をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

❷ 印刷設定

原稿に近いアイコンを選択することで、用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷します。

文字が中心の原稿を印刷するときに指定します。

写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに指定します。

イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに指定します。

このアイコンをクリック後、[詳細設定]をクリックすることで、印刷品質を最高品位(最高2400×1200dpi)に設定したり、写真の特殊処理、色に関する詳細な設定を行うことができます。

3 印刷を実行する

1
[プリント]ボタンを
クリック

印刷が開始されます。

印刷を中止する

- コンピュータを使用して印刷した場合、印刷中にリセットボタンを押すと、印刷を中止できます。
  コンピュータを使用しないで印刷した場合、操作パネルの［印刷中止］ボタンで中止できます。
- 印刷を開始した直後、以下の画面が表示されているときは【コマンド】キーを押しながら【.】(ピリオド)キーを押して印刷を中止できます。

プリンタドライバ機能のご紹介

こんなことも
できるんだ！

基本操作で紹介した機能のほかに、プリンタドライバには、次のような機能があります。詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。

文書を拡大/縮小して印刷

→拡大/縮小印刷
→フィットページ印刷

1 枚の用紙の裏表に印刷

→両面印刷

1 枚の用紙に複数ページを縮小して印刷

→割付け印刷

複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷

→冊子印刷

1ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷

→ポスター印刷

印刷するときに「秘」や「コピー禁止」マークを付けて印刷

→スタンプ印刷

便箋のように背景に模様を付けて印刷

→背景印刷

カラーの文書を白黒で印刷

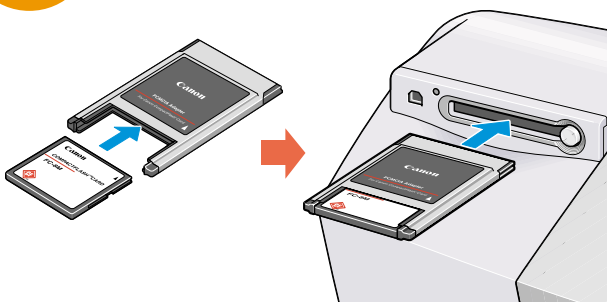
→グレースケール印刷

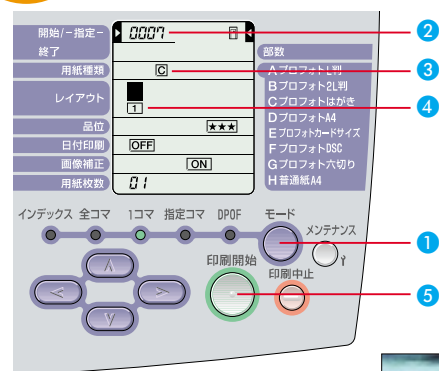
印刷するときの動作音を静かに

→サイレント設定

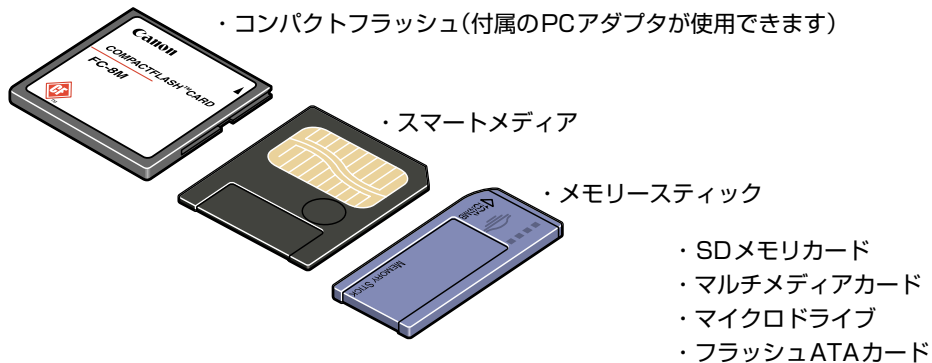
かんたん写真印刷ガイド

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリカードをPCカードアダプタにセットし、本機のカードスロットにセットしてキヤノンの専用紙に印刷してみましょう。
ここでは、コンピュータを使わずにダイレクトにデジタルカメラで撮影した写真を印刷する操作について説明します。

また付属のアプリケーションソフトを使用することで、自由にレイアウトしてアルバム風に印刷したり、各種キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷することもできます。
ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windowsの場合）またはImageBrowser（Macintoshの場合）のインストールのしかたについては、「ソフトウェアをインストールしましょう」（→p.20、p.24）をご覧ください。
操作方法とアンインストールのしかたについては、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

❶1コマモードに設定
❷写真番号を指定
❸用紙種類を指定
❹レイアウトを指定
❺印刷開始

こんなものが必要です！

メモリカードとPCカードアダプタ

- 次のメモリカードを使うことができます。メモリカードはPCカードアダプタにセットしてご使用してください。
  ※詳細については「メモリカードとPCアダプタについて」(→p.49）をご覧ください。

・コンパクトフラッシュ(付属のPCアダプタが使用できます）
・スマートメディア
・メモリースティック
・SDメモリカード
・マルチメディアカード
・マイクロドライブ
・フラッシュATAカード

ダイレクト印刷対応の推奨用紙

- プロフェッショナルフォトペーパー《PR-101》《PR-101 L》《PR-101 2L》
  A4サイズ、L判、2L判の3種類(フチなし全面印刷対応)
- プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》(フチなし全面印刷対応)
- プロフェッショナルフォトカード《PC-101C》《PC-101D》《PC-101W》
  カードサイズ、DSC判4面取り、デジカメ六切り判の3種類(キヤノン純正ミシン目入り用紙印刷対応)
- 普通紙(インデックス印刷推奨)

- フチなし全面印刷を行う場合、用紙の上端や下端の印刷品質がやや低下したり、汚れが発生する場合があります。

ZoomBrowser EX/PhotoRecordやImageBrowserを使用すると

自由にレイアウトしてアルバム風に印刷したり、一般の官製はがきやインクジェット用官製はがき、写真印刷を目的とした、キヤノン専用紙（→p.86）にすることができます。
→『フォトプリントガイド』(プリンタソフトウェアCD-ROM）

レイアウトして
アルバム風に印刷
《PR-101》

キヤノン純正ミシン目
入り用紙に印刷
《PC-101 D》

インデックス印刷で
写真を確認

メモリカードをセットする

ここでは、プリンタをコンピュータに接続しないで印刷する場合を例に説明します。

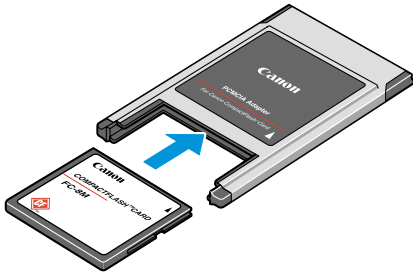
プリンタをコンピュータに接続してお使いの場合は、操作方法が異なります。付属のアプリケーションソフト(ZoomBrowser/ImageBrowser)を使用する場合は『フォトプリントガイド』(CD-ROM)、カードリーダーとして使用する場合は『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)をご覧ください。

1 プリンタを準備する

1 プリンタがコンピュータに接続されている場合は、接続ケーブルを抜く

2 プリンタの電源を入れる

2 メモリカードをセットする

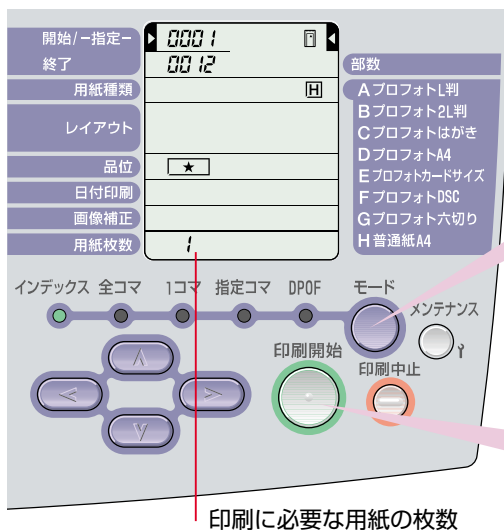
1 メモリカードをPCカードアダプタにセットする

各デジタルカメラのメモリカードは、専用のPCカードアダプタを使用してセットしてください。→p.49

2 PCカードアダプタをカードスロットにセットする

しっかり奥まで挿入してください。

アクセスランプが点灯し、操作パネルが操作できる状態になります。

写真の一覧を印刷する -インデックス印刷

メモリカード内の写真と写真番号を一覧で印刷します。印刷する写真は、インデックス印刷で印刷された写真番号で指定します。

1 [モード]ボタンを押して、インデックスモードにする

2 プリンタに用紙をセットする
[用紙枚数]に表示されている枚数の用紙が必要です。

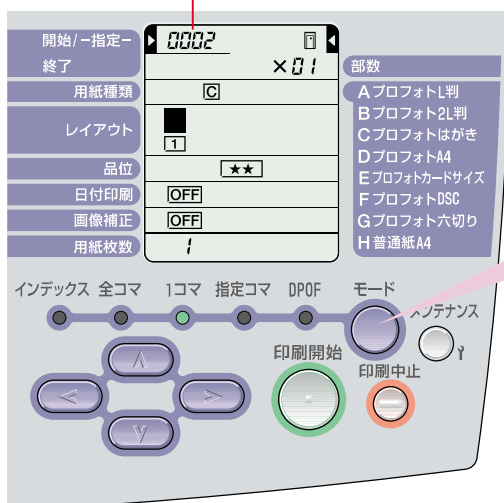
3 [印刷開始]ボタンを押す
印刷が開始されます。

用紙の種類や品位を設定したり(→p.60)、印刷する範囲を指定して、一部の写真のインデックスを印刷することもできます(→p.55)。

写真をフチなし全面印刷で1枚ずつ印刷する-1コマ印刷

メモリカード内の写真を1枚だけ選んで印刷します。

1 写真を指定する

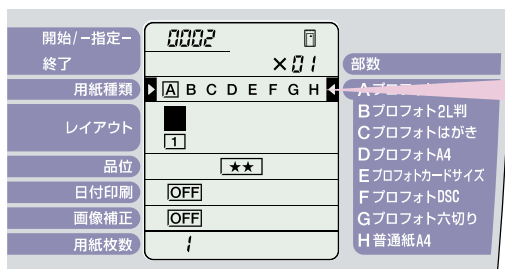
1 印刷したインデックスの一覧で印刷する写真番号を確認する

印刷したインデックスの一覧

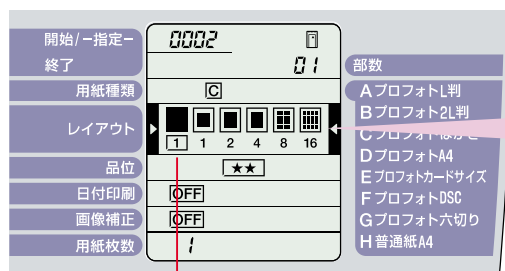
この写真を印刷するときは、写真番号「0002」を指定

2 [モード]ボタンを押して、1コマモードにする

3 [∧] [∨] で ▶◀ を[開始/指定]に合わせる

4 [<] [>] で印刷する写真番号を表示させる

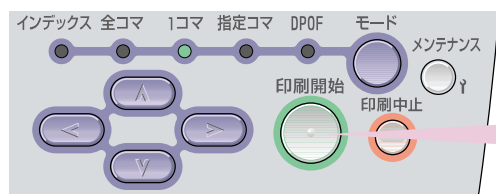
2 用紙種類とレイアウトを指定する

1 で を[用紙種類]に合わせる

2 で印刷する用紙の種類を表示する

フチなし全面印刷

3 で を[レイアウト]に合わせる

[レイアウト]では、1枚の用紙に何コマ印刷するのかを指定します。

4 で印刷するレイアウトを表示する

3 印刷する

1 プリンタに用紙をセットする

2 [印刷開始]ボタンを押す

印刷が開始されます

フチなし全面印刷
もかんたん

かんたん写真印刷ガイド

STEP 1
STEP 2
STEP 3

コンピュータを使わずに印刷する

1.印刷の前に

デジタルカメラで撮影した写真を、コンピュータを使わずにプリンタだけで印刷する場合の手順について説明します。
ここでは操作パネルやメモリカードの使いかた、ダイレクト印刷対応デジタルカメラの接続方法など、印刷に必要な基本操作を説明します。

操作パネルの名称と使いかた

印刷の設定に使用する「操作パネル」の名称と使いかたについて説明します。

操作パネルの名称と役割

印刷の設定に使用する「操作パネル」の名称と使いかたについて説明します。

終了
印刷したい範囲の最後の写真番号を設定します。指定コマ印刷の場合は、印刷したい写真番号を設定します。

用紙種類
印刷する用紙の種類を設定します。→p.60

レイアウト
1枚の用紙に印刷する写真の枚数を設定します。
→p.61

品位
印刷の品位を設定します。
→p.61

日付印刷
撮影した日付を印刷するかどうかを設定します。
→p.62

画像補正
写真を補正して印刷するかどうかを設定します。
→p.62

用紙枚数
印刷に必要な用紙の枚数が表示されます。メンテナンス時はステップ番号が、エラーのときはエラー番号が表示されます。

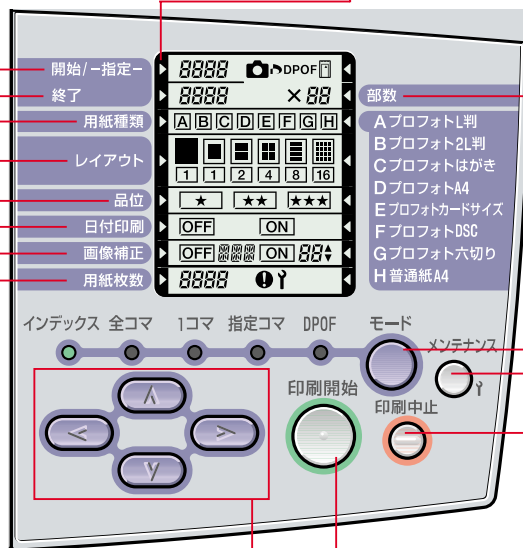
開始/-指定-
印刷したい範囲の先頭の写真番号(1コマ印刷の場合は印刷したい写真番号)を設定します。指定コマ印刷の場合は、指定番号（印刷順序）が表示されます。

カーソル
設定を変更できる項目に表示されます。

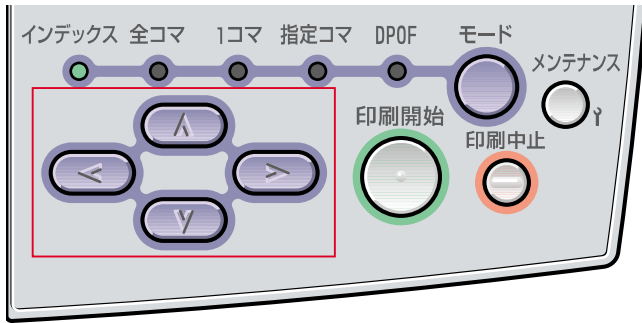
部数
印刷する写真の部数を設定します。→p.60

モードボタン
印刷の種類(インデックス印刷、全コマ印刷、1コマ印刷など)を切り替えるときに押します。「写真を印刷する」(→p.54)をご覧ください。

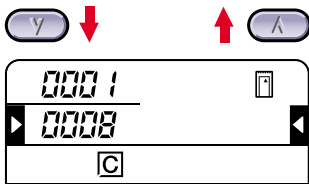
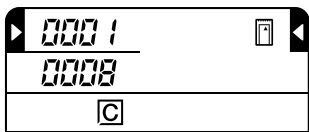
メンテナンスボタン
プリントヘッドのクリーニングなど、プリンタのメンテナンスを行うときに押します。

印刷中止ボタン
印刷を中止するときや、メンテナンスを中止するときに押します。

カーソルボタン
各項目の設定などを行うときに押します。
「カーソルボタンの操作方法」(→p.49)をご覧ください。

印刷開始ボタン
印刷を開始するときや、メンテナンスの設定を確定するときに押します。

カーソルボタンの操作方法

項目間の移動

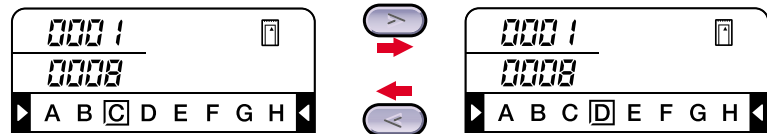
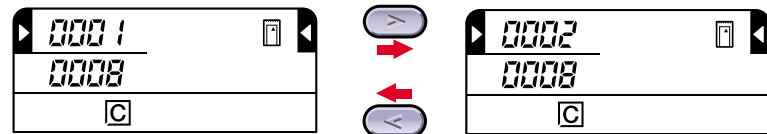
 を移動させるには、

[∧] [∨] を押します。

設定内容の変更

写真番号や設定内容を変更するときは、[<] [>] を押します。写真番号は [>] で大きい写真番号に、[<] で小さな写真番号に変わります。

●用紙種類を設定する場合（設定内容の変更）

●写真番号を変更する場合

メモリカードを使うには

メモリカードのセットのしかたと取り出しかたについて説明します。

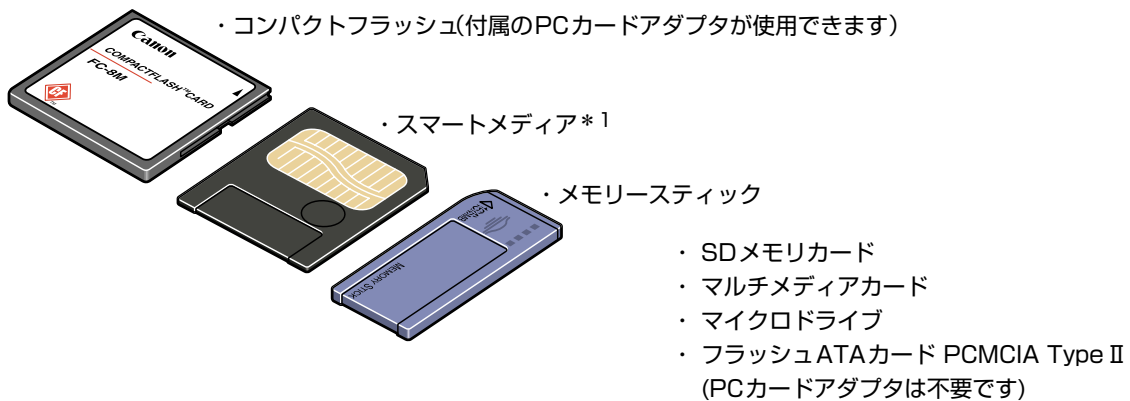
メモリカードとPCアタプタについて

以下のメモリカードを使うことができます。メモリカードはPCカードアダプタにセットしてご使用ください。

・コンパクトフラッシュ(付属のPCカードアダプタが使用できます)

・スマートメディア＊1

・メモリースティック

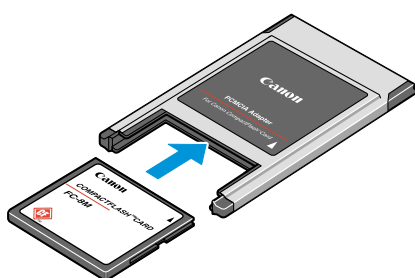
・SDメモリカード
・マルチメディアカード
・マイクロドライブ
・フラッシュATAカード PCMCIA Type Ⅱ
(PCカードアダプタは不要です)

ご使用の際のご注意！

- 一部のデジタルカメラでは、64Mバイトのメモリカードには対応していません。カメラが対応していないメモリカードに入っている写真は、読み込めない場合や画像データを破壊する場合があります。＊1
- メモリカードはデジタルカメラでフォーマットしてください。コンピュータ固有のフォーマットには対応していません。
- コンピュータで編集した写真は、正しく印刷できないことがあります。
- PCカードアダプタは、ご使用のメモリカードが推奨しているものをご使用ください。
- デジタルカメラが対応しているメモリカードとPCカードアダプタについては、デジタルカメラのメーカーにお問い合わせください。

メモリカードをセットする

- コンピュータに接続してお使いの場合は、操作方法が異なります。
  付属のアプリケーションソフトZoomBrowser EXまたはImageBrowserを使用する場合は『フォトプリントガイド』(CD-ROM)、メモリカードリーダーとして使用する場合は『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)をご覧ください。
- メモリカードの内容をコンピュータ上で変更・加工した場合は、必ずコンピュータから印刷を行ってください。操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。操作パネルから印刷を行う場合は、いったんメモリカードを取り出し、セットし直してから印刷を行ってください。

1 プリンタの電源を入れる

2 メモリカードをPCカードアダプタにセットする

3 PCカードアダプタをカードスロットにセットする

しっかり奥まで挿入してください。

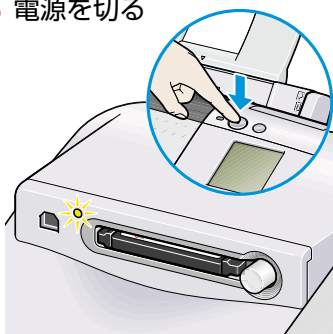
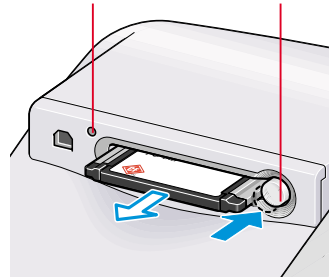
メモリカードを取り出す

コンピュータに接続してお使いの場合は、コンピュータ側での取り外しの操作が必要になります。操作方法については『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)をご覧ください。

1 アクセスランプが点滅していないことを確認する

アクセスランプが点滅しているときにメモリカードを取り出したり、プリンタの電源をオフにすると、メモリカード内のデータが破壊されることがあります。

2 プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

3 アクセスランプが消灯していることを確認し、カード取り出しボタンを押す

4 PCカードアダプタを引き抜く

インクを節約するために(コンピュータに接続しないでお使いになる方へ)

- 長期間(1カ月以上)ご使用にならない場合を除いて、電源プラグは抜かず、常時接続したままにしてお使いください(電源のオン/オフは、プリンタの電源ボタンで行ってください)。
  プリンタがコンピュータに接続されていない場合、電源プラグの抜き差しを行うと、自動的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。これは、プリントヘッドの状態を最適に保つためのものですが、インクが消費されます。
- 本製品は、直接コンセントにつなぐことをお勧めします。
  電源スイッチ付きのテーブルタップで本製品の電源のオン/オフを行うと、電源プラグの抜き差しの場合と同じ状態になるため、クリーニングが自動的に行われ、インクの消費が早まります。

デジタルカメラを使うには

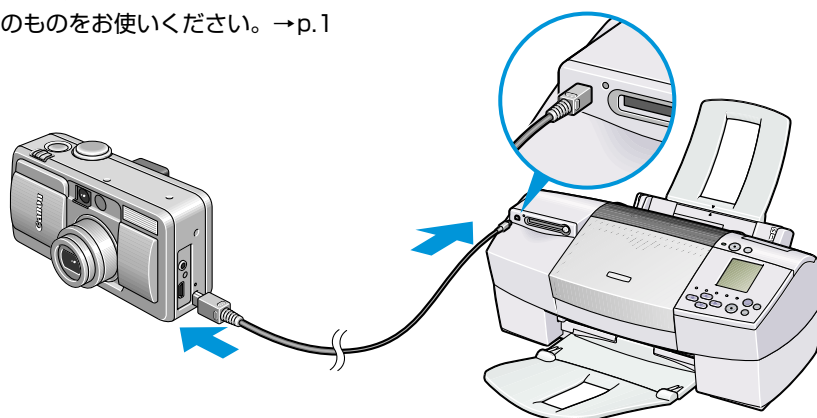
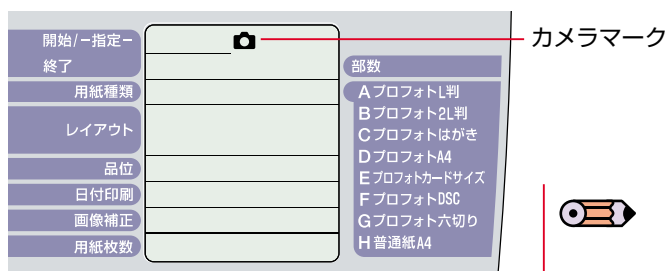
キヤノン製のダイレクト印刷可能なデジタルカメラを接続し、写真を印刷することができます。デジタルカメラを付属のデジタルカメラ接続用ケーブルで接続したあとは、印刷の操作はデジタルカメラで行います。

デジタルカメラを接続した場合、以下の用紙がご使用になれます。

使用できる用紙	デジタルカメラの設定
プロフェッショナルフォトカードL判（PC-101 L）	L判
プロフェッショナルフォトカード2L判（PC-101 2L）	2L判
プロフェッショナルフォトはがき（PH-101）	はがきサイズ
プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101）	A4サイズ
プロフェッショナルフォトカード カードサイズ（PC-101 C）	カードサイズ

1 プリンタの電源を入れる

2 デジタルカメラとプリンタを接続する

デジタルカメラとの接続ケーブルは、
プリンタに付属のものをお使いください。→p.1

デジタルカメラの電源が入り、
操作パネルに マークが表示されます。

本機と通信するための設定は、お使いのカメラによって異なります。カメラに付属の使用説明書をお読みください。

印刷を行うには

デジタルカメラを接続した場合、操作パネルからの印刷は行えません。写真の印刷方法については、デジタルカメラに付属の説明書をご覧ください。

- ケーブルを取り外すには

デジタルカメラのケーブルを取り外すときは、次の手順で操作してください。

1. プリンタ側のケーブルを取り外す
2. デジタルカメラの電源を切る

オプションのイメージビューワーを使うには

オプションのTFTイメージビューワー《IV-100》を使用することで、セットしたメモリカードに保存されているJPEG画像データを表示したり、1ページ目の印刷レイアウトを確認することができます。

> オプションのイメージビューワーの取り付け方法や角度の調整方法については、イメージビューワーに付属の使用説明書をご覧ください。

ビューワー表示のオン/オフ

ビューワー表示をオンにする

イメージビューワーをプリンタに取り付けた後、ビューワー表示をオンにするときは、次の操作にしたがってください。

1 プリンタの電源を入れる

2 JPEGデータが保存されているメモリカードをカードスロットにセットする→p.50

メモリカードに保存されている最初のデータがビューワーに表示されます。

> DPOFが設定されている場合、写真を撮った日付の古い順に表示されます。

ビューワー表示をオフにする

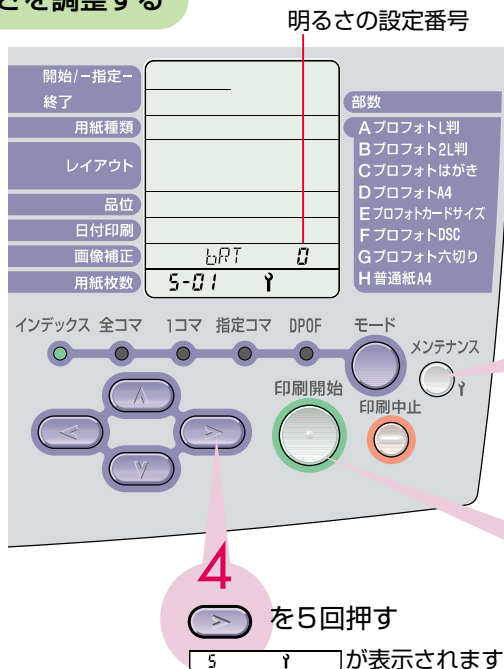
ビューワー表示は、以下の条件で非表示の状態になります。

・プリンタの電源をオフにする
・セットされているメモリカードを取り外す
・ダイレクト印刷可能なデジタルカメラを接続する→p.51

> 約5分間、操作パネルのキー操作を行わないと、自動的にビューワー表示がオフになります(スリープモード)。その時は、操作パネルのキー操作を行うとビューワー表示がオンになります。

明るさとコントラストを調整する

ビューワー表示の明るさとコントラストは、メンテナンスモードで調整することができます。

明るさを調整する

明るさの設定番号

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 JPEGデータが保存されているメモリカードをセットする→p.50

3 [メンテナンス]ボタンを押す

[用紙枚数]に [0] が表示されます。

4 [>] を5回押す

[S] が表示されます。

5 [印刷開始]ボタンを押す

[画像補正]に [bRT 0] が表示されます。

6 イメージビューワーを見ながら [<] [>] で明るさを調整する

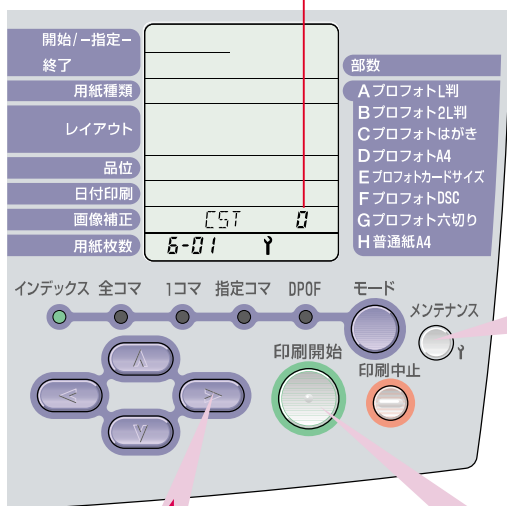
0を基準にボタン操作で次の設定範囲で明るさを調整できます。

[<] :マイナス方向に数値を大きくすると暗くなります(−1〜−9)

[>] :プラス方向に数値を大きくすると明るくなります(1〜9)

7 [印刷開始]ボタンを押す

設定した明るさでビューワー表示されます。

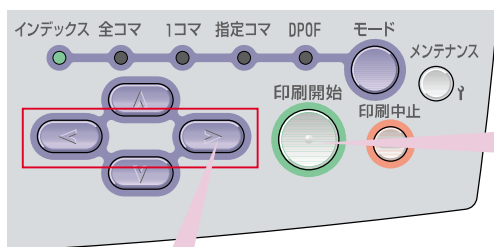
コントラストを調整する

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 JPEGデータが保存されているメモリカードをセットする→p.50

3 [メンテナンス]ボタンを押す
[用紙枚数]に［0］が表示されます。

4 ［>］を6回押す
［6］が表示されます。

5 [印刷開始]ボタンを押す
[画像補正]に［CST 0］が表示されます。

6 イメージビューワーを見ながら［<］［>］でコントラストを調整する
0を基準にボタン操作で次の設定範囲でコントラストを調整できます。
［<］：マイナス方向に数値を大きくすると濃くなります（−1〜−9）
［>］：プラス方向に数値を大きくすると薄くなります（1〜9）

7 [印刷開始]ボタンを押す
設定したコントラストでビューワー表示されます。

コンピュータを使わずに印刷する

2.写真を印刷する

印刷の流れ

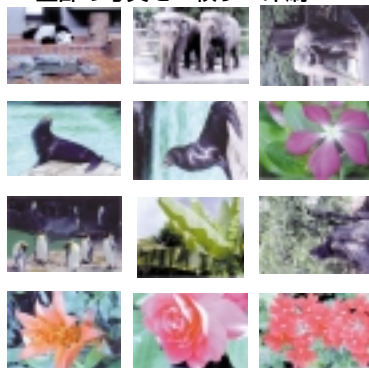
写真の印刷は、次の手順で行います。印刷方法は、インデックス、全コマ、１コマ、指定コマ、DPOFの５つのモードから選択できます。

STEP 1 メモリカードをセットする→p.50

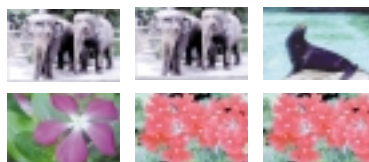
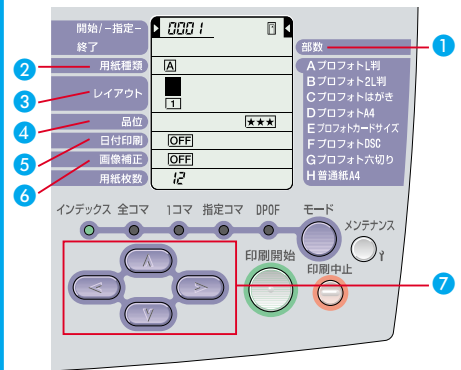
STEP 2 印刷する方法を選ぶ

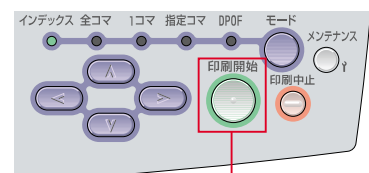
５つの印刷方法の中から選びます。

インデックス印刷→p.57
写真の一覧を印刷

全コマ印刷→p.56
全部の写真を一枚ずつ印刷

１コマ印刷→p.56
選んだ１枚の写真を印刷

指定コマ印刷→p.57

DPOF印刷→p.59
カメラでの設定にしたがって印刷

STEP 3 写真を印刷

❶印刷部数を設定する→p.60
❷用紙種類を設定する→p.60
❸レイアウトを設定する→p.61
❹印刷品位を設定する→p.61
❺日付を印刷する→p.62
❻写真を補正する→p.62
❼カーソルの操作→p.49

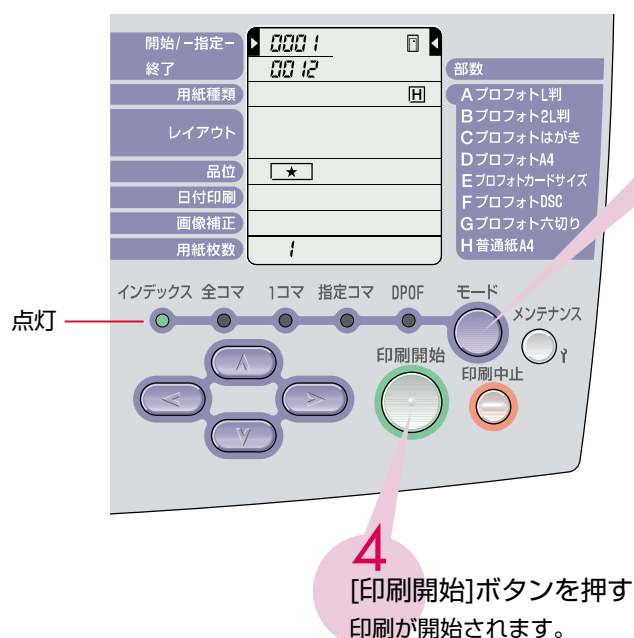
STEP 4 印刷する

プリンタに用紙をセットして、
［印刷開始］ボタンを押します。

用紙のセット方法：普通紙→p.34、
その他の用紙→p.86

写真の一覧を印刷する-インデックス印刷

メモリカード内の写真と写真番号を一覧で印刷します。

・写真番号は、印刷する写真を指定するときに必要になります。デジタルカメラで付けられるID番号とは異なりますので、注意してください。
・印刷は用紙サイズにあわせて自動的に拡大・縮小されます。[用紙種類]の設定によっては、写真の上下左右がカットされて印刷されます。

写真番号

1 [モード]ボタンを押して、インデックスモードにする

2 用紙の種類や品位を設定する

「印刷の応用操作」→p.60

範囲を指定して、一部の写真のインデックスを印刷することもできます。

「範囲を指定して印刷する」→メモ

3 プリンタに用紙をセットする

[用紙枚数]に表示されている枚数の用紙が必要です。

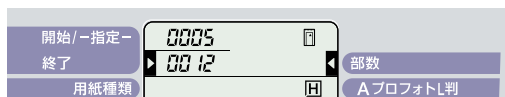
用紙のセット方法については「用紙をセットする」(→p.34)を、使用できる用紙については「用紙の種類を設定する」(→p.60)をご覧ください。

4 [印刷開始]ボタンを押す

印刷が開始されます。

範囲を指定して印刷する

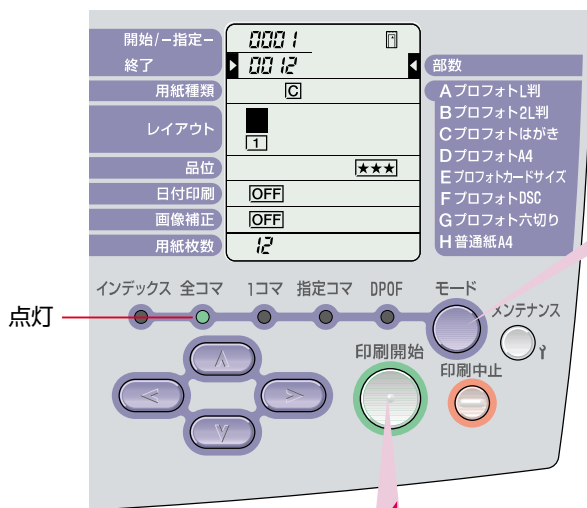
メモリカード内の範囲を指定して、一部の写真のみをインデックス印刷や全コマ印刷で印刷することができます。[モード]ボタンでインデックスモードや全コマモードにしたあと、次の手順で範囲を指定してください。
印刷する写真の範囲を指定するには写真番号が必要です。写真番号はインデックス印刷で確認できます。

1. ∧ ∨ で ▶ ◀ を[開始/指定]に合わせる
2. ＜ ＞ で最初に印刷する写真の番号を表示させる

3. ∨ で ▶ ◀ を[終了]にあわせる
4. ＜ ＞ で最後に印刷する写真の番号を表示させる

[開始]より小さい写真番号を指定すると、逆順(新しい写真からの順番)で印刷します。

連続した範囲の写真を印刷する-全コマ印刷

メモリカード内の全ての写真を印刷します。範囲を指定して、一部の写真だけを印刷することもできます。

印刷される写真は用紙サイズやレイアウトにあわせて自動的に拡大・縮小されます。[用紙種類]や[レイアウト]の設定によっては、写真の上下左右がカットされて印刷されます。

1 [モード]ボタンを押して、全コマモードにする

2 用紙の種類やレイアウトを設定する

「印刷の応用操作」(→p.60)をご覧ください。範囲を指定して、一部の写真のみを印刷することもできます。「範囲を指定して印刷する」(→p.55)をご覧ください。

3 プリンタに用紙をセットする

[用紙枚数]に表示されている枚数の用紙が必要です。

用紙のセット方法については「用紙をセットする」を、使用できる用紙については「用紙の種類を設定する」(→p.60)をご覧ください。

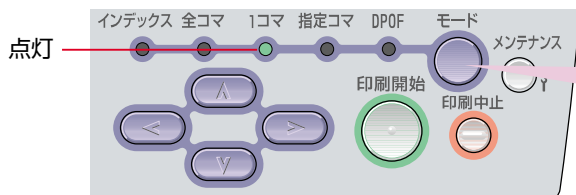
4 [印刷開始]ボタンを押す

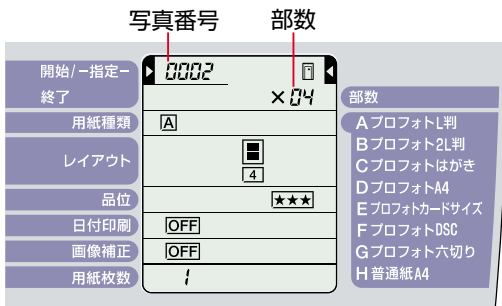
印刷が開始されます。

写真を１枚ずつ印刷する-１コマ印刷

メモリカード内の写真を１枚だけ選んで印刷します。

・印刷する写真を指定するには写真番号が必要です。写真番号はインデックス印刷で確認できます。→p.55
・印刷は用紙サイズやレイアウトにあわせて自動的に拡大・縮小されます。[用紙種類]や[レイアウト]の設定によっては、写真の上下左右がカットされて印刷されます。

点灯

1 [モード]ボタンを押して、１コマモードにする

写真番号　部数

2 [∧] [∨] で ▶◀ を[開始/指定]にあわせる

3 [＜] [＞] で印刷する写真の番号を表示させる

4 用紙の種類や部数を設定する
「印刷の応用操作」(→p.60)をご覧ください。

[レイアウト]で複数パターン([2][4][8][16])を選んだ場合、１枚の用紙に同じ写真が指定した部数分印刷されます。→p.61

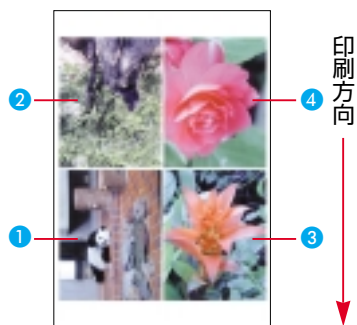
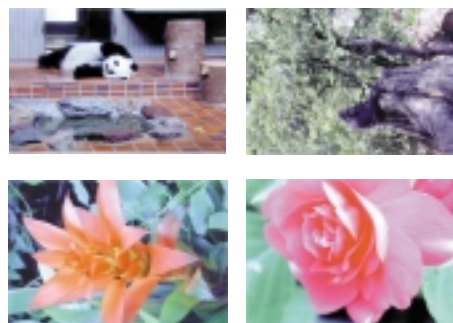
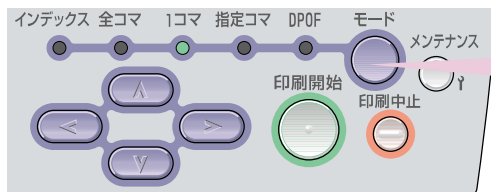
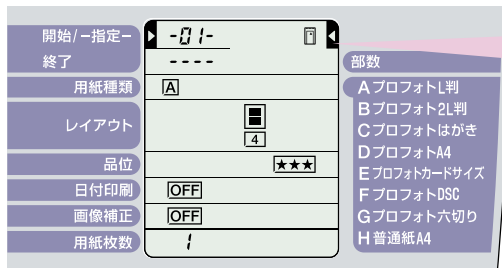
5 プリンタに用紙をセットする
[用紙枚数]に表示されている枚数の用紙が必要です。

用紙のセット方法については「用紙をセットする」(→p.34)を、使用できる用紙については「用紙の種類を設定する」(→p.60)をご覧ください。

6 [印刷開始]ボタンを押す
印刷が開始されます。

選んだ写真をまとめて印刷する（指定コマ印刷）

印刷したい写真を指定して、まとめて印刷します。99枚まで指定できます。

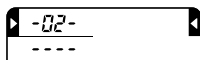
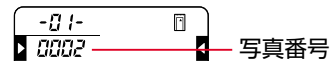
・印刷する写真を指定するには写真番号が必要です。写真番号はインデックス印刷で確認できます。→p.55
・印刷は用紙サイズやレイアウトにあわせて自動的に拡大・縮小されます。[用紙種類]や[レイアウト]の設定によっては、写真の上下左右がカットされて印刷されます。

レイアウトで４面を指定した場合
①～④の位置に印刷

1 印刷する写真を指定する

1 [モード]ボタンを押して、指定コマモードにする

2 で を[開始/指定]に合わせる

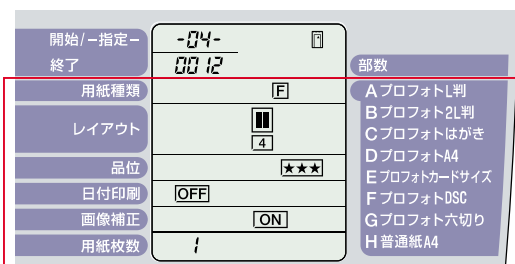
3 で[-01-]を表示させる
[-01-]は、1コマ目を表しています。

4 で を[終了]に合わせる

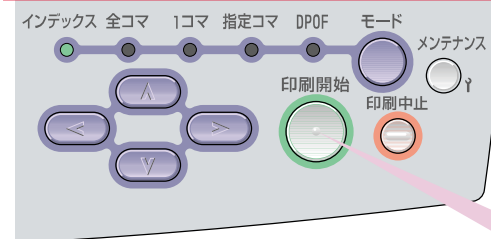
5 で印刷する写真番号を表示させる

6 で を[開始/指定]にあわせる

7 で[-02-]を表示させる
[-02-]は、2コマ目を表しています。

8 4〜7を繰り返して、2コマ目以降の写真を指定する
[終了]に[----]を選択すると、そのコマは印刷しません。

2 指定した写真を印刷する

1 用紙の種類やレイアウトを設定する
「印刷の応用操作」(→p.60)をご覧ください。

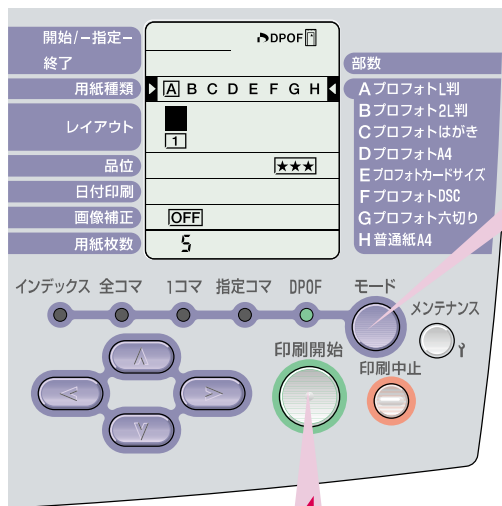
2 プリンタに用紙をセットする
[用紙枚数]に表示されている枚数の用紙が必要です。

> 用紙のセット方法については「用紙をセットする」(→p.34)を、使用できる用紙については「用紙の種類を設定する」(→p.60)をご覧ください。

3 [印刷開始]ボタンを押す
印刷が開始されます。

カメラの設定にしたがって印刷する-DPOF印刷

デジタルカメラでDPOF(Digital Print Order Format)の設定を行った場合、設定内容にしたがった印刷が自動的に行えます。

- 本機では、次のDPOF機能に対応しています。
  - ・印刷する写真の指定
  - ・プリントスタイル(スタンダード、インデックス)
  - ・日付印刷/写真番号印刷(両方設定されている場合は、日付のみの印刷となります)
  - ・印刷部数

  上記以外の機能(撮影情報やトリミング機能など)には対応していません。
- 印刷は用紙サイズやレイアウトにあわせて自動的に拡大・縮小されます。[用紙種類]や[レイアウト]の設定によっては、写真の上下左右がカットされて印刷されます。

1 [モード]ボタンを押して、DPOFモードにする

DPOFの指定がされた写真がない場合、DPOFモードは選択できません。

2 用紙の種類やレイアウトを設定する

「印刷の応用操作」をご覧ください。

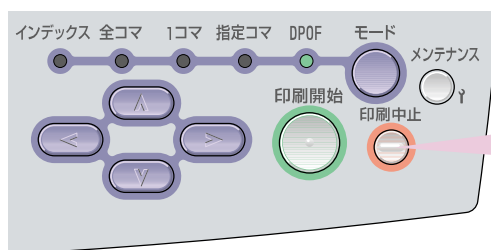
部数や日付印刷は、デジタルカメラで設定してください。

3 プリンタに用紙をセットする

[用紙枚数]に表示されている枚数の用紙が必要です。

用紙のセット方法については「用紙をセットする」(→p.34)を、使用できる用紙については「用紙の種類を設定する」(→p.60)をご覧ください。

印刷を中止する

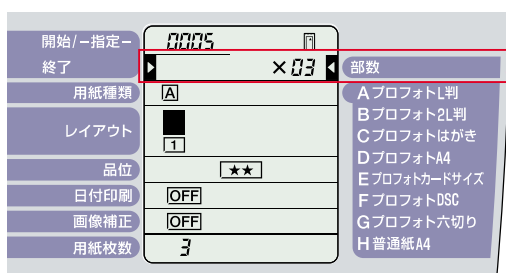
コンピュータを使わずに印刷を開始した場合、操作パネルから印刷を中止できます。

コンピュータを使わずに印刷する

3.印刷の応用操作

印刷する用紙の種類やレイアウト、印刷部数、写真の補正、品位、日付印刷の設定が行えます。これらの設定は、印刷モード(インデックス、全コマ、１コマ、指定コマ、DPOF)を設定したあとに行ってください。

印刷部数を設定する-部数

部数は、１コマモードで１枚の写真を何枚印刷するかを設定できます。

・インデックスモード、全コマモード、指定コマモードの場合、[部数]は設定できません。
・DPOFモードの場合、[部数]の設定はデジタルカメラで行ってください。
・部数は、１枚の写真を何枚印刷するかの設定です。レイアウトの設定により印刷する用紙の枚数は異なります。例えば、部数「8部」、レイアウト「4面」を設定した場合は、印刷する用紙枚数は2枚となります。

1 １コマモードを設定する→p.57

2 [∧] [∨] で を[部数]に合わせる

部数は、99枚まで設定できます。

3 [<] [>] で部数を設定する

用紙の種類を設定する-用紙種類

印刷する用紙は次の8種類の中から選択できます。

《PR-101 L》《PR-101 2L》

《PH-101》

《PC-101 C》

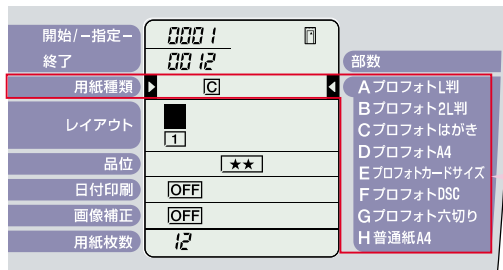
《PC-101 D》

《PR-101 W》

操作パネルの表示	用紙の名称	サイズ
[A]	プロフェッショナルフォトペーパー《PR-101 L》	写真サイズL判＊1
[B]	プロフェッショナルフォトペーパー《PR-101 2L》	写真サイズ2L判＊1
[C]	プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》	はがきサイズ＊1
[D]	プロフェッショナルフォトペーパー《PR-101》	A4サイズ＊1
[E]	プロフェッショナルフォトカード《PC-101 C》	カードサイズ2面取り＊2
[F]	プロフェッショナルフォトカード《PC-101 D》	DSC判4面取り＊2
[G]	プロフェッショナルフォトカード《PR-101 W》	デジカメ六つ切り＊2
[H]	普通紙	A4サイズ

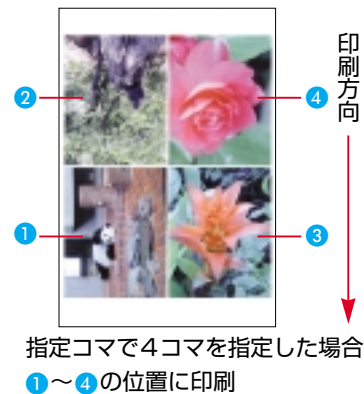
＊1：フチなし全面印刷に対応した用紙です。
＊2：キヤノン純正ミシン目入り用紙、自動でミシン目サイズに印刷します。

1 印刷モードを設定する
「写真を印刷する」→p.54

2 で ▶◀ を[用紙種類]に合わせる

3 ＜ ＞ で印刷する用紙の種類を選択する
操作パネルの右側で、アルファベットに対応した用紙の名前が確認できます。

印刷レイアウトを設定する-レイアウト

1枚の用紙に印刷する写真の枚数(レイアウト)を設定できます。

指定コマで4コマを指定した場合
❶〜❹の位置に印刷

- インデックスモードの場合、[レイアウト]は設定できません。
- 1コマモードの場合、指定したレイアウトに同じ写真を並べて印刷します。
- 全コマモード、指定コマモード、DPOFモードの場合、印刷する写真がない部分は空欄になります。
- [用紙種類]によって、選択できないレイアウトがあります。[E]プロフォトカードを選んだ場合には[2面]、[F]プロフォトDSCを選んだ場合には[4面]、[G]プロフォト六つ切りを選んだ場合には[1面（フチあり）]に自動設定されます。

1 印刷モードを設定する。
「写真を印刷する」→p.54

2 ∧ ∨ で ▶◀ を[レイアウト]に合わせる

3 ＜ ＞ でレイアウトを選択する

■(1) を選択した場合、フチなし全面印刷します。

▣(1) を選択すると、フチのある写真を印刷します。

印刷品位を設定する-品位

印刷の品位を設定できます。

用紙の種類や印刷モードによって設定できる品位が異なります。

1 印刷モードを設定する。
「写真を印刷する」→p.54

2 で ▶◀ を[品位]に合わせる

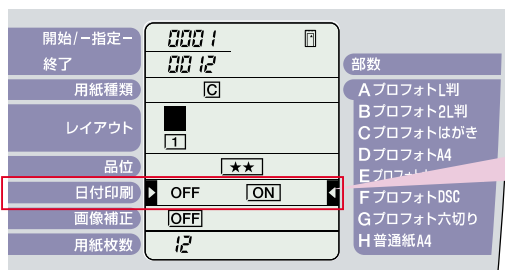
3 ＜ ＞ で品位を選択する
★ の数が多いときれいに、★ の数が少ないと早く印刷できます。

撮影した日付を印刷する-日付印刷

写真を撮影した日付を付けて印刷します。

インデックス印刷の場合

フチなし全面印刷の場合

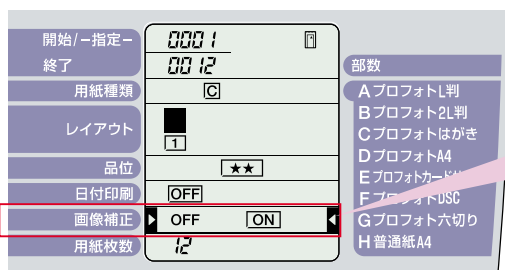
DPOFモードの場合、[日付印刷]の設定はデジタルカメラで行ってください。

1 印刷モードを設定する
「写真を印刷する」→p.54

2 [∧] [∨] で ▶◀ を[日付印刷]に合わせる

3 [<] [>] で日付印刷の
[OFF](印刷しない)
[ON](印刷する)を選択する

写真を補正する-画像補正

写真を自動的に補正して印刷します。蛍光灯などの影響で色がかぶってしまった写真や、適切な露出が得られなかった写真の印刷に効果的です。

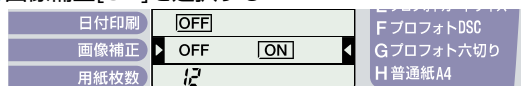
・画像補正を行うと、印刷に時間がかかる場合があります。
・写真によっては実際のイメージと色合いが異なる場合があります。

1 印刷モードを設定する
「写真を印刷する」→p.54

2 [∧] [∨] で ▶◀ を[画像補正]に合わせる

3 [<] [>] で画像補正の
[OFF](行わない)
[ON](行う)を選択する

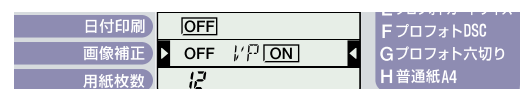
もっと細かく写真の補正を設定したい場合は

画像補正[ON]にすると、色かぶりや露出の補正機能(オートフォトパーフェクト機能)と、色を鮮やかに再現する補正機能(VIVIDフォト印刷機能)の2つの補正が行われます。どちらかの機能のみを設定する場合は、次の手順で操作してください。

❶画像補正[ON]を選択する

●色かぶりや露出の補正機能(オートフォトパーフェクト機能)のみを行う場合

❷ [>] を1回押す
表示が「APP[ON]」に変わり、オートフォトパーフェクト機能のみが有効な状態になります。

●色を鮮やかに再現する補正機能(VIVIDフォト印刷機能)のみを行う場合

❷ [>] を2回押す
表示が「VP[ON]」に変わり、VIVIDフォト印刷機能のみが有効な状態になります。

印刷がきれいにできないときは

インクがあるのに印刷がかすれたり、特定の色が出なかったりするときは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていたり、プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。メンテナンス機能を使用してお手入れすることで、印刷品位を上げることができます。

メンテナンス操作の流れ

メンテナンス操作を行う前に

- フロントカバーを開け、インクタンクの「PUSH」部分を押してインクタンクがしっかりセットされていることを確認してください。→p.75
- インクの残量を確認し、インクがない場合はインクタンクを交換してください。→p.73
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、きれいに印刷できる場合があります。→p.37、p.41

最初にノズルチェックパターンを印刷するのね。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、プリントヘッドの位置がずれてないかを確認するためのパターンを印刷します。

Windows の場合→p.64
Macintosh の場合→p.65
操作パネル の場合→p.66

インクが正常に出ていない場合

プリントヘッドをクリーニングする

インクが正常に出ていない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

Windows の場合→p.67
Macintosh の場合→p.68
操作パネル の場合→p.69

プリントヘッドをリフレッシングする

クリーニングで改善されない場合は、プリントヘッドをリフレッシングしてください。

Windows の場合→p.70
Macintosh の場合→p.71
操作パネル の場合→p.72

ヘッド位置がずれている場合

STEP 2

プリントヘッド位置を調整する

ヘッドの位置がずれている場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

Windows の場合→p.25
Macintosh の場合→p.27
操作パネル の場合→p.29

[Step3]までの操作を行っても改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、プリントヘッド位置がずれてないか、ノズルチェックパターンを印刷して確認します。

プリンタのリセットボタンで印刷することもできます

ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
❶プリンタの電源が入っていることを確認します。
❷A4サイズの普通紙をセットします。
❸リセットボタンを押し続け、電源ランプが2回点滅したときに離します。

Windowsをご使用の場合

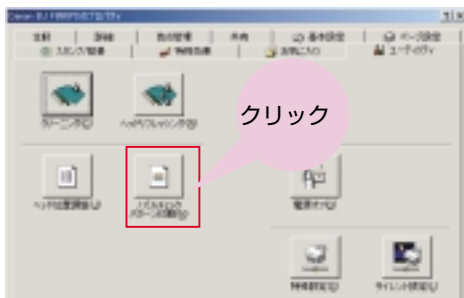
1 印刷する準備

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 A4サイズの普通紙をセットする→p.34

2 ノズルチェックパターンを印刷する

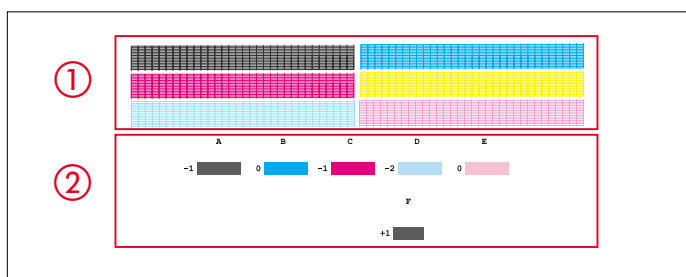
1 プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ]シートを開く→p.25

2 [ノズルチェックパターン印刷] をクリックする

3 メッセージを確認し、[OK] をクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。

さらにメッセージが表示された場合は[OK]をクリックします。

3 ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを確認して、プリントヘッドから正常にインクが出ているか、プリントヘッド位置がずれていないかを確認します。

①のパターンが欠けているときは
プリントヘッドのクリーニングが必要です。
「プリントヘッドをクリーニングする」→p.67

②のパターンで縦すじが目立つときは
プリントヘッド位置の調整が必要です。
「プリントヘッド位置を調整しましょう」→p.25

Macintoshをご使用の場合

1 印刷する準備

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

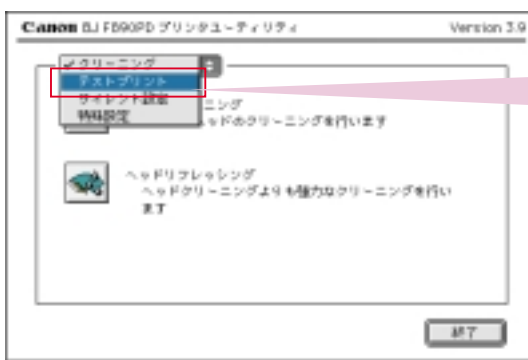
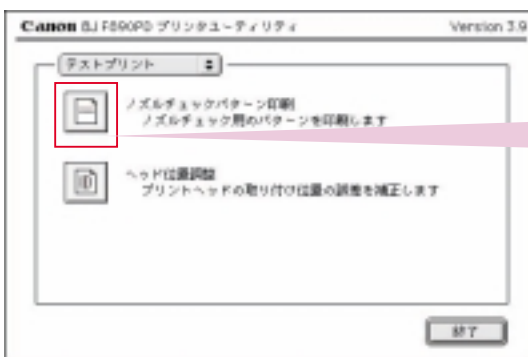
2 A4サイズの普通紙をセットする→p.34

2 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

1 [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックする

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

2 [ユーティリティ]をクリックする

3 ノズルチェックパターンを印刷する

1 をクリックして[テストプリント]を選択する

2 [ノズルチェックパターン印刷]をクリックする

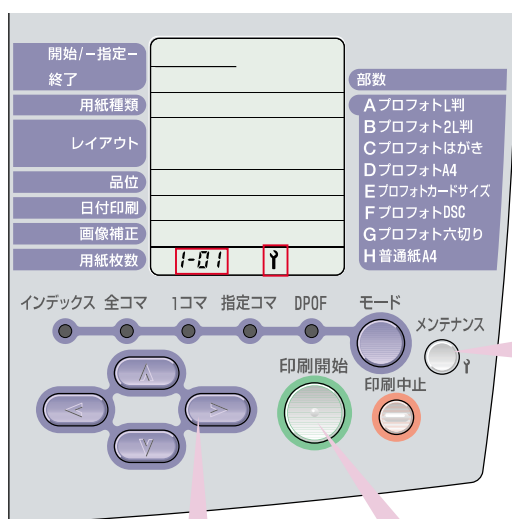
3 メッセージを確認して［OK］をクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。

4 ノズルチェックパターンを確認する→p.64

1 印刷する準備

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 A4サイズの普通紙をセットする→p.34

2 ノズルチェックパターンを印刷する

4 [メンテナンス]ボタンを押す

5 ノズルチェックパターンを確認する→p.64

プリントヘッドをクリーニングする

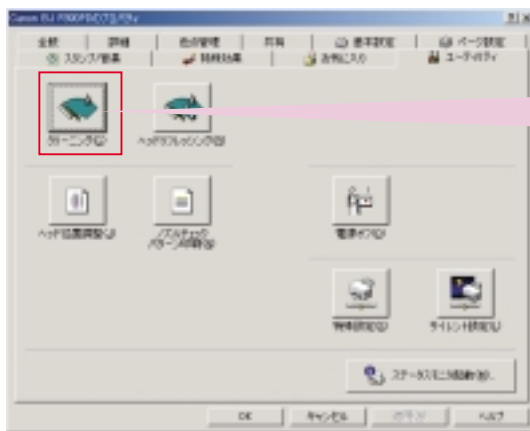
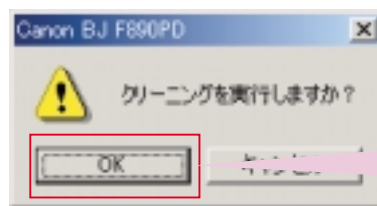
プリントヘッドのノズルがつまったときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。プリントヘッドのクリーニングは、インクを消耗しますので必要な場合のみ行ってください。

プリンタのボタンでヘッドクリーニングすることもできます

プリンタのリセットボタンを押してヘッドクリーニングすることもできます。
❶プリンタの電源が入っていることを確認します。
❷リセットボタンを押し続け、電源ランプが１回点滅したときに離します。

Windowsをご使用の場合

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ]シートを開く→p.25

3 [クリーニング]をクリックする

4 メッセージが表示されたら[OK] をクリックする

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。
ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。

5 ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認する→p.64

効果が出ないとき

上記の操作を繰り返してください。3回まで上記の操作を繰り返して改善されないときは、ヘッドリフレッシングを行ってください。→p.70

Macintosh をご使用の場合

1 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックする

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

2 ヘッドクリーニングする

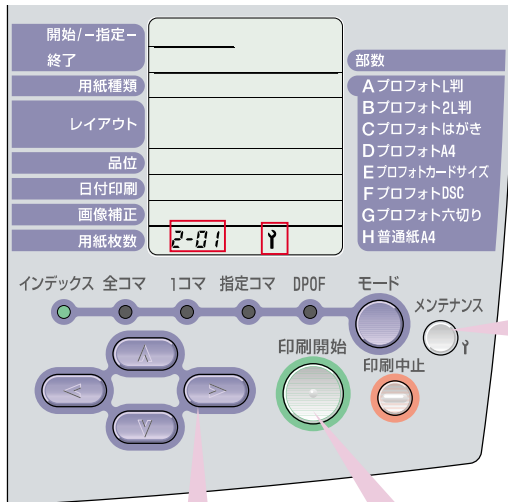
1 [クリーニング]が表示されていることを確認する

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。
ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。

4 ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認する→p.65

効果が出ないとき

上記の操作を繰り返してください。3回まで上記の操作を繰り返して改善されないときは、ヘッドリフレッシングを行ってください。→p.71

1 プリントヘッドをクリーニングする

4 [メンテナンス]ボタンを押す

5 ノズルチェックパターンを印刷して
効果を確認する→p.66

効果が出ないとき

上記の操作を繰り返してください。3回まで上記の操作を繰り返して改善されないときは、ヘッドリフレッシングを行ってください。→p.72

STEP 3

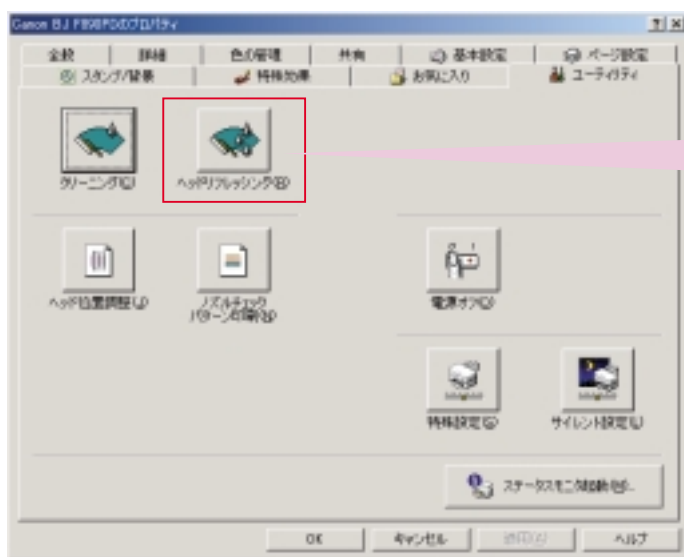
プリントヘッドをリフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行います。
プリントヘッドのリフレッシングは、インクを消耗します。
プリントヘッドのリフレッシングは、必要な場合のみ行ってください。

Windowsをご使用の場合

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ]シートを開く→p.25

3 [ヘッドリフレッシング]をクリックする

4 メッセージが表示されたら［OK］をクリックする

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

❶その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します。→p.64
❷それでも改善されないときは、お買い上げの販売店またはお近くの修理受付窓口へご連絡ください。
→相談窓口のご案内ペラ

1 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックする

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

2 ヘッドリフレッシングする

1 [クリーニング]が表示されていることを確認する

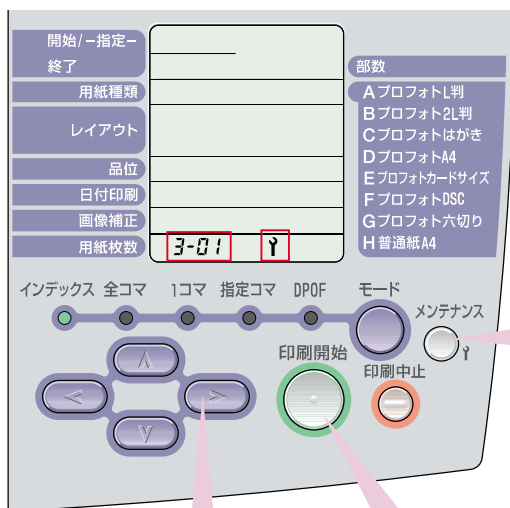
電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシングが開始されます。
ヘッドリフレッシングが終了するまで、他の操作は行わないでください。

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

❶その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します。→p.65

❷それでも改善されないときは、お買い上げの販売店またはお近くの修理受付窓口へご連絡ください。→相談窓口のご案内ページ

操作パネルで操作する場合

1 プリントヘッドをリフレッシングする

4 [メンテナンス]ボタンを押す

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

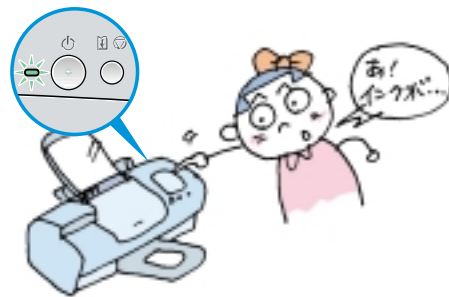
❶その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します。→p.66

❷それでも改善されないときは、お買い上げの販売店またはお近くの修理受付窓口へご連絡ください。→相談窓口のご案内ぺラ

インクタンクを交換する

インクを交換するめやすとインクタンクの交換方法について説明します。
インクタンクは消耗品です。インクがなくなった場合は交換してください。

交換のめやす

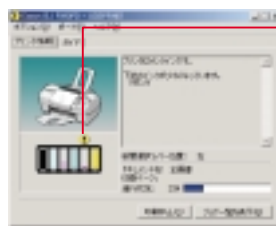
インクがなくなると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に4回点滅します。
画面に表示されるメッセージにしたがって、インクタンクを交換してください。

印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、インクの残量を確認してください。
インクが残っているときは「印刷がきれいにできないときは」(→p.63)の操作を行ってください。

Windows の画面に表示されるメッセージ

印刷中にインクがなくなると、次のメッセージを表示します。
インクタンクを交換後(→p.75)、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します。

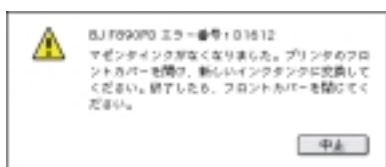
リセットキーを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。

インク残量が少なくなると

印刷を開始すると、次のような画面が表示されます。

インク残量が少なくなっているインクタンク

が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。
新しいインクタンクをご用意ください。

Macintosh の画面に表示されるメッセージ

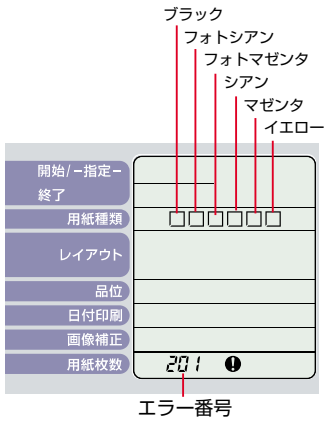
印刷中にインクがなくなると、次のメッセージを表示します。
インクを交換後（→p.75）、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します。

インク残量が少なくなると

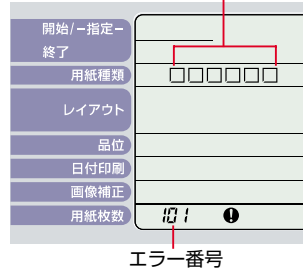
印刷を開始すると、次のような画面が表示されます。

インク残量が少なくなっているインクタンク

が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

操作パネルで確認する

印刷中にインクがなくなると、操作パネルの[用紙枚数]にエラー番号「201」が表示されます。
[印刷中止]ボタンを押して印刷を中止し、なくなった色のインクタンクを交換してください。

インク残量が少なくなると

印刷を開始すると、操作パネルの[用紙枚数]にエラー番号「101」が表示されます。

・少なくなった色のインクタンクを交換すると印刷を再開します。
・［印刷開始］ボタンを押すと、インク残量が少ない状態で印刷を開始します。
・［印刷中止］ボタンを押すと、印刷を中止します。

交換のしかた

インクタンクの取り扱いと、交換方法について説明します。

インクタンクの取り扱いについて

- BJ F890PDに対応したインクタンクは次の通りです。他のインクタンクは使用しないでください。
  ブラックインクタンク《BCI-6BK》　フォトシアンインクタンク《BCI-6PC Photo》
  フォトマゼンタインクタンク《BCI-6PM Photo》　シアンインクタンク《BCI-6C》
  マゼンタインクタンク《BCI-6M》　イエローインクタンク《BCI-6Y》
- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクの補充はお勧めできません。
- インクタンクの交換操作はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消費しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になったり、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- インクの品質を維持するため、インクタンクは購入後1年以内に使いきるようにしてください。
  また、プリンタにセットしたら6ヵ月を目安に使いきってください。
- インクタンクを梱包している袋は、お使いになる直前まで開封しないでください。
  開封したインクタンクは6ヵ月以内に使いきるようにしてください。
- 印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。インクがにじむことがあります。

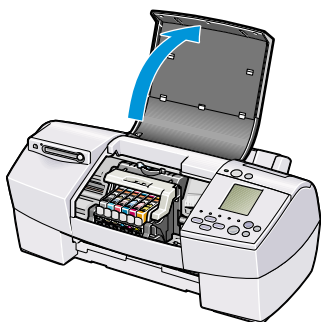
使用済みプリントヘッド、インクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みのインクタンクの回収を推進しています。
この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っています。キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ですが、使用済みのプリントヘッド、インクタンクを右記マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちください。事情により、お持ちになれない場合は、使用済みのプリントヘッド、インクタンクをビニール袋などに入れ、地域の条例に従って処分してください。

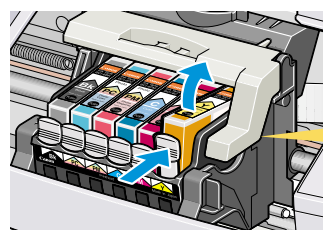
インクタンク交換

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

なくなったインクタンクを取り外す

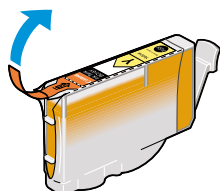
1 プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開ける

2 インクのなくなったインクタンクを取り外す

注意

- フロントカバーを約10分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダが右側へ移動します。フロントカバーをいったん閉じてから開け直してください。

禁止

インクタンクの固定つまみを押して外してください。
固定レバーには触れないようにしてください。

2 インクタンクを準備する

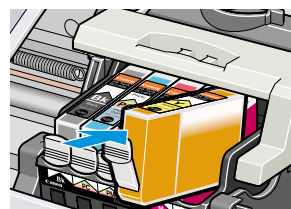
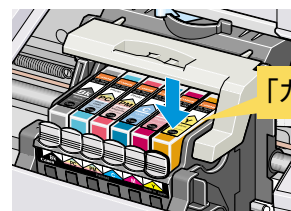
1 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープを矢印方向に引いて、包装をはがす。

2 インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外す

指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外す

禁止

- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外した後、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

3 インクタンクを取り付ける

1 インクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込む

2 インクタンク上部の「PUSH」部分を押して、インクタンクを固定する

「カチッ」という音がするまで、しっかり押す

4 フロントカバーを閉じる

プリントヘッドが右側に移動します。

- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は、電源ランプが点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。
- インクタンクを交換後、印刷してもインクか出ない場合はヘッドリフレッシングの操作を行ってください。→p.70

日常のお手入れ

プリンタの清掃と、プリンタを移送するときの操作について説明します。

清掃について

印刷した回数が増えると、プリンタ内部がインクや紙粉で汚れてきます。汚れが目立ったら、次の手順にしたがってプリンタを清掃してください。

清掃前の準備

1 電源ボタンを押して、電源を切る

2 電源ランプが消えていることを確認して、電源プラグをコンセントから抜く

注意

- 清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って電源が入ると、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使わないでください。
  プリンタ内部の電気部品に接触すると,火災や感電の原因になることがあります。

禁止

- 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
  プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

2 プリンタ内部を清掃する

1 フロントカバーを開け、プリンタ内部のプラテン部のみを乾いた布で拭く

飛び散ったインク、紙粉、ホコリがないことを確認してください。

禁止

プラテン部分以外（特に吸収体など→p.15）は絶対に触れないようにしてください。

移送について

引越しなどで本機を別の場所に移送するときは、購入時に本機が入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。他の箱を使用するときは、丈夫な箱に保護材を十分に詰め、本機が安全に移送されるようにしっかりと梱包してください。

電源をオフにする

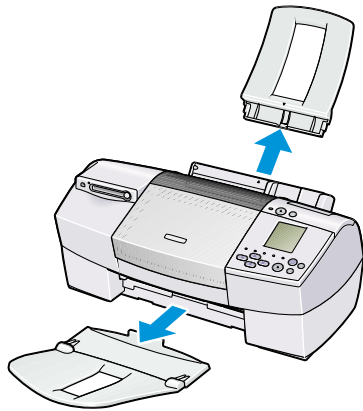
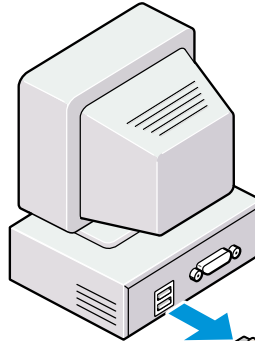
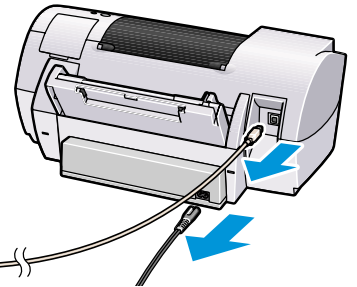
1 電源ボタンを押し、電源を切る

2 電源ランプが消えるのを確認し、電源プラグをコンセントから抜く

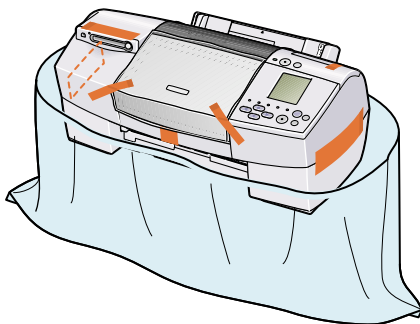
禁止

- 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

2 付属品を取り外す

1 用紙サポートと排紙トレイを取り外す

2 コンピュータとプリンタからプリンタケーブルを取り外す

3 プリンタから電源コードを取り外す

3 すべて箱に入れる

1 テープと保護材でプリンタを固定し、袋に入れる

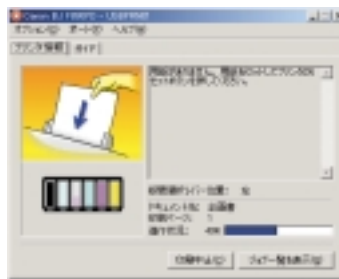
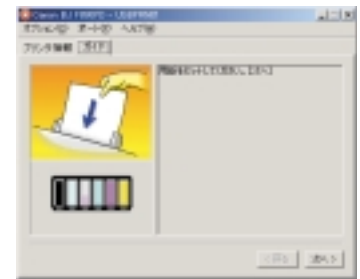
運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

2 プリンタの両側を保護材ではさんで箱に入れる

困ったときには

ここでは発生しやすいトラブルを中心に説明しています。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェアCD-ROM）も合わせて参照してください。

Windows のみ

エラーが発生したときは

印刷中にトラブルが発生すると、自動的にBJステータスモニタが表示されます。
＊Windows XP/Windows 2000をご使用の場合は、[ガイド]タブは表示されません。[プリンタ情報]に表示されているメッセージにしたがって対処してください。

❶ エラー内容を確認

❷ [ガイド]タブをクリックし、メッセージにしたがって対処

プリンタドライバがインストールできない

手順通りに インストールしていない	「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.18)の手順にしたがってインストールしてください。正しい手順で操作をしていない場合はインストールをやり直してください。 Windows Macintosh エラーが発生してインストールが強制終了した場合はコンピュータを再起動してから、もう一度インストールしてください。
他のアプリケーション ソフトを起動している	他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストール用のCD-ROM ドライブが正しく指定 されていない	Windows [マイコンピュータ]をダブルクリックし（Windows XPの場合は［スタート］メニューから[マイコンピュータ]を選ぶ）、開いたウインドウにあるCD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。 Macintosh 画面上に表示されたCD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。 ＊ 以降の操作については「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.18)を参照してください。
インストール用CD-ROMに 異常がある	Windows WindowsのエクスプローラでCD-ROM が読めるか確認してください。 Macintosh CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるかどうかを再度確認してください。 ＊CD-ROM に異常がある場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。
Windows USB ドライバが正しく インストールされていない	「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.18)の手順にしたがって、もう一度インストールしてください。

 インストールの途中で 先の画面に進めなくなった	[プリンタの接続先]画面から先の画面に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってください。 1. [プリンタの接続先]画面で、[キャンセル]をクリック 2. [インストールの中止]画面で、[中止]をクリック 3. [インストールの終了]画面で、[OK]をクリック 4. プリンタの電源を切る 5. [終了]をクリックしCD-ROMを取り出す 6.「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.18)の手順にしたがい、もう一度インストールする

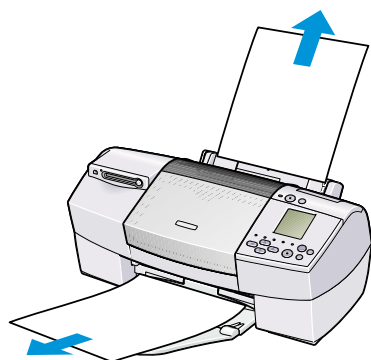
印刷が始まらない/途中で止まる

電源が入っていない	プリンタの電源ランプが緑色に点灯しているか確認してください。 ランプが緑色に点滅しているときは、プリンタが準備動作をしています。 点灯に変わるまでそのままお待ちください。
プリンタドライバが インストールされていない	「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.18)の手順にしたがって、 もう一度インストールしてください。
プリンタとコンピュータ/ 電源コードがしっかりと 接続されていない	しっかり接続されていないと、印刷できないことがあります。 「接続しましょう」(→p.12)をご覧になり、もう一度接続を確認してください。
写真やイラストなど データ容量の大きな原稿を 印刷している	電源ランプが緑色に点滅している場合は、データ処理中です。 写真やグラフィックスなど、大容量のデータを印刷するとデータ処理に時間がかかり、 止まったように見えます。そのままお待ちください。
インクタンクが正しく 装着されていない	「カチッ」という音がするまで、しっかりと押してください。 また、オレンジ色のテープを引いてフィルムをはがしたかどうかも確認してください。 「インクタンク交換」→p.75
接続しているケーブルの 長さが長すぎる	USBケーブルは2m 以内のものをお勧めします。
長い時間連続印刷している	長時間、印刷を続けていると、プリントヘッドが過熱します。プリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って15分以上お待ちください。 注意　プリントヘッドの周辺が高温になっている場合がありますので、絶対に手を触れないでください。

用紙が正しく給紙できない/用紙がつまった

給紙されない/斜めに給紙される/重なって給紙される

使用できない用紙を 使用している	折れている用紙、カールしている用紙、しわがついている用紙、濡れている用紙、 穴のあいている用紙、薄すぎる用紙、厚すぎる用紙などは使用できません。 「使用できない用紙について」→p.36
セットした用紙の 枚数が多すぎる	オートシートフィーダ積載可能枚数を超えないよう、用紙をセットしてください。 「用紙をセットする」→p.34
用紙がカールしている	折れた用紙は使用できません。反りのある用紙は反りを直してからセットしてください。 「用紙をセットする」→p.34
用紙のセット方法が 正しくない	普通紙とはがきは「用紙をセットする」(→p.34)を参照してください。 キヤノン専用紙は「専用紙について」(→p.86)、封筒とバナー紙は『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)を参照してください。
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。→『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)
オートシートフィーダに 異物が入っている	オートシートフィーダに異物がないかを確認してください。

つまった用紙を取り除く

用紙がつまった場合は、次の手順にしたがって取り除いてください。

❶ 排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張る。

＊用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。
用紙が自動的に排出されます。

＊用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。

❷ 用紙を取り除いたら、フロントカバーを閉じる。

❸ 用紙をセットし直し、プリンタのリセットボタンを押す。

＊電源を切った場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、
もう一度印刷の指示をしてください。

＊A5 サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。
写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。
用紙がカールして排出不良の原因となることがあります。

印刷結果に関する問題

インクが出ない/印刷がかすれる/すじが入る/違う色になる

プリントヘッドが つまっている/ 位置がずれている	ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか、ヘッド位置が正しく調整されているかを確認してください。→p.64 なお、 一度取り除いたプリントヘッドの保護キャップや保護テープを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりして、インクが出なくなることがあります。
インクがなくなっている	インクタンクを交換してください。 「インクタンク交換」→p.75
インクタンクがしっかり セットされていない	「カチッ」という音がするまで、しっかりと押してください。 また、オレンジ色のテープを引いてフィルムをはがしたかどうかも確認してください。 「インクタンク交換」→p.75
インクタンクの取り付け位置を 間違えた	プリントヘッドホルダについているラベルをよく見て、正しい位置にインクタンクを取り付けてください。取り付け直したあとは、クリーニングを行ってください。
用紙の表裏を間違えて印刷した	用紙の表裏を確認し、印刷に適した面に印刷できるよう、用紙をセットしてください。
[印刷品質]「印刷品位」 が適切でない	[印刷品質](Windows)または [印刷品位](Macintosh)を高品質側へ変更してみてください。 Windows 「 [基本設定] シートを設定する 」→p.37 Macintosh 「 [プリント] ダイアログを設定する 」→p.41
[ハーフトーン] の設定が 適切でない	[ハーフトーン] の設定を [誤差拡散] に設定してみてください。

意味不明のわからない文字や記号が印刷される

印刷したファイルに 問題がある	もう一度文書を作成し印刷してみてください。 特定の文書で発生する場合は、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。 改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。 アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。

フチなし全面印刷にしてもフチが出てしまう

はみ出し量を小さく 設定している	はみ出し量の設定を右端（大）にしてください。→p.38、p.40
データのサイズに 問題がある	アプリケーションで作成したデータの余白が0mmになっているか、 用紙サイズと同じサイズでデータを作成しているか、確認してください。→p.33

ページの終わりの部分が印刷されない

原因	対処
用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない	アプリケーションソフトの用紙サイズの設定を確認し、正しいサイズの用紙をセットしてください。また、プリンタドライバの設定画面（Windows）または用紙設定ダイアログ（Macintosh）の［用紙サイズ］の設定も確認し、アプリケーションソフトの設定と異なっている場合は変更してください。
プリンタとコンピュータ/電源コードがしっかりと接続されていない	しっかり接続されていないと、印刷できないことがあります。 「接続しましょう」（→p.12）をご覧になり、もう一度接続を確認してください。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。

用紙がこすれる/汚れる

原因	対処
紙間選択レバーの位置が適正でない	紙間選択レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。→p.34 なお、印刷内容によっては左( )にセットする用紙で、印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙間選択レバーを右（ ）にセットしてください。 紙間選択レバーが推奨位置にセットされていませんという内容のメッセージが表示されますが、そのまま印刷を行ってください。
使用できない用紙に印刷している	折れている用紙、カールしている用紙、しわがついている用紙、濡れている用紙、穴のあいている用紙、薄すぎる用紙、厚すぎる用紙などは使用できません。 「使用できない用紙について」→p.36
セットした用紙の枚数が多すぎる	オートシートフィーダ積載可能枚数を超えないよう、用紙をセットしてください。 「用紙をセットする」→p.34
プリンタが汚れている	給紙ローラやプラテン、プリンタ内部が汚れている場合は、クリーニングや清掃を行ってください。 ・給紙ローラのクリーニング『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM） ・プリンタ内部の清掃→p.76
用紙がカールしている	折れた用紙は使用できません。反りのある用紙は反りを直してからセットしてください。 「用紙をセットする」→p.34
フチなし全面印刷を行っている	フチなし全面印刷を行っている場合は、お使いになっている用紙を確認してください。 フチなし全面印刷では、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生する場合があります。推奨用紙に印刷しても汚れてしまう場合は、紙間選択レバーを右側（ ）にセットして印刷してみてください。

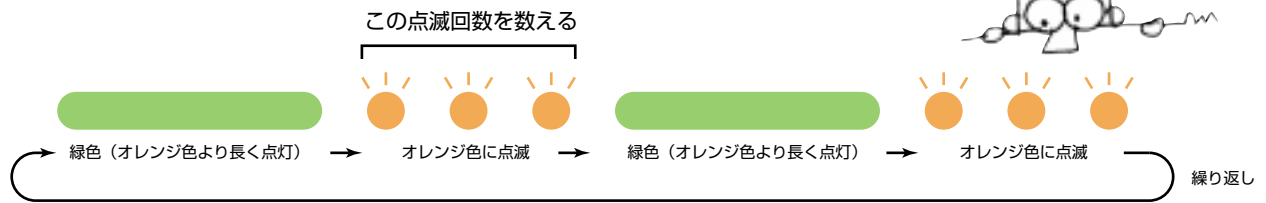
用紙が反る/波うつ

原因	対処
薄い用紙に印刷している	薄い用紙に、色の濃い絵や写真のように、インクを大量に使う印刷を行うと、カールしたり波うったりすることがあります。プロフェッショナルフォトペーパーなどのご使用をお勧めします。 「使用できない用紙について」→p.36
濃度を高く設定している	プリンタドライバで濃度を低く設定してください。 →『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）

プリントヘッドが交換位置に移動しない

原因	対処
電源が入っていない/ランプが緑色に点滅している	電源が入っていない場合は電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅しているときは点灯するまでお待ちください。
フロントカバーを10分以上開けたままにしている	フロントカバーをいったん閉じ、再度フロントカバーを開けてください。
長時間連続印刷している	長時間連続印刷していると、プリントヘッドが過熱します。プリントヘッドを保護するため、印刷が一時停止します。カバーを閉めて少し時間をおいてから、もう一度カバーを開けてください。

電源ランプが点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。
オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処を行ってください。

上記の例では、オレンジ色のランプの点滅回数は３回になりますので、下表の「用紙がつまった」の対処方法をご覧ください。

回数	原因	対処方法
2回	用紙がない／ 給紙できない	用紙がセットされていないときや、給紙されないときは、用紙を正しくセットし、プリンタのリセットボタンを押してください。 「用紙をセットする」→p.34、「用紙が正しく給紙できない」→p.79
3回	用紙がつまった	つまった用紙を取り除き、用紙をセットしてプリンタのリセットボタンを押してください。 「つまった用紙を取り除く」→p.80
4回	インクがなくなった	なくなった色を確認し、インクタンクを交換します。 「インクタンクを交換する」→p.75
6回	プリントヘッドが 取り付けられていない	プリントヘッドを取り付けてください。プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん外し、接点部が汚れてないかを確認して、もう一度取り付けてください。
7回	プリントヘッドが 故障している／ 他機種のプリントヘッドが 取り付けてある	他機種用のプリントヘッドが取り付けられていないか、確認してください。正しいプリントヘッドが取り付けられている場合は、いったん電源を切ってもう一度電源を入れ直してください。 それでもエラーが解決しない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。 →『ご相談窓口のご案内』
8回	廃インクタンクが 満杯になりそう	プリンタのリセットボタンを押して、エラーを解除してください。 しばらくの間は印刷を続けられますが、廃インクタンクが満杯になると印刷できなくなります。早めに、お買い求めの販売店または修理受付窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。 →『ご相談窓口のご案内』

- 緑色のランプのみの点滅は、プリンタが動作中であることを示しています。そのままお待ちください。
  動作が完了すると、緑色のランプの点灯に変わります。
- 緑色とオレンジ色のランプが交互に点滅している場合は、修理が必要なエラーが発生している可能性があります。
  いったん、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、電源を入れ直してください。
  それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

画面にエラーメッセージが表示されている

Windows 「(USBPRN/USBへの)書き込みエラー」が表示されている

プリンタの電源が入っていないかエラーが発生している	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。 点灯に変わるまでお待ちください。
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊中継器や外付けバッファ、USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、中継器、外付けバッファ、USBハブの販売元にご相談ください。 ＊ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
スプールが正常に動作していない	プリンタに直接印刷データを送るように設定してください。 設定方法→『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)の「スプールの設定を解除する」
USBポートに異常がある	Windowsの［デバイスマネージャ］で、お使いのUSBポートを確認してください。 確認の操作やエラーの対処方法は、Windowsの使用説明書をご覧ください。
プリンタのポートが正しく設定されていない	プリンタドライバの設定画面を単独で開き、［印刷先のポート］が［USBPRN（またはUSB） nn］（nは数字）のようになっているか確認してください。 ＊設定があっていない場合は、Windows を終了し電源を切ってから、設定されているケーブルで接続し直してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールしてください。 1.［スタート］から［プログラム］(Windows XPの場合は［すべてのプログラム］)→［Canon BJ F890PD ］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選択する 2.画面の指示にしたがって操作する ＊プリンタドライバのインストールについては「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.18)を参照してください。

Windows 「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」が表示されている

他のOS 用のアプリケーションソフトで印刷している	他のOS 用のアプリケーションソフトを使用して印刷すると正しく機能せず、エラーになることがあります。 ご使用のOS にあったアプリケーションソフトを使用してください。
アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されていない/複数のアプリケーションソフトを起動している	印刷のためのメモリが確保されずにエラーとなることがあります。 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、それらのアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してみてください。
ハードディスクの空き容量が不十分	ハードディスクの空き容量を確認してください。 ハードディスクの空き容量が不足しているとエラーになることがあります。 十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除するなどして空き容量を増やしてください。
特定文書で発生する	もう一度文書を作成し、印刷してみてください。 特定の文書を印刷したときだけ発生する場合は、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。 改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。 アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。
プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールしてください。 1.［スタート］から［プログラム］（Windows XPの場合は［すべてのプログラム］）→［Canon BJ F890PD］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選択する 2.画面の指示にしたがって操作する ＊ プリンタドライバのインストールについては「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.18)を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：＊202」（＊は英文字）が表示されている

アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されていない	複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されずにエラーとなることがあります。 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、それらのアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してください

Macintosh 「エラー番号：＊203」（＊は英文字）が表示されている

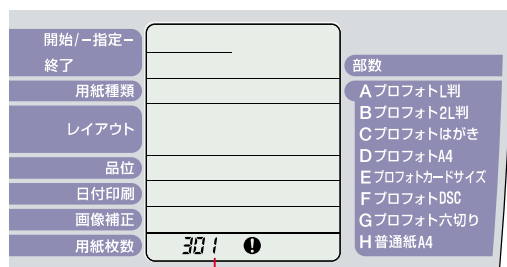
プリンタドライバに不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ＊プリンタドライバの削除方法については、『プリンタ活用ガイド』の「不要になったプリンタドライバを削除する」を参照してください。 ＊プリンタドライバのインストールについては「ソフトウェアをインストールしましょう」（→p.18）を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：＊300」（＊は英文字）が表示されている

プリンタの電源が入っていない	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。 点灯に変わるまでお待ちください。
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブの販売元にご相談ください。 ＊ ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
[セレクタ] が正しく設定されていない	次の手順でセレクタの設定を確認してください。 1.アップルメニューから[セレクタ] を選択する 2.ご使用のプリンタを選択し、[接続先] にご使用のプリンタが表示されているか確認する 表示されていない場合は、ご使用のプリンタを選択してください

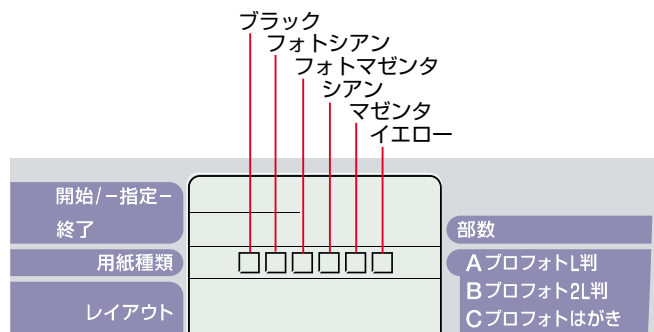
上記の対処法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類を外して印刷してみてください。

操作パネルにエラーが表示されたときは

操作パネルにエラー番号が表示された場合は、次の手順で対処してください。

エラーが表示されていないのに正しく動作しないときは

エラーが表示されていないのに、操作パネルの表示やボタンの動作がおかしい場合は、プリンタの電源を切り、電源コードを抜いてから、もう一度電源を入れてください。

インクタンクの色を確認する

エラーが発生しているインクタンクの色は、[用紙種類]で確認できます。点滅している位置のインクタンクにエラーが発生しています。

エラー番号	原因	対処方法
001	プリンタが使用中	コンピュータなどからの印刷が終わると印刷を開始します。 ［印刷中止］ボタンを押すと、印刷を中止します。
002	プリンタが準備中	準備が終了するまでお待ちください。 準備が終了すると、印刷が開始されます。
101	インクの残量が少ない	交換用のインクを用意してください。 ［印刷開始］ボタンを押すとインク残量が少ないままで印刷を開始します。 インクを交換すると印刷を開始します。→p.75 ［印刷中止］ボタンを押すと、印刷を中止します。
102	紙間選択レバーの位置が正しくない	紙間選択レバーを正しい位置にセットし直すと、印刷が開始されます。 ［印刷開始］ボタンを押すと、現在設定されている紙間選択レバーの位置で印刷を開始します。 ［印刷中止］ボタンを押すと、印刷を中止します。
103	紙間選択レバーの位置が正しくない&インクの残量が少ない	交換用のインクタンクを用意してください。 インクを交換し（→p.75）、紙間選択レバーを正しい位置にセットすると印刷を開始します。 ［印刷開始］ボタンを押すと、現在の状態のまま印刷を再開します。
201	インクがなくなった	［印刷中止］ボタンを押して印刷を中止し、インクタンクを交換してください。→p.75 プリンタのリセットボタンを押すと、インクがない状態で印刷を開始します。
202	廃インクタンクが満杯になりそう	プリンタのリセットボタンを押と、印刷を開始します。 早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。
301／302	用紙がない／給紙できない／用紙がつまった	用紙を正しくセットし､プリンタのリセットボタンを押すと印刷を開始します。 用紙が詰っている場合は、つまった用紙を取り除き（→p.80）、用紙を正しくセットしてからプリンタのリセットボタンを押してください。
401	フロントカバーが開いている	フロントカバーを閉じると、印刷を開始します。
402	プリントヘッドが取り付けられていない	プリントヘッドを取り付けてください（→p.15）。プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん外し、接点部が汚れていないかを確認して、もう一度取り付けてください。
611／612	デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間を経過／デジタルカメラから本機で対応していない命令が送られている	デジタルカメラに接続されているケーブルをいったん取り外すと、エラーが解除されます。再度接続してから印刷してください。 デジタルカメラからの印刷方法については、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。
802 803 809	プリンタでエラーが発生した	［印刷中止］ボタンを押して印刷を中止し、プリンタの電源を切り、しばらくしてから電源を入れ直してください。 そらでも改善されない場合は、お買い求めの販売店またはお近くの修理受付窓口にご連絡ください
メモリカードから写真が読み込めない（アクセスランプが点灯しない）	・メモリカードが正しくセットされていない ・読み込み中にメモリカードが抜かれた ・使用できないメモリカードがセットされている ・メモリカードに読み込みできる写真がない	使用できるメモリカードをしっかり奥まで挿入してください。→p.49 メモリカードがセットされている場合は、いったん取り出してからもう一度セットし、アクセスランプが点灯していることを確認してください。

エラーが改善されない場合は

上記手順でエラーが改善されない場合は、プリンタの電源を切り、電源コードを抜いてから、もう一度電源を入れてください。

用紙について

キヤノン専用紙の取り扱いについて説明します。

- 封筒やバナー紙のセット方法や使用上の注意事項については、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。
- キヤノン製の専用紙を使用するときには、各用紙のパッケージに記載されている用紙の取り扱い方法等の説明をあらかじめお読みの上、使用してください。

高品位専用紙　HR-101S

普通紙よりもカラーの発色性に優れています。カラーの図やグラフなどを多用したビジネス文書や、写真の印刷にも適しています。

用紙のセットについて

セット方法：より白い面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：約80枚までセット可能（厚さ10mm以下）
排紙操作：50枚たまる前に取り除く

排出された用紙がカールするときや、インクが乾きにくいときは､1枚ずつ取り除いてください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[高品位専用紙]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

フォト光沢紙　GP-301

高品位専用紙よりも厚みがあり、印刷面に光沢のある用紙で、写真に近い仕上がりが表現できます。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット

給紙補助シートが同梱されている場合でも、使用しないでください。

紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[光沢紙]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。また、排出された用紙がカールするときや、インクが乾きにくいときは、1枚ずつ取り除いてください。

フォト光沢カード　FM-101

フォト光沢紙と同じ材質のカード型専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白いフチのない全面印刷ができます。

原稿の作成

付属のアプリケーションソフトを使用してください。

操作方法については、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

- インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。
- 印刷前にミシン目を切り離さないでください。

フォト光沢フィルム紙　HG-201

フォト光沢紙よりもつやのあるフィルム材質のシートです。写真データを美しく印刷できます。

用紙のセットについて

セット方法：切り込みが右上または左下にくるようにセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[光沢フィルム]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

- インクが乾くまで、印刷面に手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。
- 印刷推奨領域内（→p.97）での印刷をお勧めします。

フォト光沢ハガキ　KH-201N

通信面に光沢があり、写真を色鮮やかに再現します。

用紙のセットについて

セット方法　：印刷面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作　：20枚たまる前に取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[光沢紙]（通信面）／[はがき](宛名面)
[用紙サイズ]：[はがき]

- 最後の1～2枚がうまく給紙されない場合は、フォト光沢ハガキの下に、フォト光沢ハガキに付属の厚紙を敷いてください。詳細はフォト光沢ハガキに付属の使用説明書をごらんください。
- インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。

プロフェッショナルフォトペーパー PR-101／PR-101 L／PR-101 2L

光沢の出るコーティングを施した厚みのある用紙で、カラーの発色、速乾性、耐水性に優れています。
高画質な写真のフチなし全面印刷に最適です。
サイズにより次の3種類が用意されています。
（ ）内は仕上りサイズ。

- A4判（210×297mm）：PR-101
- L判（89×127mm）：PR-101 L
- 2L判（127×178mm）：PR101 2L

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について、→p.88

原稿の作成

フチなし全面印刷を行う場合は、操作パネル（→p.43)、または付属のアプリケーションソフト（→『フォトプリントガイド』）から印刷してください。

用紙のセットについて

セット方法　：より光沢のある面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：A4は1枚ずつ、L判は20枚まで、2L判は10枚までセット
排紙操作　：A4は1枚ずつ取り除く、L判は20枚、2L判は10枚、たまる前に取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[プロフォトペーパー]
[用紙サイズ]：A4判[A4]／L判[L判]／2L判[2L判]

プロフェッショナルフォトはがき PH-101

光沢の出るコーティングを施した厚みのあるはがきサイズの用紙で、カラーの発色、速乾性、耐水性に優れています。高画質な写真のフチなし全面印刷に最適です。

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について、→p.88

原稿の作成

フチなし全面印刷を行う場合は、操作パネル（→p.43)、または付属のアプリケーションソフト（→『フォトプリントガイド』）から印刷してください。

用紙のセットについて

セット方法　：印刷面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作　：20枚たまる前に取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[プロフォトペーパー](通信面)
　　　　　　[はがき](宛名面)
[用紙サイズ]：[はがき]

プロフェッショナルフォトカード PC-101 L／PC-101 2L／PC-101 D／PC-101 W／PC-101 C

プロフェッショナルフォトペーパーと同じ材質の、写真印刷用のカード専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白いフチのない全面印刷ができます。
サイズにより次の5種類が用意されています。( ) 内は仕上りサイズ。

- L判（89×127mm）：PC-101 L
- 2L判（127×178mm）：PC-101 2L
- DSC判4面取り(89×119mm)：PC-101 D＊
- デジカメ六切り判（190×254mm）：PC-101 W＊
- カードサイズ判（86×54mm）：PC-101 C＊

＊：操作パネルからの印刷に対応→p.60

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について、→p.88

原稿の作成

操作パネル（→p.43)、または付属のアプリケーションソフト（→『フォトプリントガイド』）から印刷してください。

用紙のセットについて

セット方法　：カットされた角を左上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：L判PC-101 Lとカードサイズ PC-101 Cは20枚までセット可能。他の用紙は10枚ずつセット
排紙操作　：PC-101 LとPC-101Cは20枚、その他の用紙は10枚たまる前に取り除く

- プロフェッショナルフォトカードに付属の給紙補助シートは使用しないでください。

付録

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について

操作パネル（→p.43）または付属のアプリケーションソフトから印刷を行うと、各設定は自動で行われます。

印刷した画像について

- 乾燥が不充分な状態でアルバムなどに保存すると、にじみの原因になりますのでご注意ください。
- ドライヤなどの熱や直射日光での乾燥は避けてください。

保存するときは

- アルバム、クリアファイル、ガラス額などに入れ、直接空気に触れないようにしてください。
  ＊ クリアファイルに入れて保存すると、空気・光の影響を遮断できるため変色(退色)を防止できます。
  ＊ 糊付きアルバムは、用紙をはがすことができなくなりますので使用できません。
- ポケットタイプアルバムに保管する際は、用紙をポケットの奥までしっかりと差し込んでください。なお、クリアファイル、ポケットタイプアルバムの種類によっては、用紙の縁の部分が黄色く変色することがあります。
- 高温・多湿・直射日光を避け、一般的な室温環境で保存してください。
- 屋外や直射日光のあたる場所での掲示・展示は避けてください。

OHPフィルム　CF-102

オーバーヘッドプロジェクタ(OHP)を
使用するための専用の透明フィルムです。
プレゼンテーションなどの資料作りに効果的です。

用紙のセットについて

セット方法：OHPフィルムの最後に同じ大きさの普通紙を１枚セット。どちらの面も印刷可能
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：30枚までセット可能
排紙操作：１枚ずつ取り除く

反りのある場合は、重送防止のために反りのある面を上にセットしてください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[OHPフィルム]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

インクが乾くまで（約15分)、印刷面には手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。また、長期間保管する場合は、普通紙をかぶせて印刷面を保護してください。

Tシャツ転写紙　TR-201

Tシャツ用のアイロンプリントを作成できる用紙です。写真やイラストをTシャツ転写紙に左右を反転して印刷し、アイロンを使ってTシャツにプリントしたときに正しい向きでプリントします。

用紙のセットについて

セット方法：緑の格子状の線がない面を上にセット
紙間選択レバー：右側（ ）にセット
積載可能枚数：１枚ずつセット
排紙操作：１枚ずつ取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[Tシャツ転写紙]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

印刷後、Tシャツへのプリントは速やかに行ってください。転写方法については、Tシャツ転写紙に付属の取扱説明書をご覧ください。

カラーBJ用マウスパッド　MK-101

写真やイラストをマウスパッド用ピクチャーシートに左右を反転して印刷し、パッドに印刷面を貼り付けることで、正しい向きで使用できます。

用紙のセットについて

セット方法：ツルツルした面（ザラつきの少ない面）を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：１枚ずつセット
排紙操作：１枚ずつ取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[Tシャツ転写紙]
[用紙サイズ]：[B5]

マウスパッドの作成方法は、カラーBJ用マウスパッドに付属の取扱説明書をご覧ください。

バナー紙　BP-101

Ａ４サイズの用紙を縦に数枚つなげた用紙です。
垂れ幕や横断幕などを作成するときに使用します。

用紙のセットについて

①紙間選択レバーを右側（ ）にセットします。
②使用する枚数(2～6枚の範囲)に１枚加えた分だけ切り離します。
③印刷する面を上にして、１枚目と2枚目のミシン目が軽く山折りになるようにセットします。

・後に続く用紙は垂らさずに、たたんだ状態で給紙部に置いてください。
・印刷されたバナー紙が垂れ下がるような位置にプリンタを置いてください。

プリンタドライバの設定

- Windowsをご使用の場合

[用紙の種類]：[普通紙]
[用紙サイズ]：[A4]
[印刷の種類]：[バナー印刷]

- Macintoshをご使用の場合

用紙設定ダイアログ：[バナー印刷]

印刷可能範囲→p.97

プリンタ活用ガイドとヘルプについて

付属の『プリンタソフトウェア CD-ROM』には、プリンタドライバやアプリケーションソフトの他に、コンピュータ画面で読む使用説明書「プリンタ活用ガイド」と「フォトプリントガイド」が収録されています。ここではそれらのガイドを、コンピュータの画面に表示する方法について説明します。また、充実したヘルプ機能も用意されていますので、その表示方法も合わせて説明します。

プリンタ活用ガイド／フォトプリントガイドを表示する

「プリンタ活用ガイド」および「フォトプリントガイド」は、以下の環境でご覧になれます。
- 動作環境 ………………………… Microsoft® Internet Explorer Version4.0以上（Macintoshの場合は4.01以上）Netscape Navigator またはNetscape Communicator 4.0以上
- ハードディスク空き容量 …… 30Mバイト以上（2つともインストールする場合）

Windows をご使用の場合

CD-ROMの開始画面を表示する

1 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセット

しばらくすると、プログラムが自動的に起動し、開始画面が表示されます。

CD-ROMをセットしてもプログラムが自動的に起動しない場合は、次の手順で操作してください。

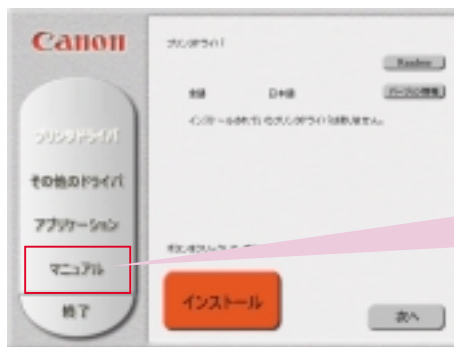
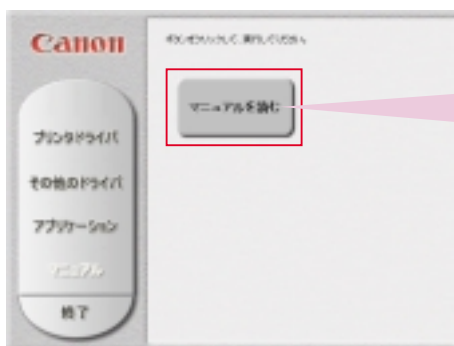
❶Windowsのデスクトップにある をダブルクリック

＊Windws XPの場合は［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選ぶ

❷開いたウィンドウから のアイコンをダブルクリック

「使用許諾契約書」が表示されたときには

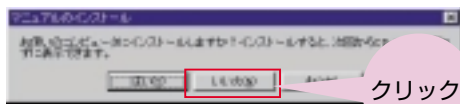
「使用許諾契約書」の画面が表示されたときは内容を読んで、同意する場合は［はい］をクリックしてください。

2 [マニュアル]をクリックする

3 ［マニュアルを読む］をクリックする

マニュアルをハードディスクにインストールするかどうかを選択する画面が表示されます。

付録

2 マニュアルを表示する

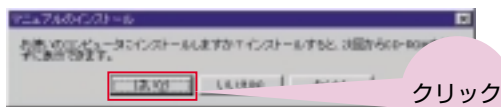
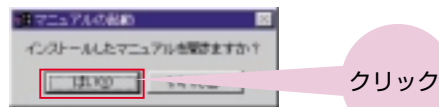
マニュアルをインストールしない場合

1 [いいえ]をクリックする

マニュアルを選択する画面が表示されます。

2 画面に表示したいマニュアルを選択して、[OK]をクリックする

選択したマニュアルが画面に表示されます。

マニュアルをインストールする場合

1 [はい]をクリックする

マニュアルを選択する画面が表示されます。

2 インストールしたいマニュアルを選択して、[OK]をクリックする

選択されたマニュアルがコンピュータにインストールされます。

- 2つのマニュアルを同時にインストールするときは、どちらも選択してください。
- マニュアルをインストールするには、ハードディスクに次の空き容量が必要になります。
  - ・「プリンタ活用ガイド」15Mバイト以上
  - ・「フォトプリントガイド」15Mバイト以上

3 [はい]をクリックする

マニュアルを選択する画面が表示されます。

4 画面に表示したいマニュアルを選択して、[OK]をクリックする

インストールしたマニュアルを表示するときは

Windowsの［スタート］メニューから［プログラム］（Windws XPの場合は［すべてのプログラム］）→［BJ F890PDガイド］→［BJ F890PD プリンタ活用ガイド］または［BJ F890PD フォトプリントガイド］の順に選んで、表示することができます。また、デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリックすることで、表示することもできます（Windows XPを除く）。

インストールしたマニュアルを削除するときは

次の手順で、コンピュータにインストールした電子マニュアルを削除することができます。
インストールしたマニュアルは一括してすべて削除されます。

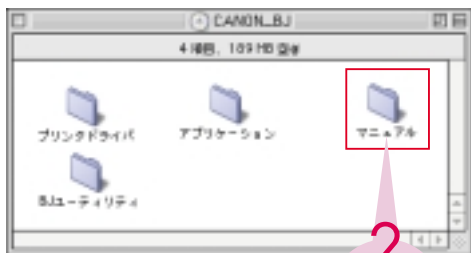
❶Windowsの[スタート]メニューから[プログラム]（Windws XPの場合は［すべてのプログラム］）→[BJ F890PDガイド]→[アンインストール]の順に選ぶ。

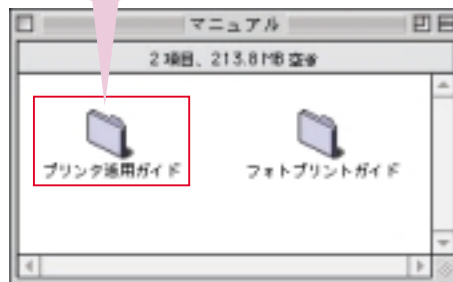
❷確認の画面で［はい］をクリックする。

Macintoshをご使用の場合

1 マニュアルを表示する

1 『プリンタソフトウエア CD-ROM』をコンピュータにセット

しばらくすると、CD-ROMのフォルダが開きます。

2 [マニュアル] フォルダをダブルクリック

3 [プリンタ活用ガイド]または[フォトプリントガイド]をダブルクリック

選択したマニュアルが表示されます。

「プリンタ活用ガイド」の操作方法について

「プリンタ活用ガイド」は、HTMLファイル形式で作成されています。ブラウザ（Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Netscape Communicatorを推奨）の基本操作については、各ブラウザの説明書を参照してください。

- **目的別に機能や操作方法を知りたい**
  「写真のできにこだわる」「便利な印刷テクニック」「作ってみようあれこれ」など目的に合わせた項目を選択することで、各機能やテクニックの説明が表示されます。

- **プリンタドライバの設定画面から機能や操作方法を知りたい**
  プリンタドライバの各設定画面から知りたい機能項目を選択すると、操作説明や機能説明が表示されます。

- **用紙について**
  セットできる用紙についてのセット方法や注意事項、キヤノン専用紙に印刷するときのセット方法や注意事項などを知りたいときに選びます。

- **お役立ち情報**
  「印刷の状態を確認する」「よく使うプリンタドライバの設定を登録する」「最新のプリンタドライバを入手する」など、知っておいて役に立つ情報が表示されます。

- **困ったときには**
  トラブルの対処を知りたいときに選びます。

- **総目次**
  プリンタ活用ガイドで説明している項目が表示されます。

- **検索**
  検索画面が表示され、キーワードを入力すると、該当する項目タイトルが表示されます。この中から読みたい項目を選択すると操作説明が表示されます。

- **このマニュアルの使いかた**
  プリンタ活用ガイドの画面の見かたや操作方法についての説明が表示されます。

「フォトプリントガイド」の操作方法について

「フォトプリントガイド」は、HTMLファイル形式で作成されています。ブラウザ（Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Netscape Communicatorを推奨）の基本操作については、各ブラウザの説明書を参照してください。

該当する項目をクリックすると、各項目の説明が右の説明画面に表示されます。

こんな印刷ができます
インデックス印刷やフチなし全面印刷、アルバム印刷など、印刷サンプルから各操作方法を知りたいときに選びます。

基本操作の流れ
開始操作から画像データの取り込み、印刷を開始するまでの操作の流れを知りたいときに選びます。

ZoomBrowser EX（ImageBrowser）をもっと使う
ZoomBrowser EX/PhotoRecord、ImageBrowserの各操作画面に表示されているメニューやボタン操作を知りたいときに選びます。

画像を取り込む
デジタルカメラやTWAIN対応機器、各メディアやHDに保存されている画像データを取り込む操作を知りたいときに選びます。

ボタン
表示されているページの前ページ／次ページを表示します。

印刷する
次のプリントモード（レイアウトモード）についての説明が表示されます。
- 「飾り付けやレイアウトをして印刷」
- 「自由に並べて印刷」
- 「固定サイズで印刷」
- 「フチなし全面印刷」
- 「キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷」

このマニュアルの使いかた
フォトプリントガイドの画面の見かたや操作方法の説明が表示されます。

索引
索引が表示されます。

検索
検索画面が表示され、キーワードを入力すると、該当する項目タイトルが表示されます。この中から読みたい項目を選択すると操作説明が表示されます。

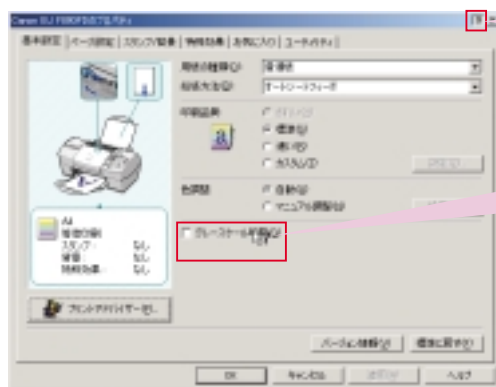
印刷
このボタンをクリックすると、各説明項目が表示されます。印刷したい項目をクリックすることで、印刷用のHTLM形式データが表示されます。
各ブラウザの印刷機能を使用して必要なページを印刷してください。

ヘルプ機能について

プリンタドライバの各設定画面ごとの機能説明や、操作方法の説明を表示する方法について説明します。

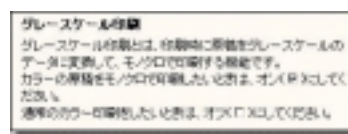
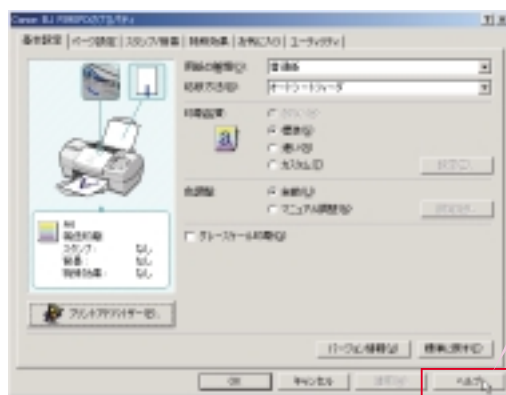
Windows をご使用の場合

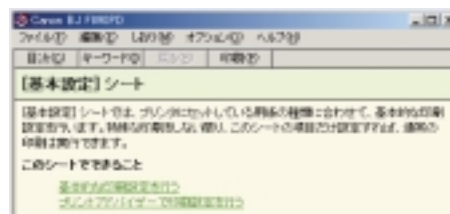
ここではWindows Meをご使用の場合を例に説明します。ご使用のOSにより表示される画面が異なります。

設定項目の機能説明を表示する

1 [?] をクリックする

マウスカーソルが？に変わります。

2 機能説明を表示したい設定項目に合わせてクリックする

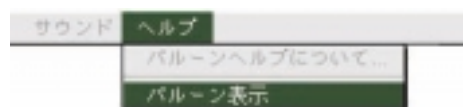
クリックした設定項目の機能説明が表示されます。

操作説明を表示する

1 [ヘルプ]をクリックする

[ヘルプ]画面が表示されます。

[スタート]メニューから[プログラム]（Windws XPの場合は ［すべてのプログラム］）→[Canon BJ F890PD]→[操作説明]を選んでもヘルプを表示することができます。

Macintosh をご使用の場合

バルーンヘルプを表示する

1 [ヘルプ]メニューをクリックする

2 [バルーン表示]をクリックする

3 機能を表示したい設定項目にマウスポインタを合わせる

マウスポインタを合わせた設定項目の機能説明が表示されます。

付録

仕様

プリンタ本体

印刷方式	シリアルバブルジェット方式
印刷解像度	最高　2400（横）×1200（縦）dpi
印刷速度 （弊社標準パターンにて測定）	ブラック印刷　高速（速い）：　4ppm ブラック印刷　標準　：3.6ppm カラー印刷　高速（速い）：　4ppm カラー印刷　標準　：2.4ppm フォト印刷　きれい（高品位）：0.47ppm ＊印刷速度は文章の内容やコンピュータの処理速度により異なります。
印刷方向	双／片方向
印字幅	最長　203.2mm（フチなし全面印刷時216.0mm）
動作モード	BJラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	80KB
インタフェース	USB 1.1準拠USBインタフェース
インタフェースコネクタ	USBインタフェース　USB規格シリーズBレセプタクル 推奨プリンタケーブル　素　材：AWG28以上 タイプ：ツイスト・ペア・シールドケーブル（フルスピードモード対応） 長　さ：最大2.0m コネクタ：USB規格シリーズBプラグ
動作音	約37dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5℃～35℃ 湿度：10%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
保存環境	温度：0℃～40℃ 湿度：5%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時：約8W　　印刷時：約29W ＊電源を切った状態でも若干の電力が消費されます。 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	430mm（横）×301mm（奥行き）×188mm（高さ） ＊用紙サポートを外した状態
質量	本体　約5.8kg
給紙方法	連続給紙（オートシートフィーダ） 普通紙、高品位専用紙、官製はがき、インクジェット官製はがき、フォト光沢ハガキ、プロフェッショナルフォトはがき、封筒（洋形4号／6号）、OHPフィルム、フォト光沢紙、フォト光沢フィルム、フォト光沢カード、プロフェッショナルフォトペーパー、プロフェッショナルフォトカード、バナー紙、Tシャツ転写紙、カラーBJ用マウスパッド

仕様

プリンタ本体

オートシートフィーダ積載枚数

普通紙（75g/m²のとき）……最大100枚（厚さ10mm以下）
高品位専用紙（HR-101S）……最大80枚（厚さ10mm以下）
官製はがき／インクジェット官製はがき……最大40枚
フォト光沢ハガキ（KH-201N）……最大20枚
プロフェッショナルフォトはがき（PH-101）……最大20枚
封筒（洋形4号／6号）……最大10枚
OHPフィルム（CF-102）……最大30枚
フォト光沢紙（GP-301）……1枚
フォト光沢フィルム（HG-201）……1枚
フォト光沢カード（FM-101）……最大20枚
プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101）……1枚
プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101 L）……最大20枚
プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101 2L）……最大10枚
プロフェッショナルフォトカード（PC-101 L / PC-101C）……最大20枚
プロフェッショナルフォトカード
（PC-101 2L / PC-101 D / PC-101 W）……最大10枚
バナー紙……6枚
Tシャツ転写紙（TR-201）……1枚

使用できる用紙

サイズ（定型紙）……A4、A5、B5、はがき、封筒（洋形4号／6号）、Letter、Legal、L判、2L判
サイズ（非定型紙）……最小：横90.0mm×縦120.0mm
最大：横215.9mm×縦584.2mm（バナー紙を除く）
重さ……64～105g/m²（キヤノン純正紙は除く）

グラフィックイメージ印刷

データ構成……ラスタイメージフォーマット
解像度……600、1200、2400dpi

プリントヘッド

ノズル数……各色256ノズル

インクタンク

	インクタンクごとの印刷可能枚数	
	＊1	＊2
ブラックインクタンク（BCI-6BK）	650枚	1150枚
シアンインクタンク（BCI-6C）	―	980枚
マゼンタインクタンク（BCI-6M）	―	740枚
イエローインクタンク（BCI-6Y）	―	480枚
フォトシアンインクタンク（BCI-6PC Photo）	―	430枚
フォトマゼンタインクタンク（BCI-6PM Photo）	―	280枚

＊1　Windows 98／Windows Me ドライバ（初期設定状態）で、JEITA標準パターンJ1を普通紙に印刷した場合
＊2　Windows 98／Windows Me ドライバのプリントアドバイザーで、ISO JIS-SCID No.5を「写真をきれいに印刷」および「普通紙」を選択して印刷した場合

操作パネルおよびカードスロット

対応記録媒体	コンパクトフラッシュ、スマートメディア＊[1]、メモリースティック、SDメモリカード、マルチメディアカード、マイクロドライブ、フラッシュATAカード PCMCIA Type II
対応記録フォーマット	JPEG(DCF／CIFF／Exif2.1以下／JFIF)、TIFF(Exif準拠) DPOF対応
ストレージ機能	対応OS……Windows 98、Widows Me、Windows 2000、Windows XP Mac OS 8.6～9.X すべて日本語版のみ対応 ユーティリティ……本体同梱のストレージユーティリティを使用 機能……読み込み機能、書き込み機能
ダイレクト印刷機能	インタフェース……カードスロット、デジタルカメラ専用コネクタ(ダイレクト印刷対応デジタルカメラ接続用) 付属のダイレクトインターフェースケーブルで接続 操作パネル……大型液晶パネル、8キー、6 LED 対応用紙（[ ]内は操作パネル[用紙種類]での選択項目）…… [A]プロフェッショナルフォトペーパー　L判(PR-101 L)＊2 [B]プロフェッショナルフォトペーパー　2L判(PR-101 2L)＊2 [C]プロフェッショナルフォトはがき(PH-101)＊2 [D]プロフェッショナルフォトペーパー　A4(PR-101)＊2 [E]プロフェッショナルフォトカード　カードサイズ(PC-101 C)＊3 [F]プロフェッショナルフォトカード　DSC判4面取り(PC-101 D)＊3 [G]プロフェッショナルフォトカード　デジカメ六切り判(PC-101 W)＊3 [H]A4サイズの普通紙 対応レイアウト……プロフェッショナルフォトシリーズ L判：フチなし、フチあり、2/4/8/16分割、インデックス(最大15コマ) 2L判：フチなし、フチあり、2/4/8/16分割、インデックス(最大35コマ) はがき＊4：フチなし、フチあり、2/4/8/16分割、インデックス(最大24コマ) A4＊4：フチなし、フチあり、2/4/8/16分割、インデックス(最大80コマ) カードサイズ：フチなし、インデックス(最大12コマ) DSC判4面取り：フチなし、インデックス(最大60コマ) 六切り判：フチなし、インデックス(最大80コマ) 普通紙＊4 A4：フチあり、2/4/8/16分割、インデックス(最大80コマ) 印刷品位……最大3段階 日付印刷機能……あり 補正機能……オートフォトパーフェクト機能、VIVIDフォト印刷機能 DPOF機能……Ver.1.00準拠(インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、日付印刷、画像番号印刷対応) 解像度……最高 2400×1200dpi

＊1： 一部のデジタルカメラでは、64Mバイトのメモリカードには対応していません。カメラが対応していないメモリカードに入っている写真は、読み込めない場合や画像データを破壊する場合があります。
＊2： フチなし全面印刷対応用紙
＊3： キヤノン純正ミシン目入り用紙印刷対応
＊4： 操作パネルからフチあり印刷を行う場合、印刷可能領域は下記の通りとなります(コンピュータから印刷を行う場合と異なります)。
A4　： 200×266.6mm(上下余白：各15.2mm、左右余白：各5.0mm)
はがき： 92.0×122.6mm(上下余白：各12.7mm、左右余白：各4.0mm)

印刷できる範囲

プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右の余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、印刷できる範囲が異なりますので、ご注意ください。

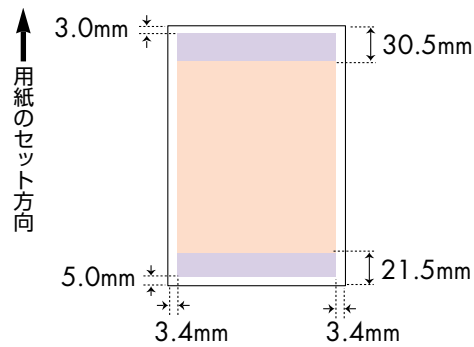
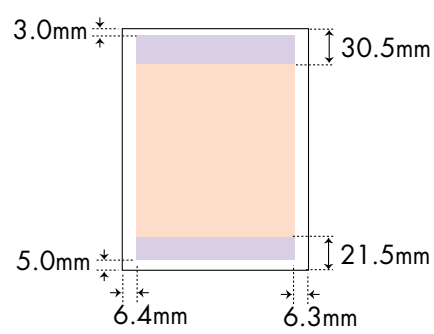
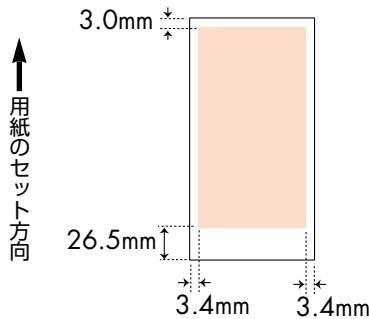
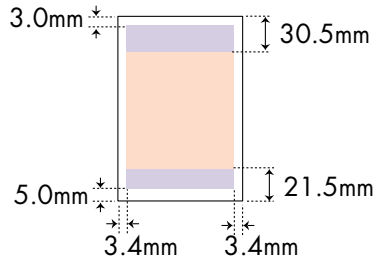
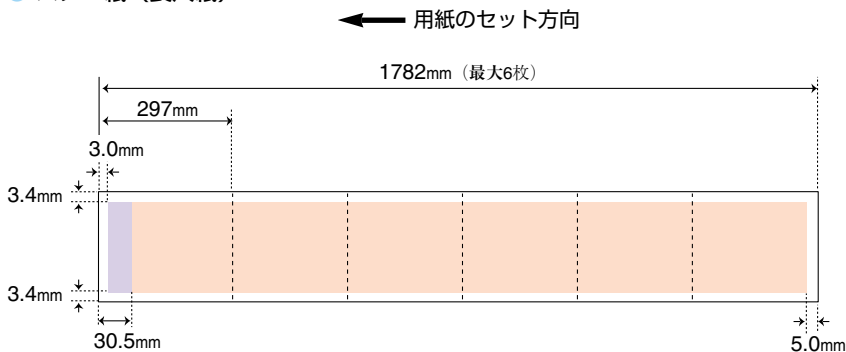
＊フチなし全面印刷のときは、余白（0mm）となります。
　ただし用紙のサイズは、A4、レター、はがき、L判、2L判のみです。

印刷推奨領域（　　）：この範囲に印刷することをお勧めします。
印刷可能領域（　　）：印刷できる範囲です。
ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下したり、印刷面がこすれることがあります。
また、用紙の上端・下端にインクが付着することがあります。

● A4、B5、A5、ユーザー定義サイズ

● レター、リーガル

● 封筒（洋形4号／6号）

●

● バナー紙（長尺紙）

● 印刷可能領域（幅×長さ　mm）

- A5 ……………………………141.2 × 202.0
- A4 ……………………………203.2 × 289.0
- B5 ……………………………175.2 × 249.0
- レター ……………………203.2 × 271.4
- リーガル …………………203.2 × 347.6
- ハガキ ……………………………93.2 ×140.0
- L判…………………………………82.2 ×119.0
- 2L判 ……………………………120.2 ×170.0
- 封筒（洋形4号）…………………98.2 ×205.5
- 封筒（洋形6号）…………………91.2 ×160.5
- バナー紙（長尺紙）……………203.2 ×1774.0

プリンタドライバの動作環境

コンピュータ本体	● Microsoft Windows XP 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版が動作するコンピュータ（USBインタフェースを持つDOS/V機） ● USBインタフェースを標準搭載した Macintoshシリーズ（Mac OS 8.6（日本語版）以上がプレインストールされている必要があります）
基本ソフトウェア	● Microsoft Windows XP 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版 ● Mac OS 8.6～9.X（日本語版）。
ハードディスクの空き容量	インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） ● Windows Me／Windows 98 ： 15Mバイト ● Windows XP／Windows 2000：25Mバイト ● Mac OS：30Mバイト（ドライバが動作するのに必要なメモリの空き容量は12Mバイト）
Windowsで接続するには	次のいずれかの条件を満たし、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータを使用することが必要です。 ● Windows XP／Windows Me／Windows 2000／Windows 98がプレインストールされているコンピュータ ● Windows 98以降がプレインストールされているコンピュータから、 Windows XP／Windows Me／Windows 2000にアップグレードしたコンピュータ ＊Windows をご使用の場合、本機をネットワークプリンタとして使用するときは、BJステータスモニタは使用できません。

環境基本性能

消費電力	待機時電力 ……………………………約8W
資源効率	本体質量 ………………………………約5.8kg 本体寸法（W×D×H）………………430mm×301mm×188mm 再資源の使用 …………………………あり（再生プラスチック使用） リサイクル ……………………………BJカートリッジ／インクタンク実施
製品安全	含有有害物質　全構成部品 …………特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用、塩化パラフィン不使用 外装プラスチック ……重金属（Pb、Hg、Cr(VI)、Cd)、ハロゲン系難燃剤不使用 稼動音 …………………………………約37dB（A）（最高品位印字時）
包装材	含有重金属（Pb、Hg、Cr(VI)、Cd)…………不使用（外装箱） リサイクル ……………………………容器包装リサイクル法のシステムによる（2000年4月より）
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラスB）

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要となったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』(プリンタソフトウェア CD-ROM)の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない場合は次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と考えられます。

お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の**「ご相談窓口のご案内」**をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーにご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、アプリケーション固有の問題と考えられます。プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の「最新プリンタドライバの入手方法」をご覧ください。

修理の依頼方法について

●窓口へお持ちいただく場合

お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

●宅配便で送付していただく場合

商品が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、商品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。
保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製品の製造打ち切り後約7年間です。

使用済みのインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の有効活用のために、使用済みインクカートリッジ並びにインクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

キヤノンの環境保全と資源の有効活用の主旨にご賛同いただければ、お手数ですが、使用済みのインクカートリッジ並びにインクタンクを、最寄りのキヤノンカートリッジ回収協力店またはキヤノン販売営業所までお持ちください。

なお最新の回収窓口一覧、ならびに詳しいご案内につきましては、キヤノン販売ホームページにてご覧いただけます。

http://www.canon-sales.co.jp/ecology/crg_rcle.html

キヤノン製カートリッジ
回収協力店

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】

BJ プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　　GB）

使用しているOS ：Windows □XP □Me □2000 □98 □95 □NT（Ver.　　　　　　）

□Macintosh（Ver.　　　　　　）　□その他（　　　　　　）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　　）　□その他（　　　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　　）／品名（　　　　　　）

【プリンタの設定について】

プリンタドライバのバージョンNO.（　　　　　　）
コンピュータ上プリンタ設定のバージョン情報で確認できます。

【エラー表示】

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所 ：□パソコン　□プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒108-8011 東京都港区三田3-11-28

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法 第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法 第1条、第2条　等

QA7-1813-V01　102001AB10　　PRINTED IN JAPAN